

令和7年度
白河市幸福度に関する
市民アンケート調査
調査報告書

白河市

-目次-

1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
 2. 回答者の属性	 4
 3. 集計	 12
I. 安全・安心	
(1) 防犯対策の充実	12
(2) 治安の良さ	13
(3) 交通安全対策の充実	14
(4) 生活情報の伝達	15
(5) 救急医療体制の充実	16
(6) 災害に対する個人の備え	17
(7) 災害時の助け合い	18
(8) 防災性	19
(9) 安全・安心の実感	20
(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの	21
 II. 健康・福祉・子育て	
(1) 運動の実施	22
(2) 健康的な食生活	23
(3) 体の休息	24
(4) 心の安らぎ	25
(5) 医療の充実	26
(6) 福祉の充実	27
(7) 家族の理解・協力	28
(8) 子育て環境の充実	29
(9) 地域の子育てへの理解・協力	30
(10) 望む子育てができる環境の充実	31
(11) 健康の実感	32
(12) 幸せにとって特に重要だと思うもの	33
 III. 産業・雇用	
(1) 生活の安定	34
(2) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	35
(3) 仕事のやりがい	36
(4) まちの活気	37
(5) 買い物の利便性	38
(6) まちの魅力	39
(7) 生活のゆとり	40
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの	41

Ⅳ. 教育・文化・生涯学習

(1) 地域における子どもの成長	42
(2) 生きる力の習得	43
(3) 親子のコミュニケーション	44
(4) 教育環境の充実	45
(5) 興味・関心事への取組	46
(6) 文化芸術への取組	47
(7) スポーツができる環境の充実	48
(8) 生涯学習環境の充実	49
(9) 地域への愛着	50
(10) 充実した余暇や興味・関心事への取組みの実感	51
(11) 幸せにとって特に重要だと思うもの	52

Ⅴ. 都市基盤・環境

(1) バリアフリー	53
(2) 外食やショッピングの充実	54
(3) 交通の利便性	55
(4) 道路環境の充実	56
(5) まちなみの良さ	57
(6) 豊かな自然環境	58
(7) ごみや騒音	59
(8) 生活環境の充実	60
(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの	61

Ⅵ. コミュニティ

(1) 地域の人との交流のしやすさ	62
(2) 地域での交流の充実	63
(3) 自分の役割	64
(4) 頼れる人がいる実感	65
(5) 心地よい空間	66
(6) 多様性への理解	67
(7) 多様性への理解	68
(8) 地域の人とのふれあいの実感	69
(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの	70

Ⅶ. 総合

(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位	71
(2) 幸福実感	72
(3) 幸福実感 属性別結果	72

4. 調査票	82
--------------	----

1. 調査概要

(1) 調査の目的

市民の幸福度を測るアンケートを実施し、その結果を白河市行動計画における各施策の達成状況の把握や行政サービス改善の基礎資料として活用する。

(2) 調査の概要

調査対象：18歳以上の市民3,000人

調査方法：郵送による配布

郵送又はインターネット(LOGOフォーム)による回収

調査期間：令和7年5月9日～5月30日

回収結果：回収数1,002人（回収率33.4%）

郵送回答702人

インターネット回答300人

【調査結果の見方】

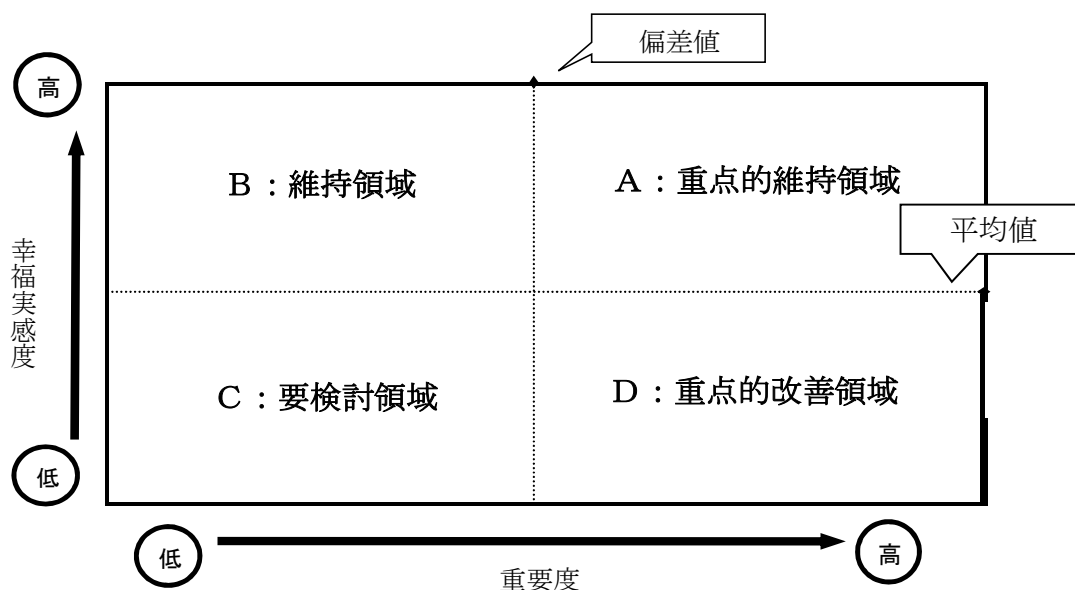
- ・回答は実数及び回答率（%）で表し、グラフについては回答率を基に作成している。
- ・回答率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・図表中の「n」は回答者総数(または該当者質問での該当者数)であり、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
※「n」が30以下の項目は参考値として掲載。
- ・回答者の属性における「年代」は、アンケート調査の回答項目と同様としているが、クロス集計においては「10～20代」としている。

【ポートフォリオ分析】

- ・幸福実感度と重要度を軸に2次元グラフで表現することで、課題を抽出。

幸福実感度の割合と重要度の偏差値を中心に4つのエリアに分け、相対的な評価として以下のカテゴリーに施策を分類。

◆幸福実感度と重要度のポートフォリオ図



A：重点的維持領域

重要度も幸福実感度も高くなっている。引き続き、幸福実感度に対する高い評価が得られるよう、取り組みの継続実施が必要である。

B：維持領域

重要度は偏差値に比べて低く、幸福実感度は高くなっている。

現状を維持しつつ、内容によっては見直しの検討が必要である。

C：要検討領域

重要度も幸福実感度も偏差値・平均値に比べて低くなっていることから、必要に応じた推進・見直しが求められる。

D：重点的改善領域

重要度は高く、幸福実感度は平均値に比べて低くなっている。最も課題のある施策であるため、今後、優先的に改善に取り組んでいくことが重要である。

◆幸福実感度の算出式

$$\text{幸福実感度} = \frac{\text{感じる(大いに感じる・まあまあ感じる)} \times \text{回答数}}{\text{回答者総数} - \text{無回答数}}$$

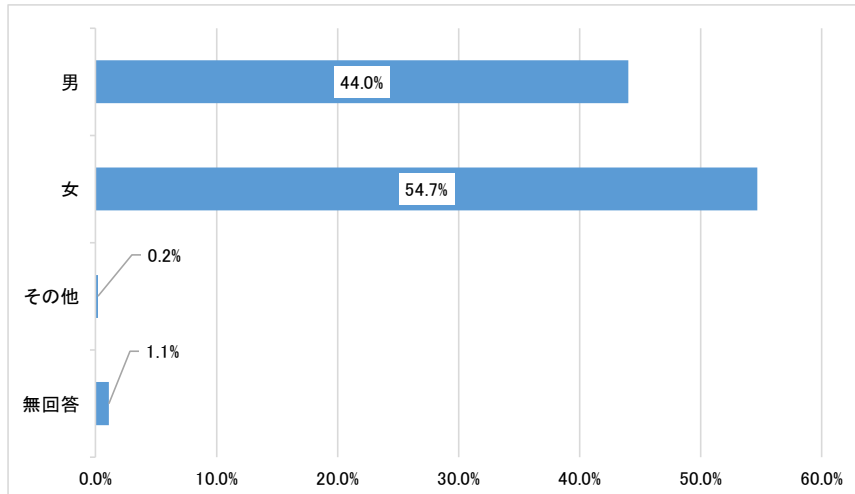
◆重要度の算出式

$$\text{重要度} = 50 + \frac{(\text{「幸せにとって特に重要なもの：1位」} \times 3 \text{点} + \text{「幸せにとって特に重要なもの：2位」} \times 2 \text{点} + \text{「幸せにとって特に重要なもの：2位」} \times 1 \text{点}) - \text{平均点}}{\text{標準偏差}}$$

2. 回答者の属性

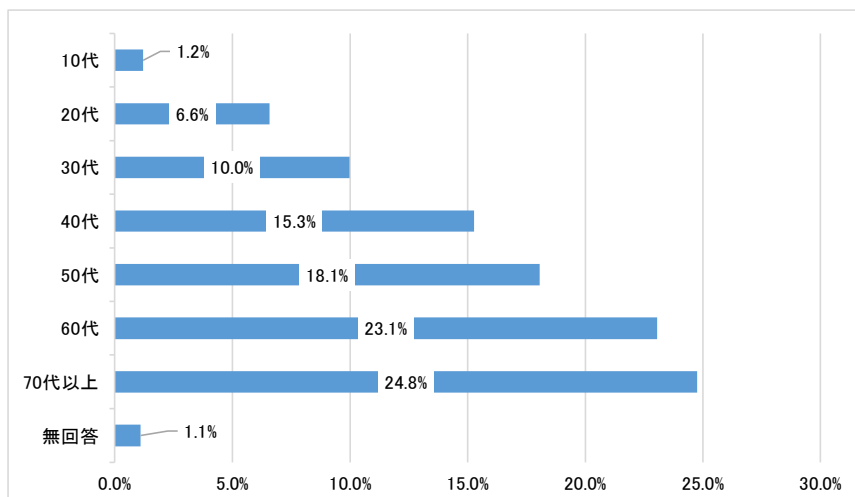
(1)性別

No	回答	回答数	回答率
1	男性	441	44.0%
2	女性	548	54.7%
3	その他	2	0.2%
4	無回答	11	1.1%
	計	1002	100.0%



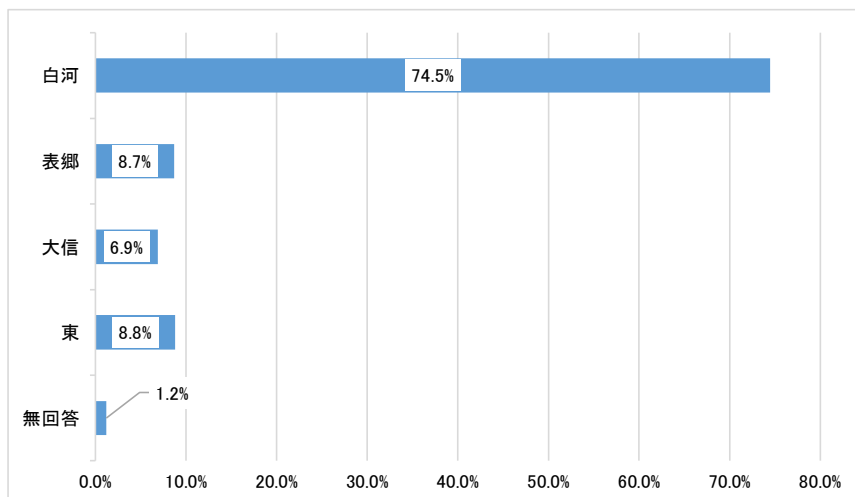
(2)年代

No	回答	回答数	回答率
1	10代	12	1.2%
2	20代	66	6.6%
3	30代	100	10.0%
4	40代	153	15.3%
5	50代	181	18.1%
6	60代	231	23.1%
7	70代以上	248	24.8%
8	無回答	11	1.1%
	計	1002	100.0%



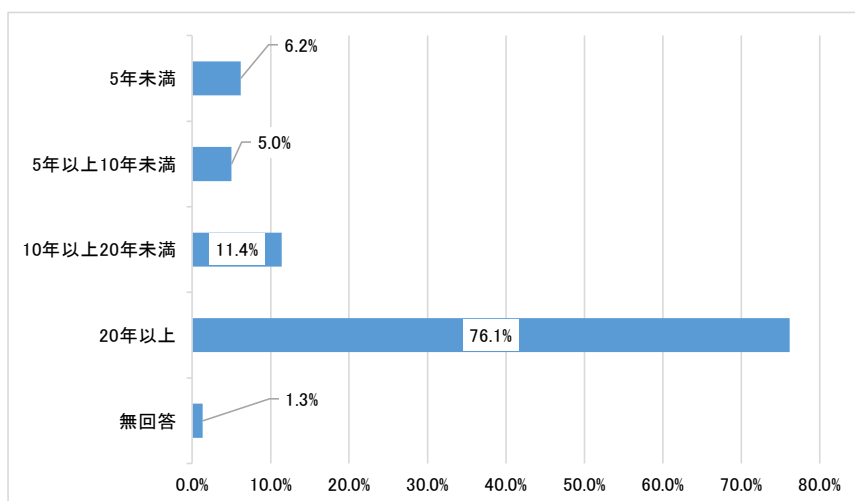
(3)居住地

No	回答	回答数	回答率
1	白河地域	746	74.5%
2	表郷地域	87	8.7%
3	大信地域	69	6.9%
4	東地域	88	8.8%
5	無回答	12	1.2%
	計	1002	100.0%



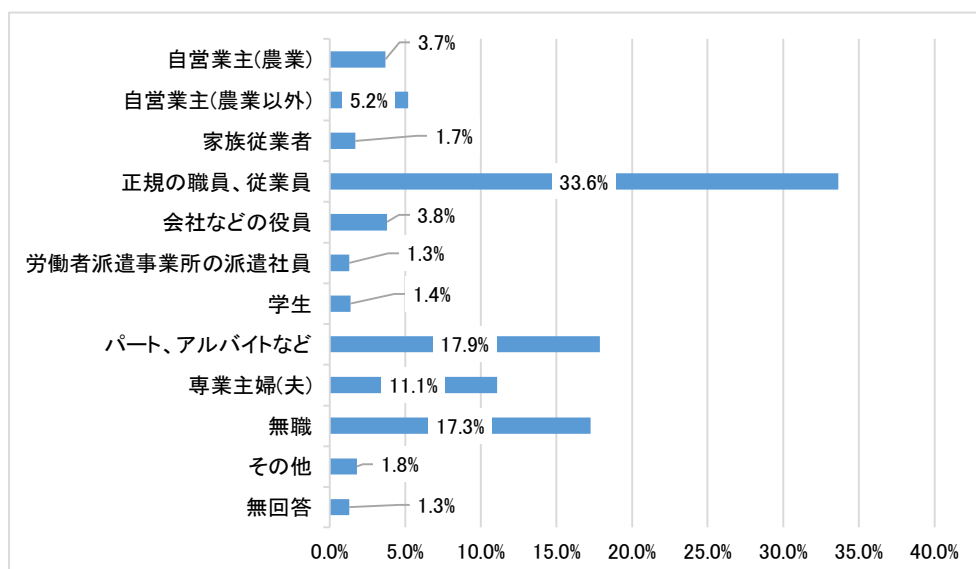
(4)居住年数

No	回答	回答数	回答率
1	5年未満	62	6.2%
2	5年以上10年未満	50	5.0%
3	10年以上20年未満	114	11.4%
4	20年以上	763	76.1%
5	無回答	13	1.3%
	計	1002	100.0%



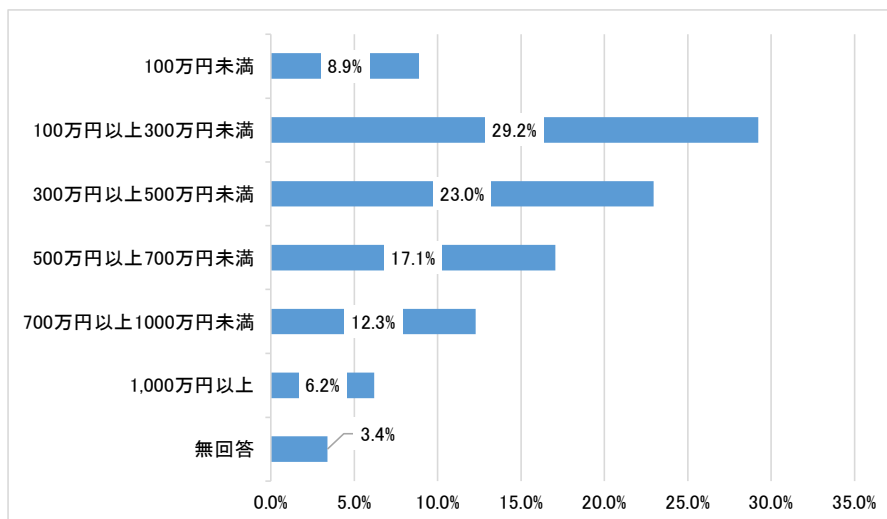
(5)就業形態

No	回答	回答数	回答率
1	自営業主(農業)	37	3.7%
2	自営業主(農業以外)	52	5.2%
3	家族従事者	17	1.7%
4	正規の職員、従業員	337	33.6%
5	会社などの役員	38	3.8%
6	労働者派遣事業所の派遣社員	13	1.3%
7	学生	14	1.4%
8	パート、アルバイトなど	179	17.9%
9	専業主婦(夫)	111	11.1%
10	無職	173	17.3%
11	その他	18	1.8%
12	無回答	13	1.3%
	計	1002	100.0%



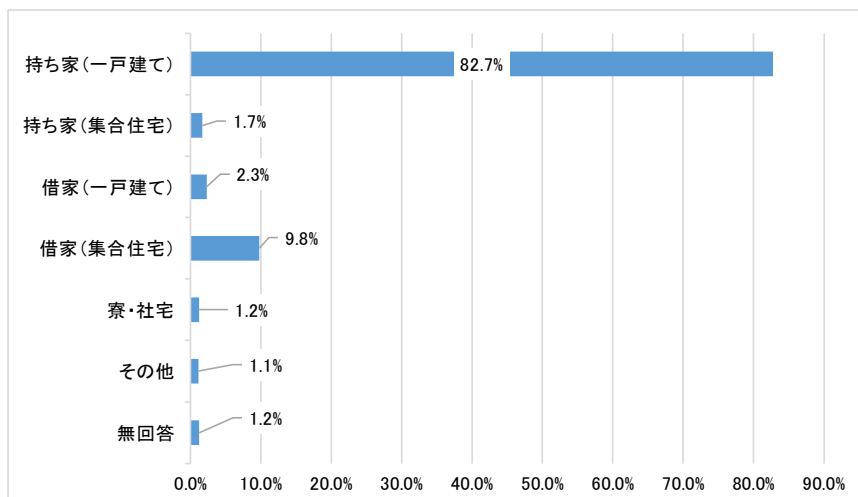
(6)世帯年収

No	回答	回答数	回答率
1	100万円未満	89	8.9%
2	100万円以上300万円未満	293	29.2%
3	300万円以上500万円未満	230	23.0%
4	500万円以上700万円未満	171	17.1%
5	700万円以上1000万円未満	123	12.3%
6	1,000万円以上	62	6.2%
7	無回答	34	3.4%
	計	1002	100.0%



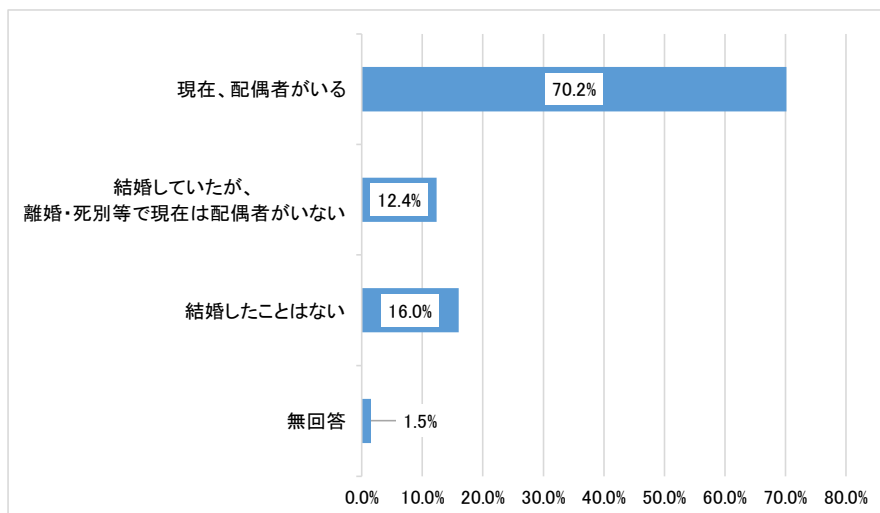
(7)居住形態

No	回答	回答数	回答率
1	持ち家（一戸建て）	829	82.7%
2	持ち家（集合住宅）	17	1.7%
3	借家（一戸建て）	23	2.3%
4	借家（集合住宅）	98	9.8%
5	寮・社宅	12	1.2%
6	その他	11	1.1%
7	無回答	12	1.2%
	計	1002	100.0%



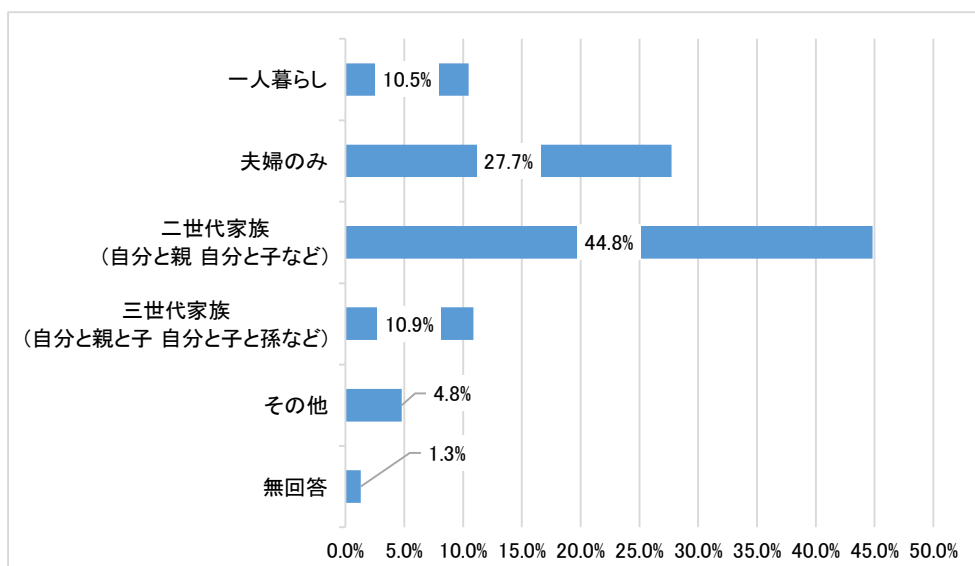
(8)配偶者の有無

No	回答	回答数	回答率
1	現在、配偶者がいる	703	70.2%
2	結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	124	12.4%
3	結婚したことはない	160	16.0%
4	無回答	15	1.5%
	計	1002	100.0%



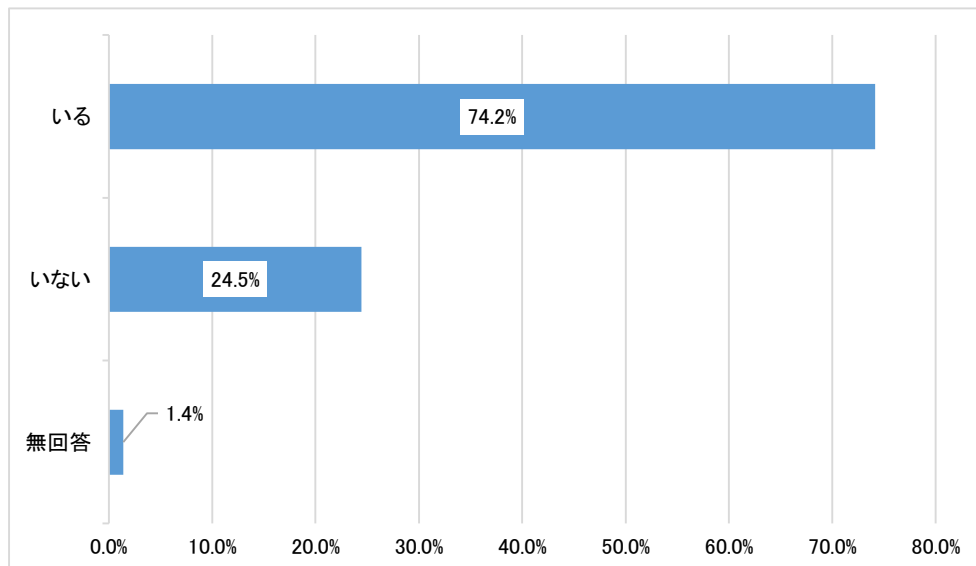
(9)家族構成

No	回答	回答数	回答率
1	一人暮らし	105	10.5%
2	夫婦のみ	278	27.7%
3	二世世代家族 (自分と親 自分と子など)	449	44.8%
4	三世世代家族 (自分と親と子 自分と子と孫など)	109	10.9%
5	その他	48	4.8%
6	無回答	13	1.3%
	計	1002	100.0%



(10)子どもの有無

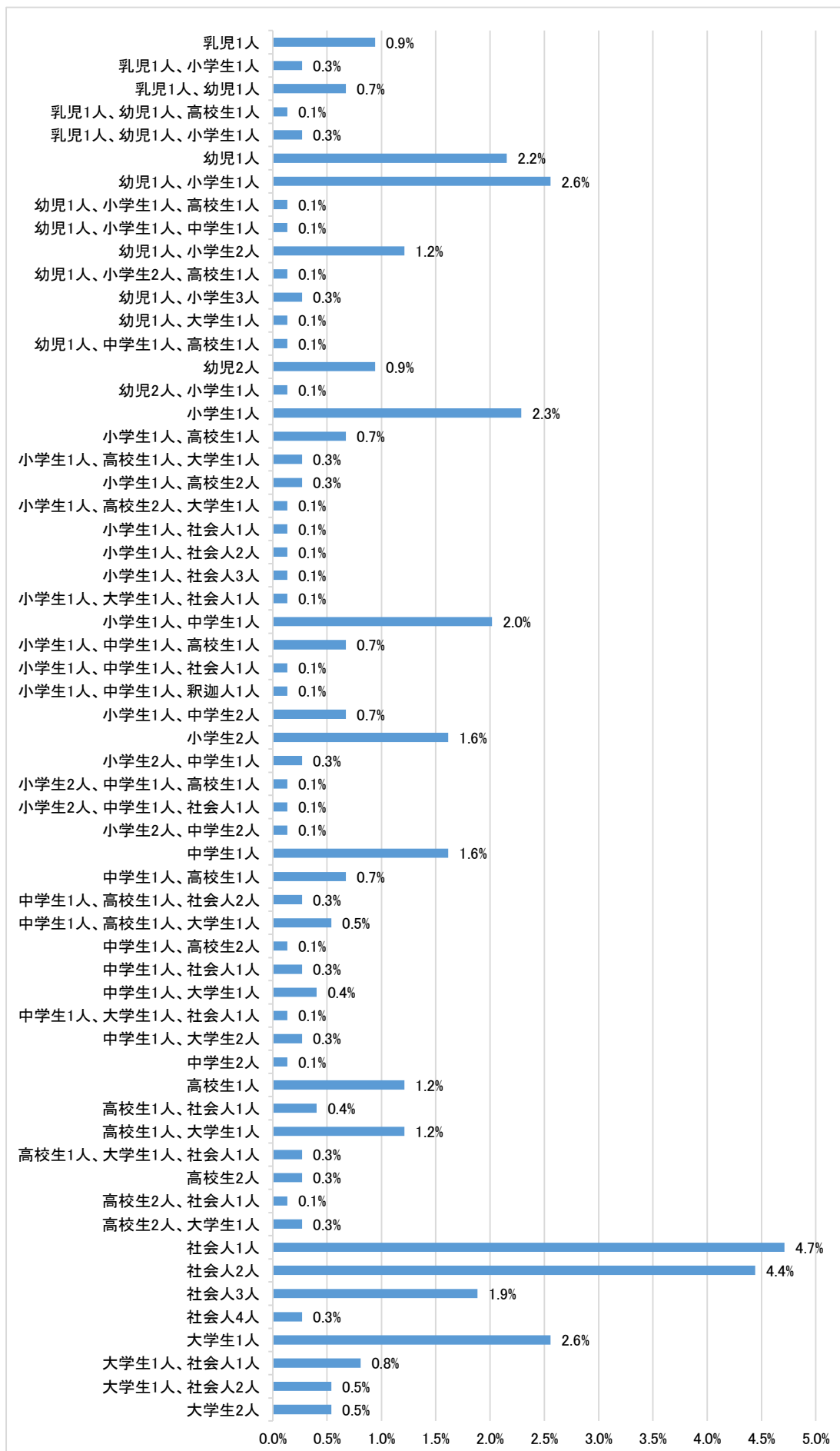
No	回答	回答数	回答率
1	いる	743	74.2%
2	いない	245	24.5%
3	無回答	14	1.4%
	計	1002	100.0%



(11)回答者のお子さんの属性

No	回答	回答数	回答率
1	乳児1人	7	0.9%
2	乳児1人、小学生1人	2	0.3%
3	乳児1人、幼児1人	5	0.7%
4	乳児1人、幼児1人、高校生1人	1	0.1%
5	乳児1人、幼児1人、小学生1人	2	0.3%
6	幼児1人	16	2.2%
7	幼児1人、小学生1人	19	2.6%
8	幼児1人、小学生1人、高校生1人	1	0.1%
9	幼児1人、小学生1人、中学生1人	1	0.1%
10	幼児1人、小学生2人	9	1.2%
11	幼児1人、小学生2人、高校生1人	1	0.1%
12	幼児1人、小学生3人	2	0.3%
13	幼児1人、大学生1人	1	0.1%
14	幼児1人、中学生1人、高校生1人	1	0.1%
15	幼児2人	7	0.9%
16	幼児2人、小学生1人	1	0.1%
17	小学生1人	17	2.3%
18	小学生1人、高校生1人	5	0.7%
19	小学生1人、高校生1人、大学生1人	2	0.3%
20	小学生1人、高校生2人	2	0.3%
21	小学生1人、高校生2人、大学生1人	1	0.1%
22	小学生1人、社会人1人	1	0.1%
23	小学生1人、社会人2人	1	0.1%
24	小学生1人、社会人3人	1	0.1%
25	小学生1人、大学生1人、社会人1人	1	0.1%
26	小学生1人、中学生1人	15	2.0%
27	小学生1人、中学生1人、高校生1人	5	0.7%
28	小学生1人、中学生1人、社会人1人	1	0.1%
29	小学生1人、中学生1人、釈迦人1人	1	0.1%
30	小学生1人、中学生2人	5	0.7%
31	小学生2人	12	1.6%
32	小学生2人、中学生1人	2	0.3%
33	小学生2人、中学生1人、高校生1人	1	0.1%
34	小学生2人、中学生1人、社会人1人	1	0.1%
35	小学生2人、中学生2人	1	0.1%
36	中学生1人	12	1.6%
37	中学生1人、高校生1人	5	0.7%
38	中学生1人、高校生1人、社会人2人	2	0.3%
39	中学生1人、高校生1人、大学生1人	4	0.5%
40	中学生1人、高校生2人	1	0.1%
41	中学生1人、社会人1人	2	0.3%
42	中学生1人、大学生1人	3	0.4%
43	中学生1人、大学生1人、社会人1人	1	0.1%
44	中学生1人、大学生2人	2	0.3%
45	中学生2人	1	0.1%
46	高校生1人	9	1.2%
47	高校生1人、社会人1人	3	0.4%
48	高校生1人、大学生1人	9	1.2%
49	高校生1人、大学生1人、社会人1人	2	0.3%
50	高校生2人	2	0.3%
51	高校生2人、社会人1人	1	0.1%
52	高校生2人、大学生1人	2	0.3%
53	社会人1人	35	4.7%
54	社会人2人	33	4.4%
55	社会人3人	14	1.9%
56	社会人4人	2	0.3%
57	大学生1人	19	2.6%
58	大学生1人、社会人1人	6	0.8%
59	大学生1人、社会人2人	4	0.5%
60	大学生2人	4	0.5%
61	無回答	414	55.7%

(11)回答者のお子さんの属性



※「無回答」は除く

3. 集計

Ⅰ. 安全・安心

(1) 防犯対策の充実

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問1(1) お住いの地域は、防犯対策（街灯、住民による見守りなど）が
しっかりしていると感じますか？

【全体結果】

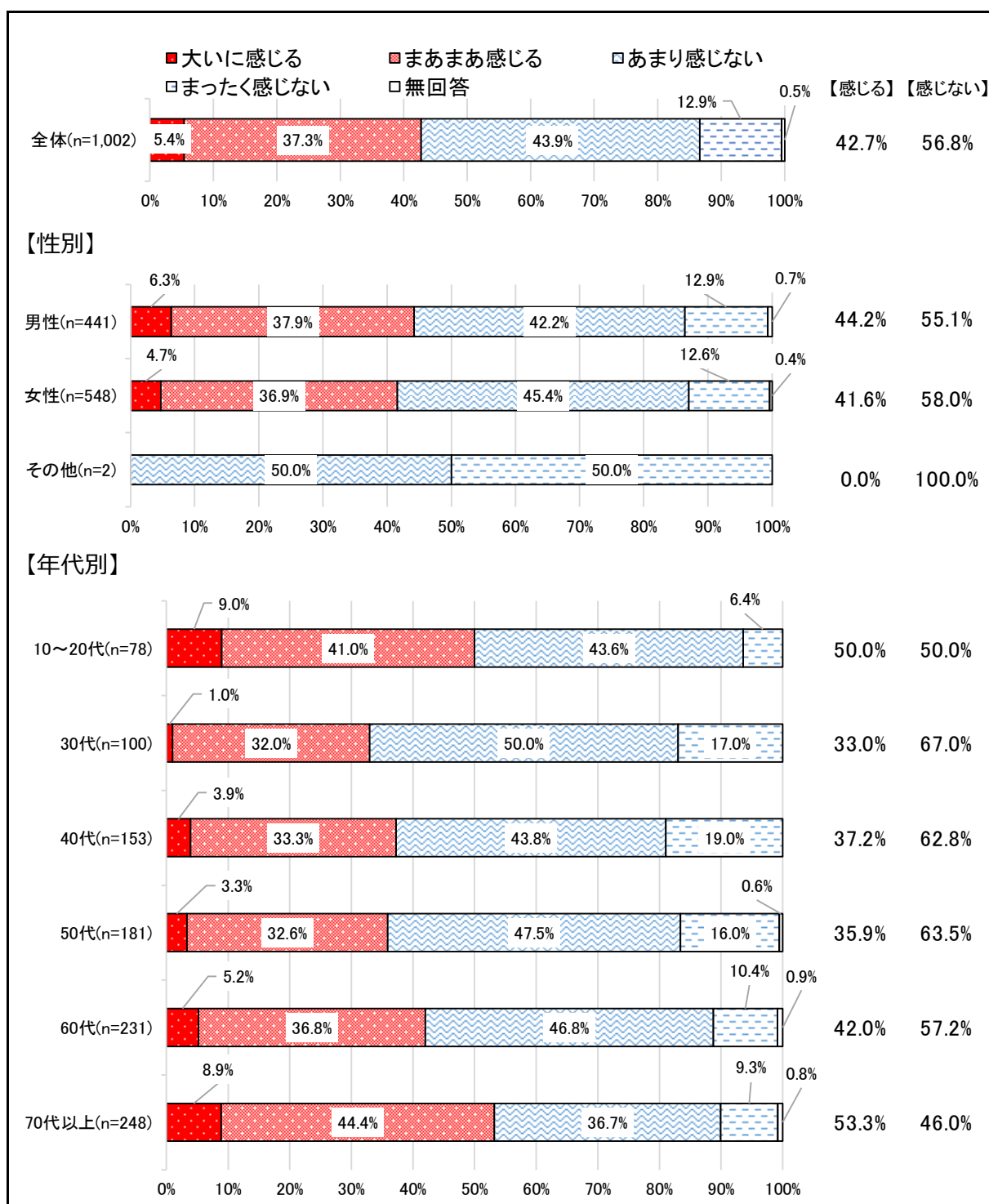
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は56.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の42.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が44.2%であり、女性の41.6%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で53.3%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で67.0%と最も高くなっている。



(2) 治安の良さ

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

問 1 (2) お住いの地域は、治安が良く、安心して暮らせると感じますか？

【全体結果】

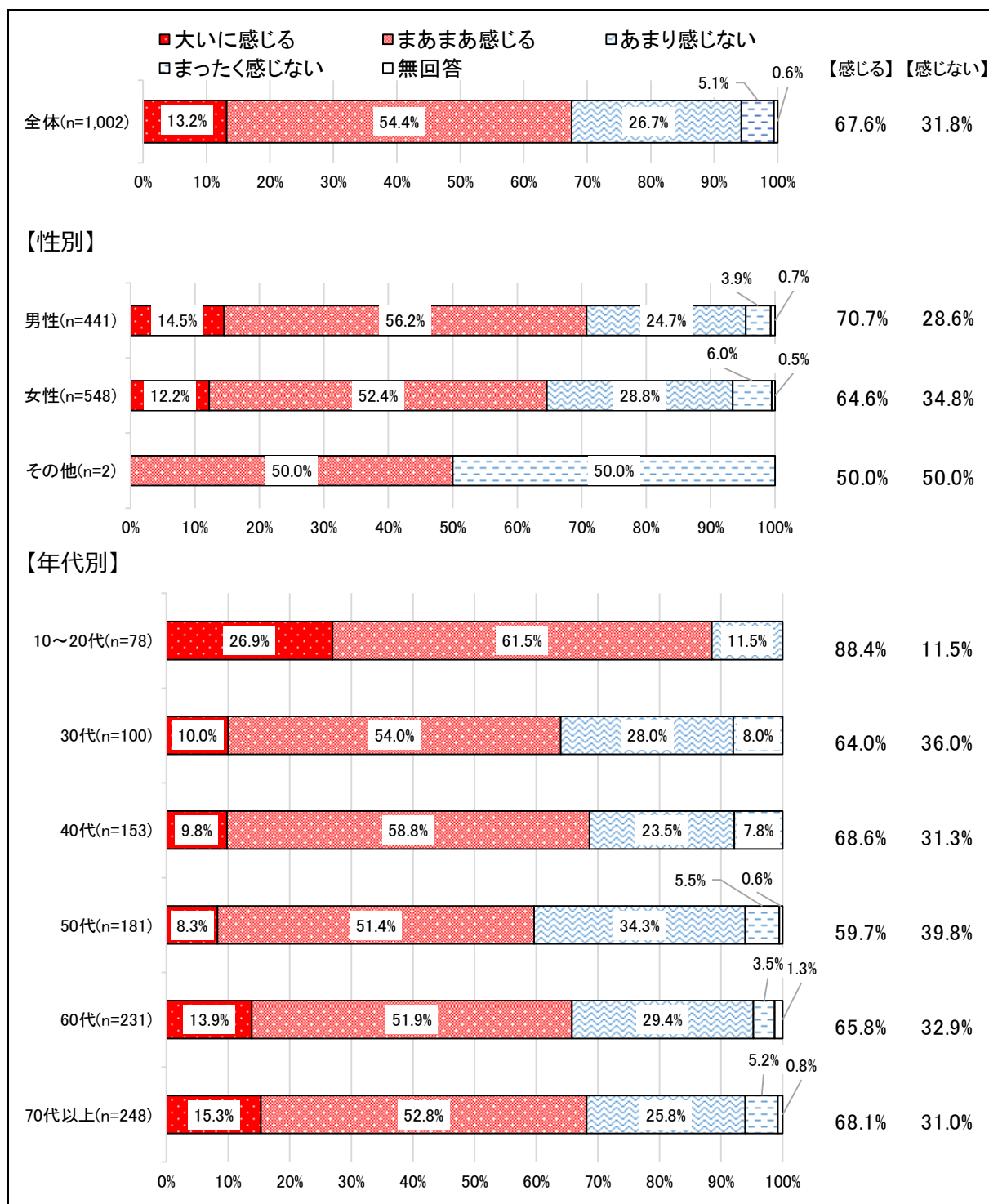
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は67.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の31.8%を上回る。

【属性別結果】

・ 性別：「感じる」は男性が70.7%であり、女性の64.6%を上回っている。

・ 年代別：「感じる」は10～20代で88.4%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で39.8%と最も高くなっている。



(3) 交通安全対策の充実

■ <感じない>が約5割を占める。

問1(3) お住いの地域は、交通安全対策がしっかりしていると感じますか？

【全体結果】

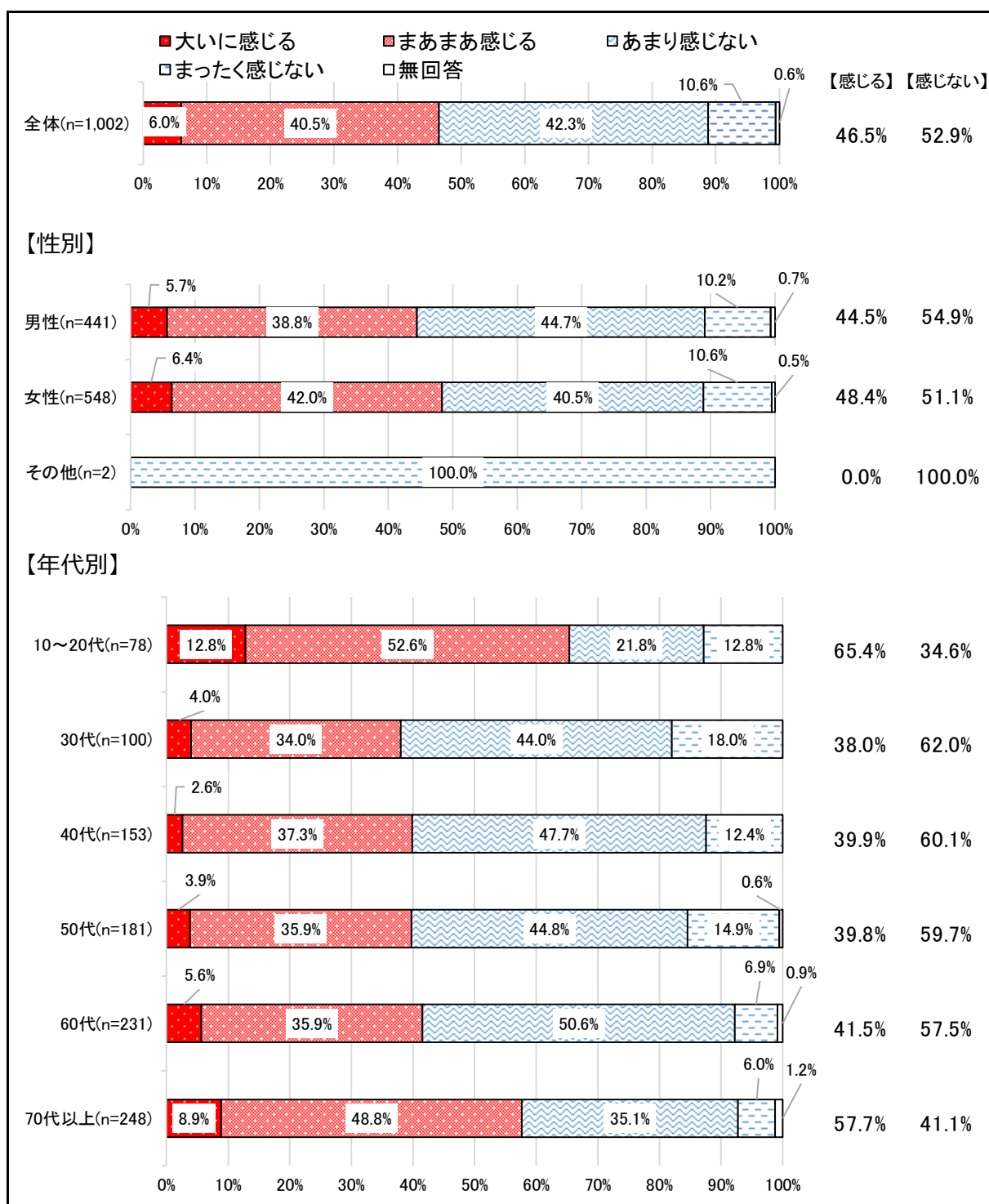
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は52.9%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の46.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が48.4%であり、男性の44.5%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で65.4%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で62.0%と最も高くなっている。



(4) 生活情報の伝達

■ <感じる>が5割台半ばを占める。

問1(4) あなたは、生活に必要な情報が届いていると感じますか？

【全体結果】

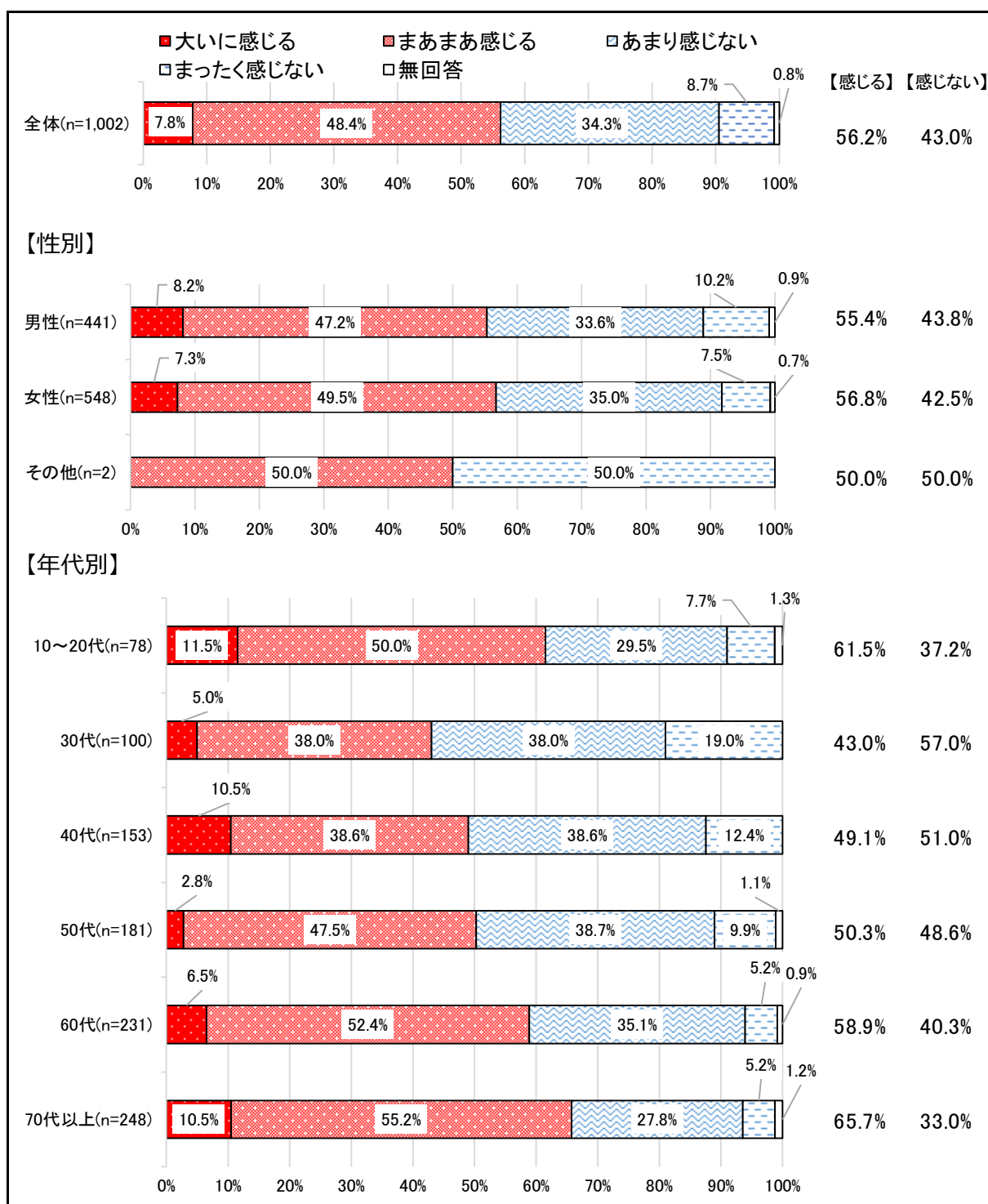
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は56.2%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の43.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が56.8%であり、男性の55.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で65.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で57.0%と最も高くなっている。



(5) 救急医療体制の充実

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問1(5) お住いの地域は、万が一の際の救急医療体制が確保されていると感じますか？

【全体結果】

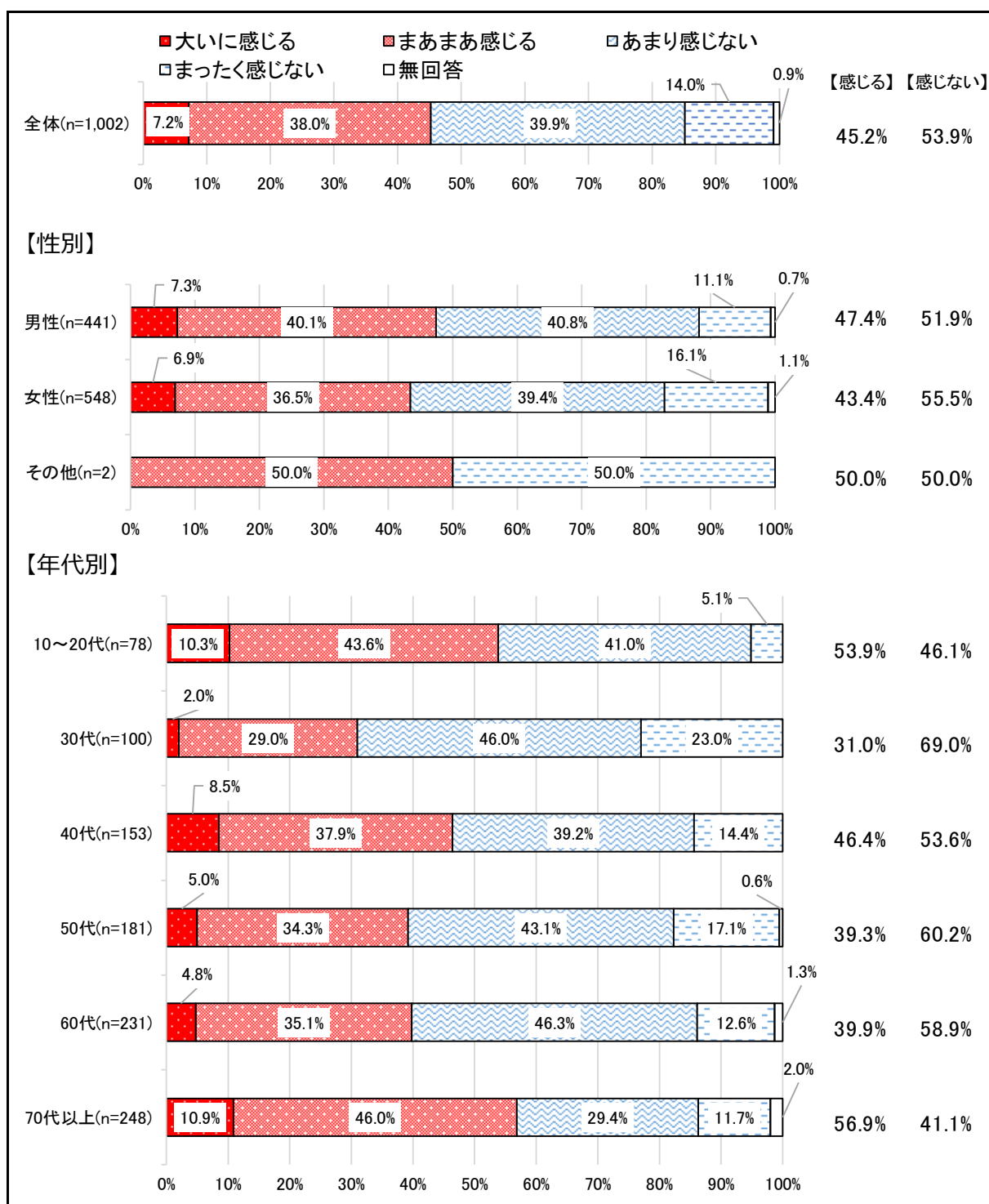
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は53.9%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の45.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が47.4%であり、女性の43.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で56.9%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で69.0%と最も高くなっている。



（６）災害に対する個人の備え

■ <感じない>が約6割を占める。

問１（６） あなたは、家庭において、災害（地震・火災・風水害など）に対する自主的な備えができていると感じますか？

【全体結果】

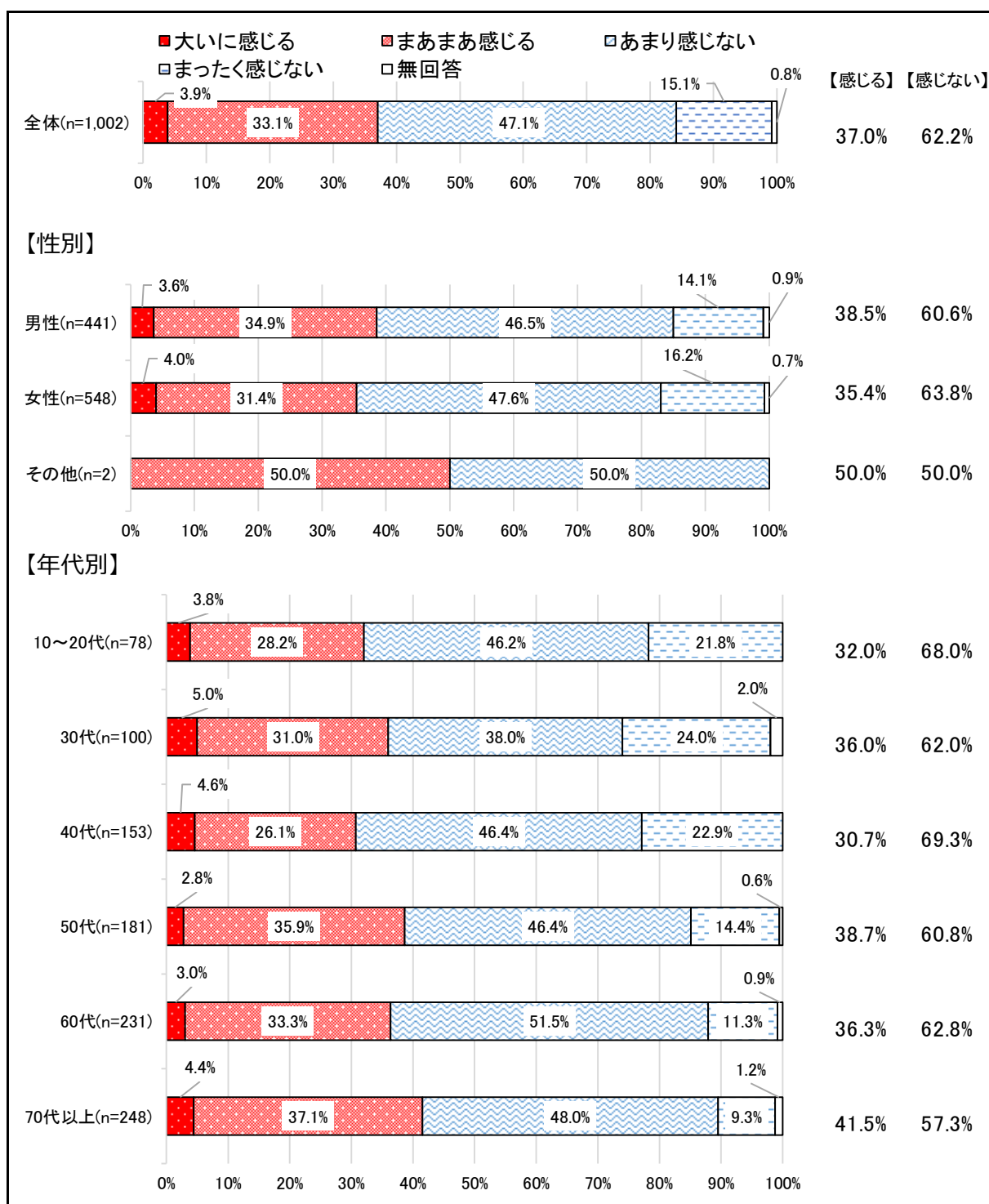
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は62.2%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の37.0%を上回る。

【属性別結果】

・ 性別：「感じる」は男性が38.5%であり、女性の35.4%を上回っている。

・ 年代別：「感じる」は70代以上で41.5%と最も高くなっている。

「感じない」は40代で69.3%と最も高くなっている。



(7) 災害時の助け合い

■ <感じる>が約5割を占める。

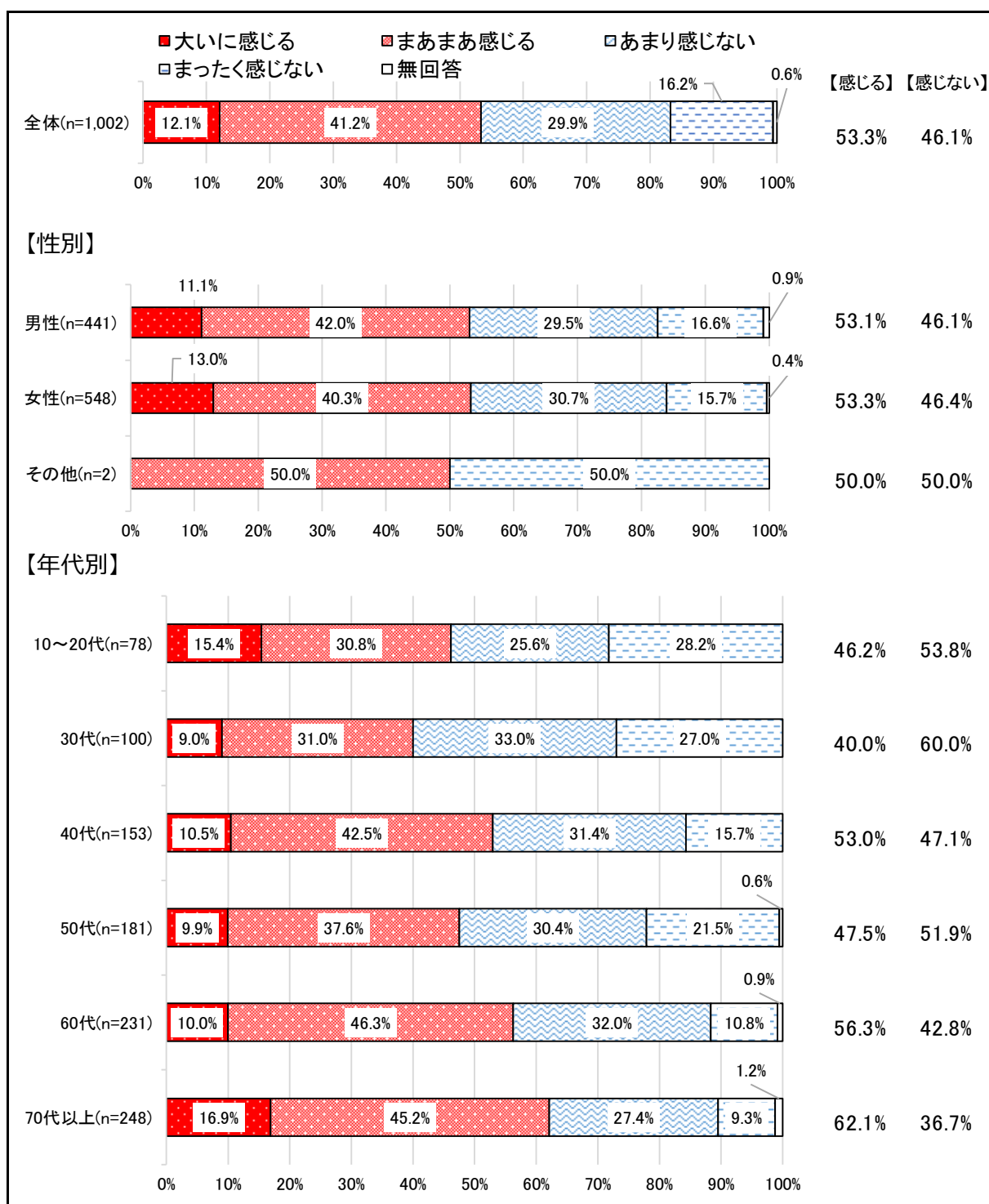
問1(7) あなたは、災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は53.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の46.1%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は70代以上で62.1%と最も高くなっている。
「感じない」は30代で60.0%と最も高くなっている。



(8) 防災性

■ <感じる>が約5割を占める。

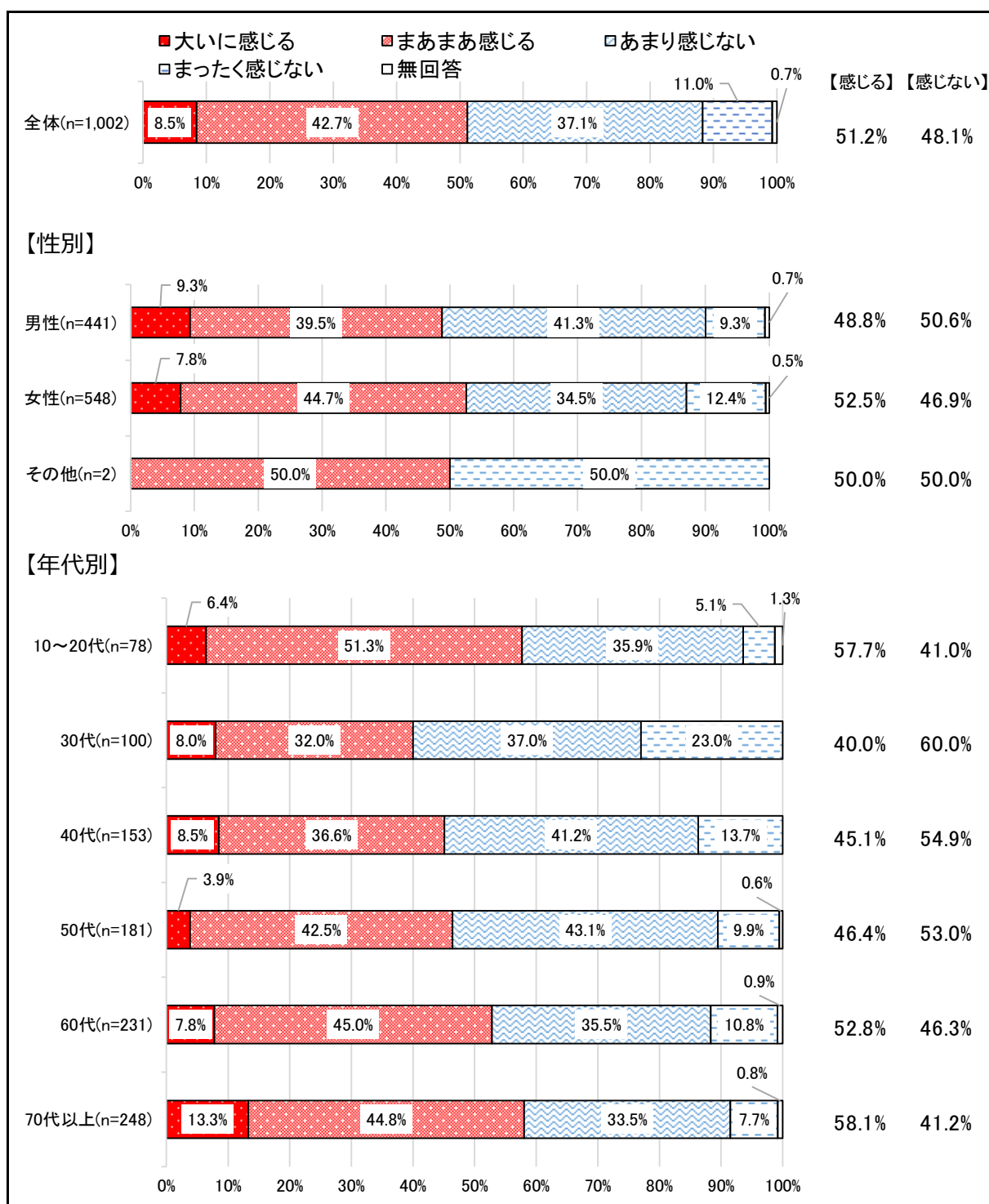
問1(8) お住いの地域は、災害に強いと感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は51.2%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の48.1%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は女性が52.5%であり、男性の48.8%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は70代以上で58.1%と最も高く、次いで10～20代で57.7%となっている。
「感じない」は30代で60.0%と最も高くなっている。



(9) 安全・安心の実感

■ <感じる>が約6割を占める。

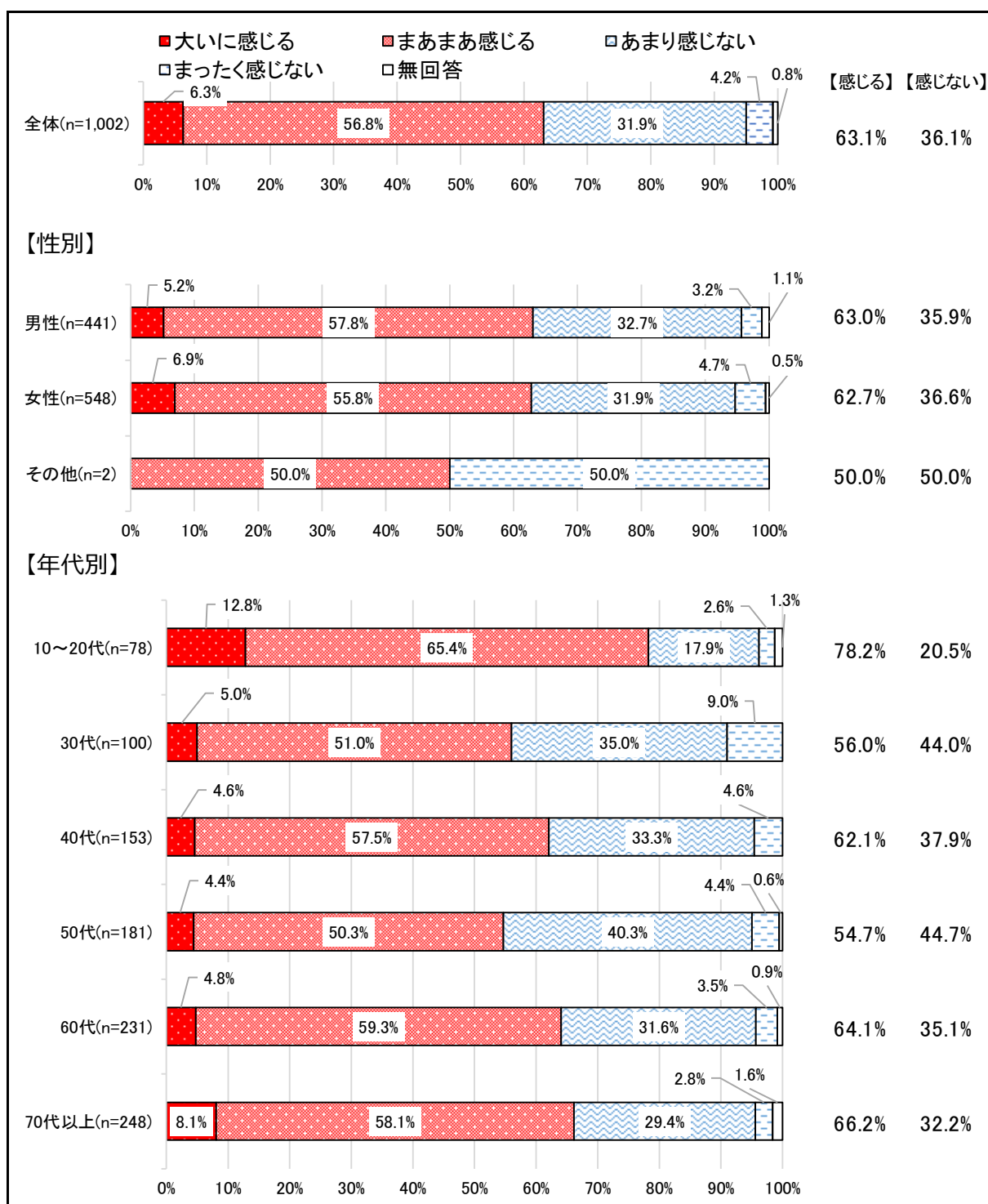
問1(9) あなたは、(1)から(8)までを総合して、安全で安心な生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は63.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の36.1%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で78.2%と最も高くなっている。
「感じない」は50代で44.7%と最も高くなっている。

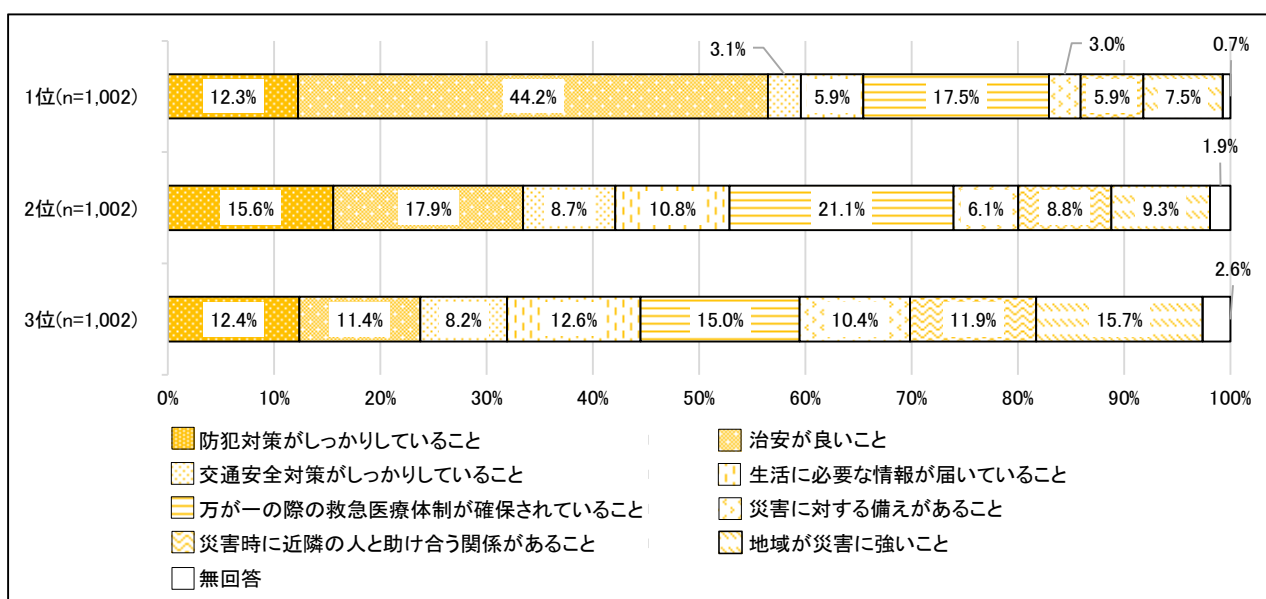


(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

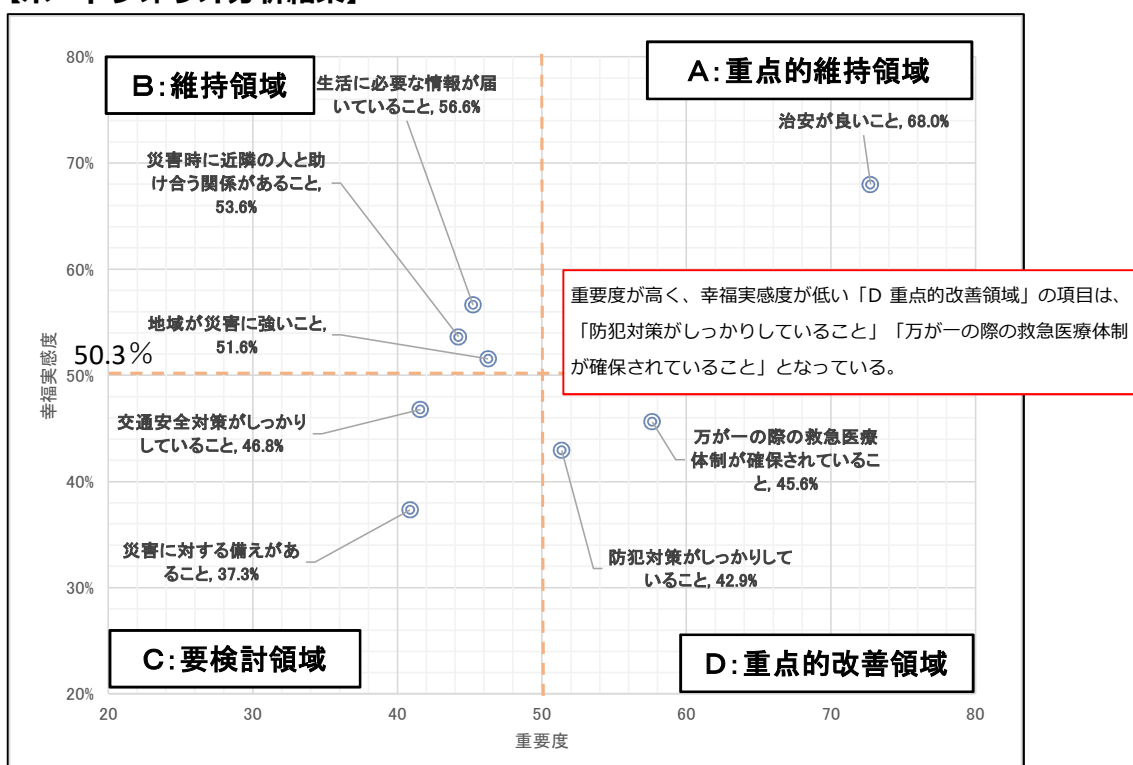
- 【第1位】「治安が良いこと」が4割台半ば
- 【第2位】「万が一の際の救急医療体制が確保されていること」が約2割
- 【第3位】「地域が災害に強いこと」が1割台半ば

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「治安が良いこと」が44.2%であり、最も高くなっている。次いで、「万が一の際の救急医療体制が確保されていること」が17.5%、「防犯対策がしっかりしていること」が12.3%となっている。また、第2位として選択した項目は「万が一の際の救急医療体制が確保されていること」が21.1%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が15.7%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



Ⅱ. 健康・福祉・子育て

(1) 運動の実施

■ <感じない>が約5割を占める。

問3 (1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動することができていると感じますか？

【全体結果】

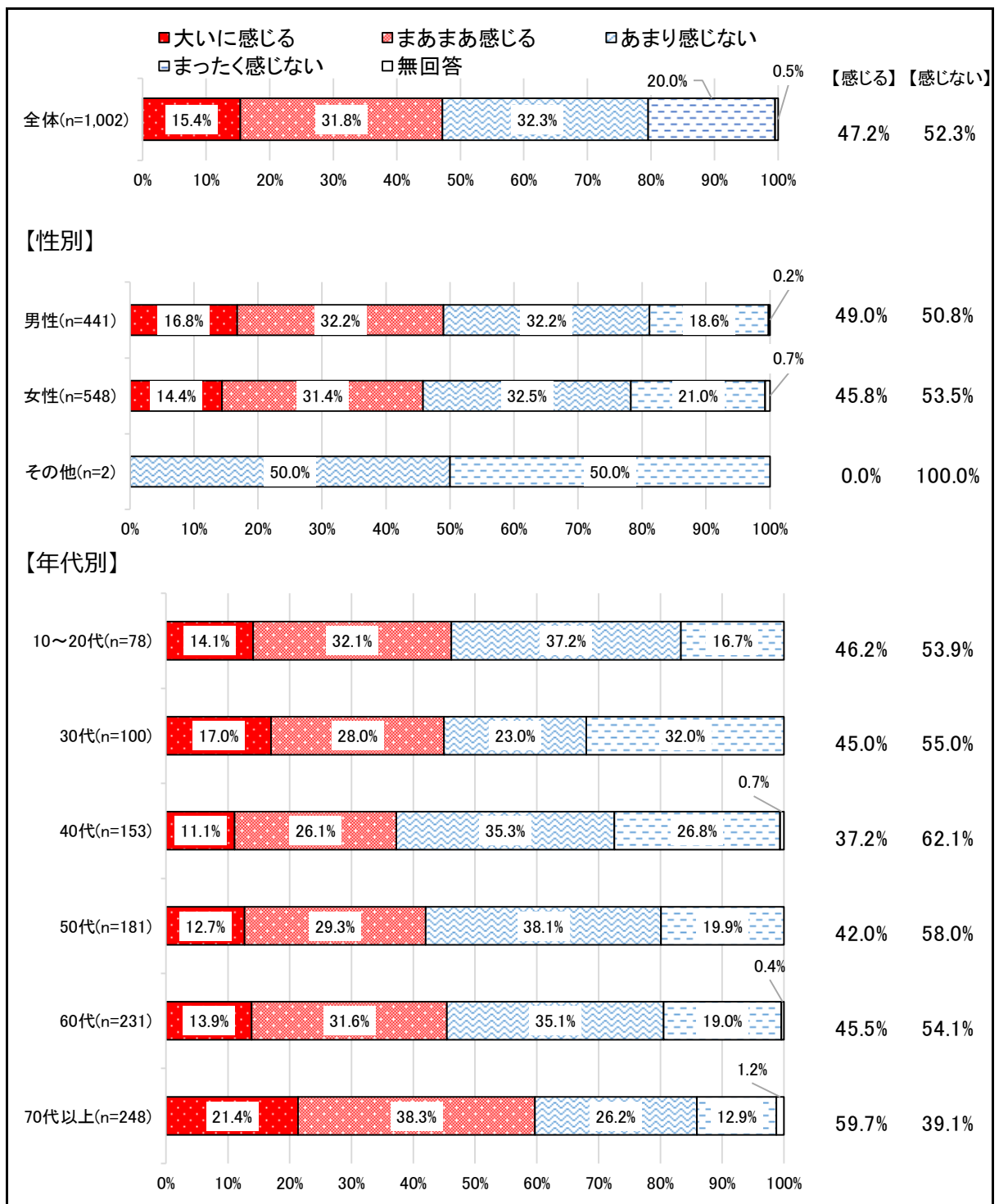
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は52.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の47.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が49.0%であり、女性の45.8%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で59.7%と最も高くなっている。

「感じない」は40代で62.1%と最も高くなっている。



(2) 健康的な食生活

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

問3(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

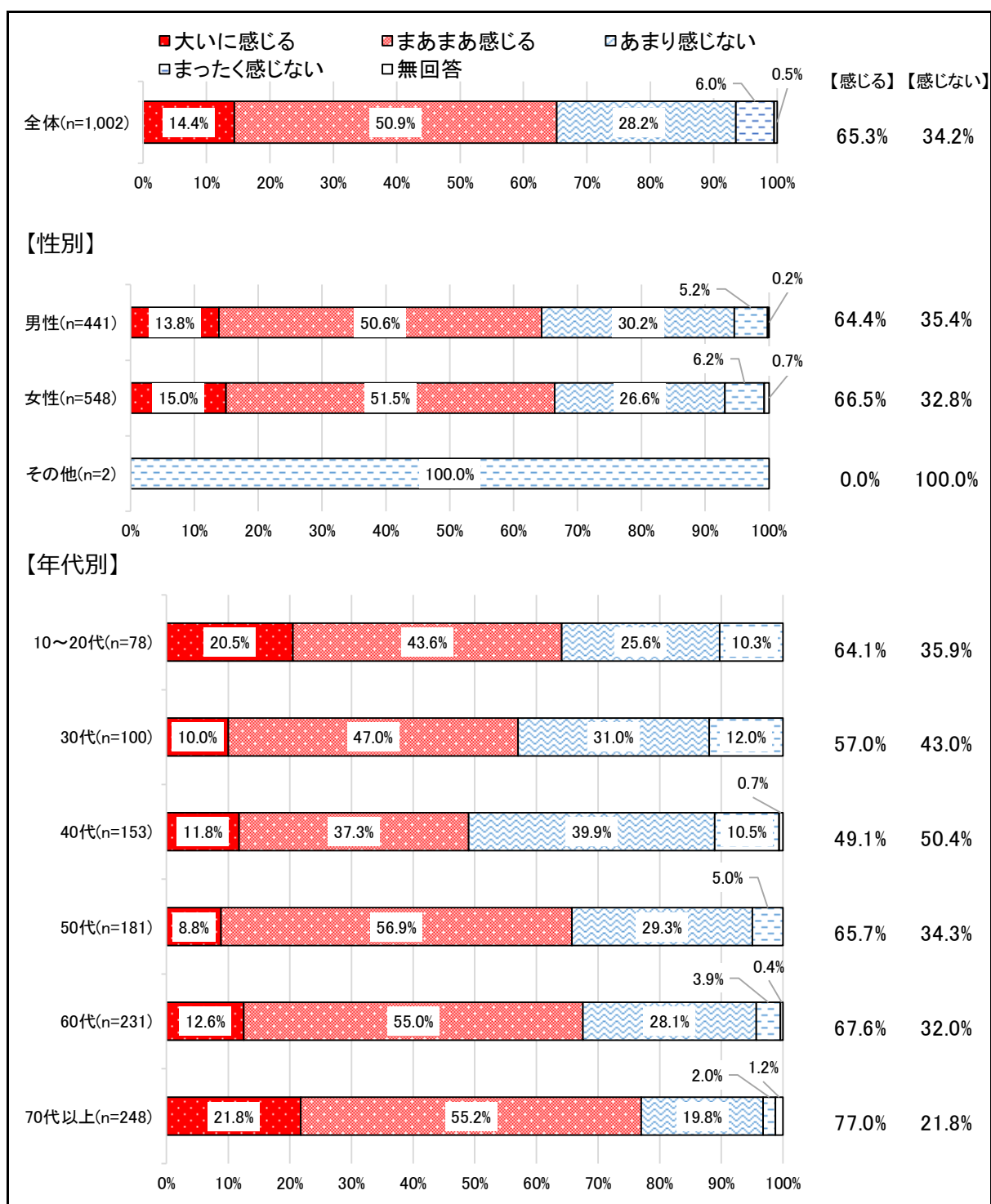
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は65.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の34.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が66.5%であり、男性の64.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で77.0%と最も高くなっている。

「感じない」は40代で50.4%と最も高くなっている。



(3) 体の休息

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

問3 (3) あなたは、体を休めることができていると感じますか？

【全体結果】

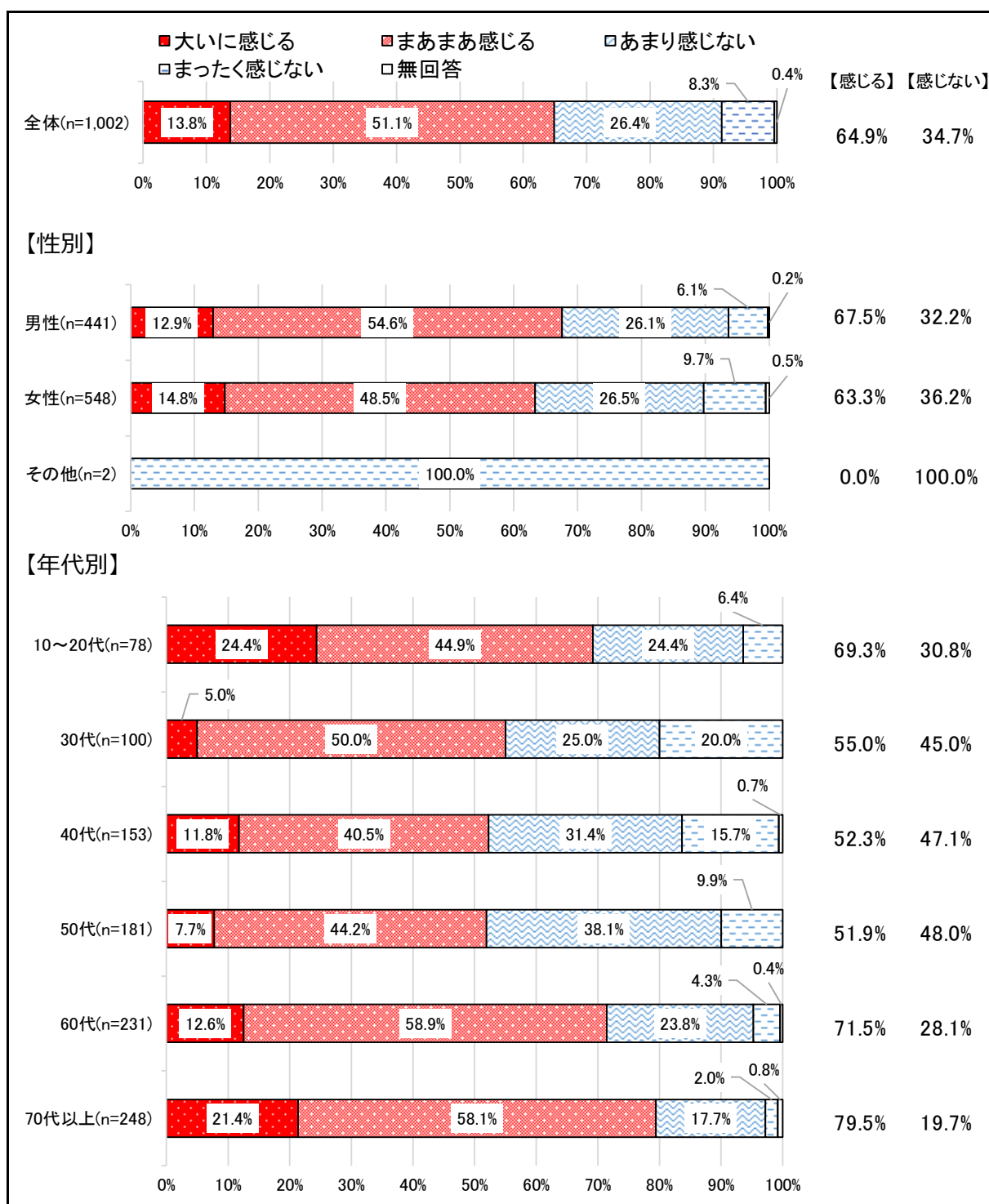
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は64.9%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の34.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が67.5%であり、女性の63.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で79.5%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で48.0%と最も高くなっている。



(4) 心の安らぎ

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

問3(4) あなたは、楽しい、うれしい、面白いなど、明るい気持ちになることが多いと感じますか？

【全体結果】

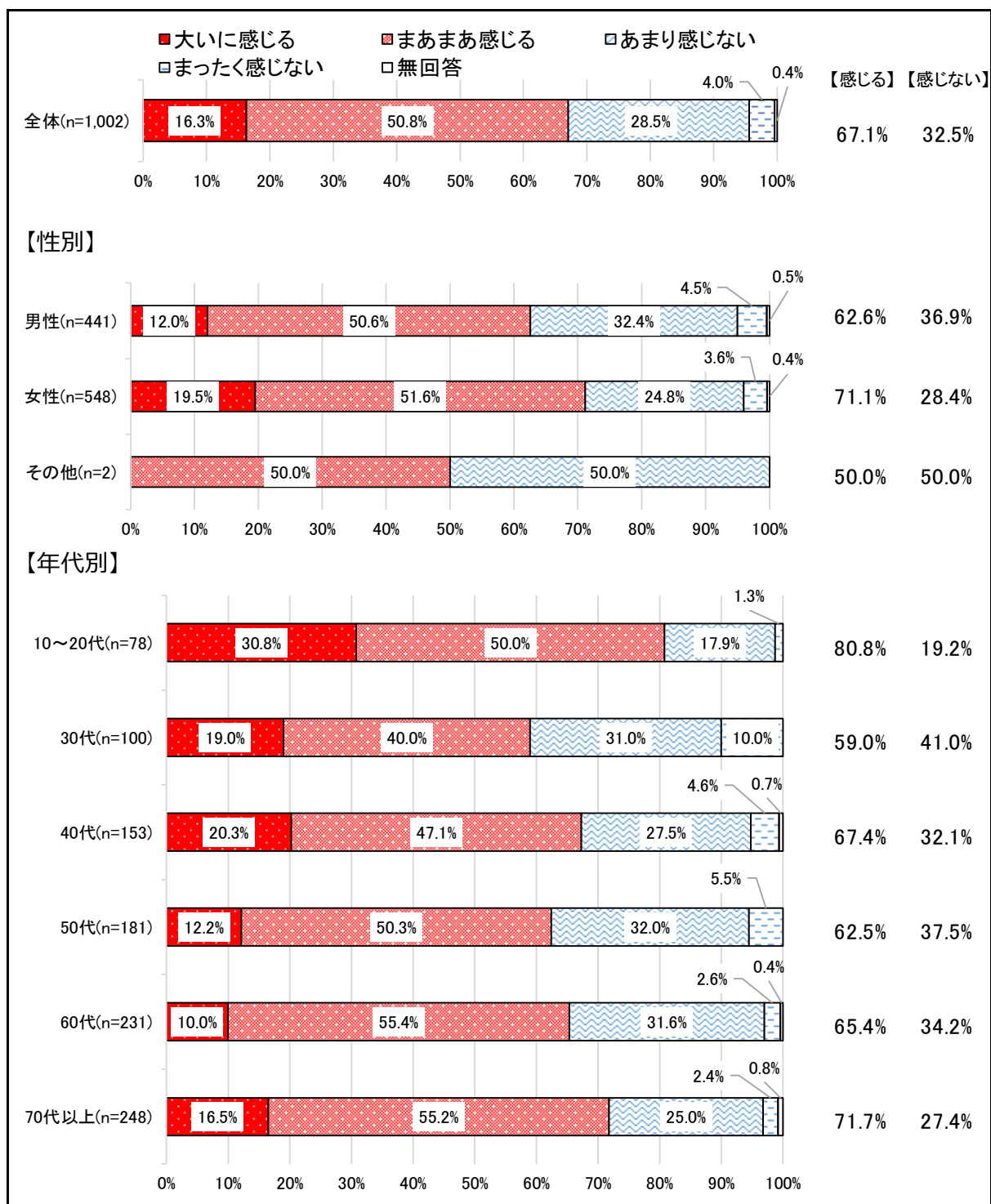
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は67.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の32.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が71.1%であり、男性の62.6%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で80.8%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で41.0%と最も高くなっている。



(5) 医療の充実

■ <感じる>が約5割を占める。

問3 (5) お住いの地域は、安心してかかることができる医療機関 (病院や薬局など) が充実していると感じますか？

【全体結果】

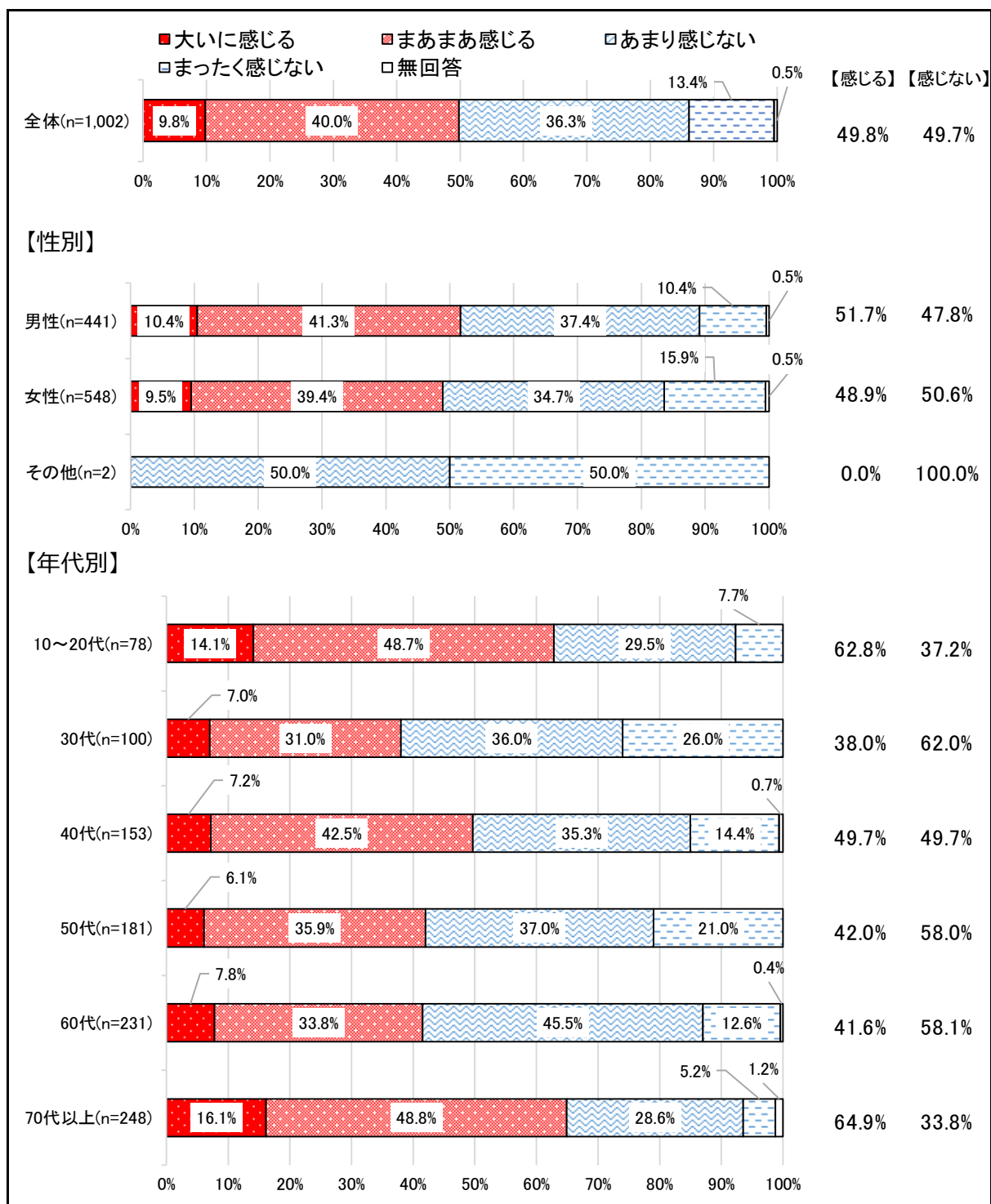
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は49.7%、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は49.8%であり、差は見られない。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が51.7%であり、女性の48.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で64.9%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で62.0%と最も高くなっている。



(6) 福祉の充実

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問3(6) お住いの地域は、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？

【全体結果】

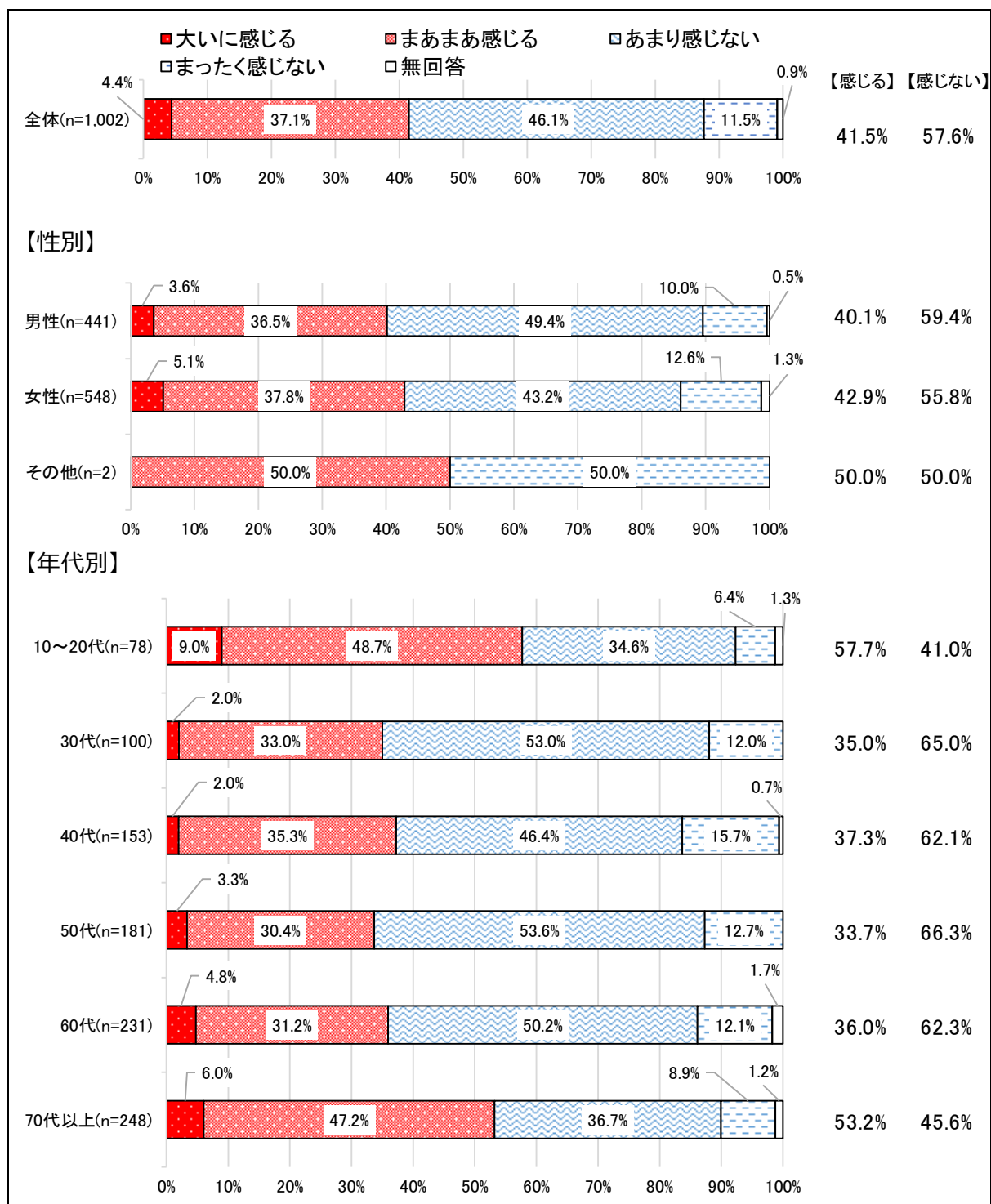
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は57.6%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の41.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が42.9%であり、男性の40.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で57.7%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で66.3%と最も高くなっている。



(7) 家族の理解・協力

■ <感じる>が約7割を占める。

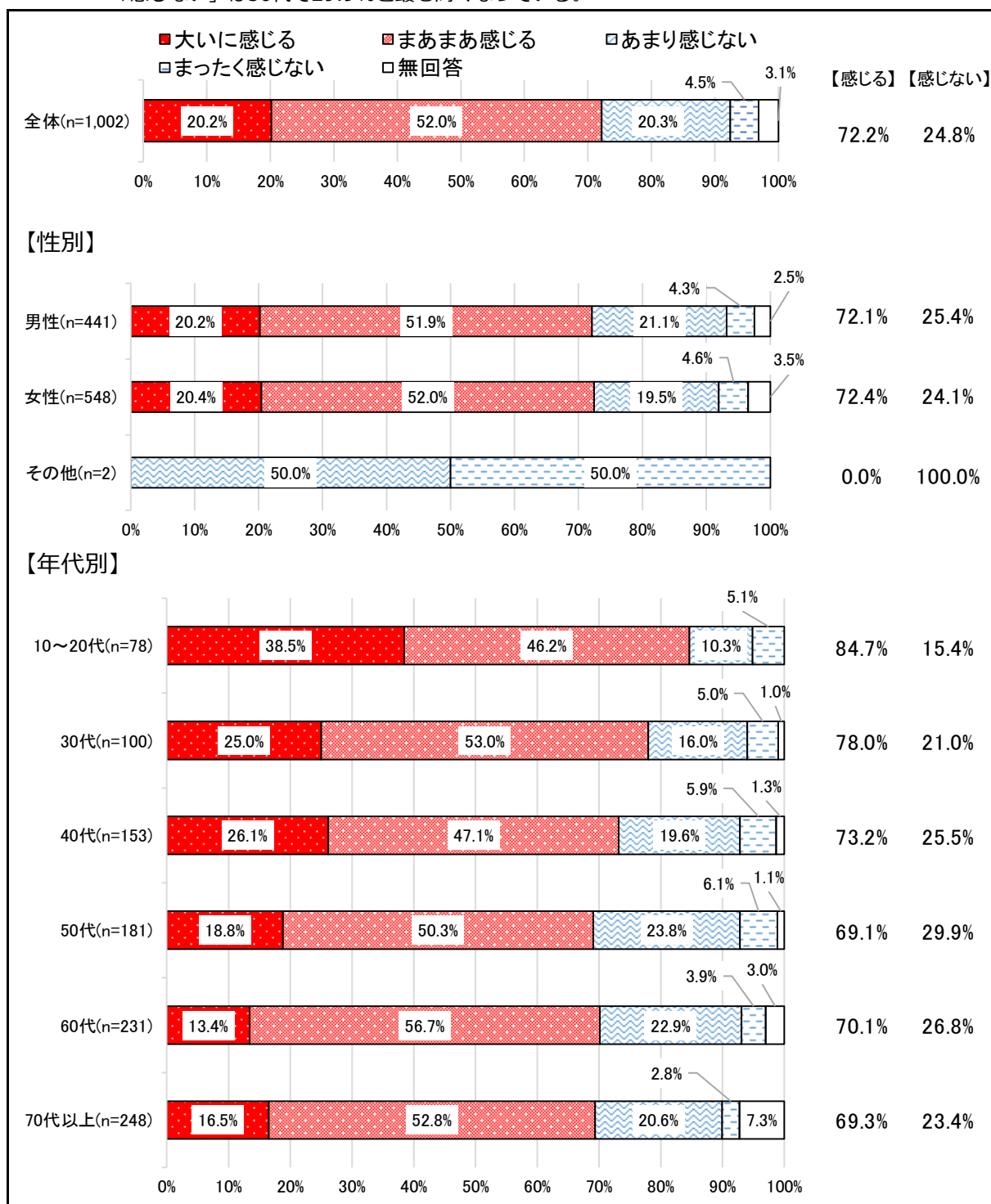
問3(7) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力がありますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は72.2%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の24.8%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は性別による大きな差はみられない。
「感じない」は男性が25.4%であり、女性の24.1%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10～20代で84.7%と最も高くなっている。
「感じない」は50代で29.9%と最も高くなっている。



(8) 子育て環境の充実

■ <感じない>が約6割を占める。

問3 (8) お住いの地域は、子育てに関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると感じますか？

【全体結果】

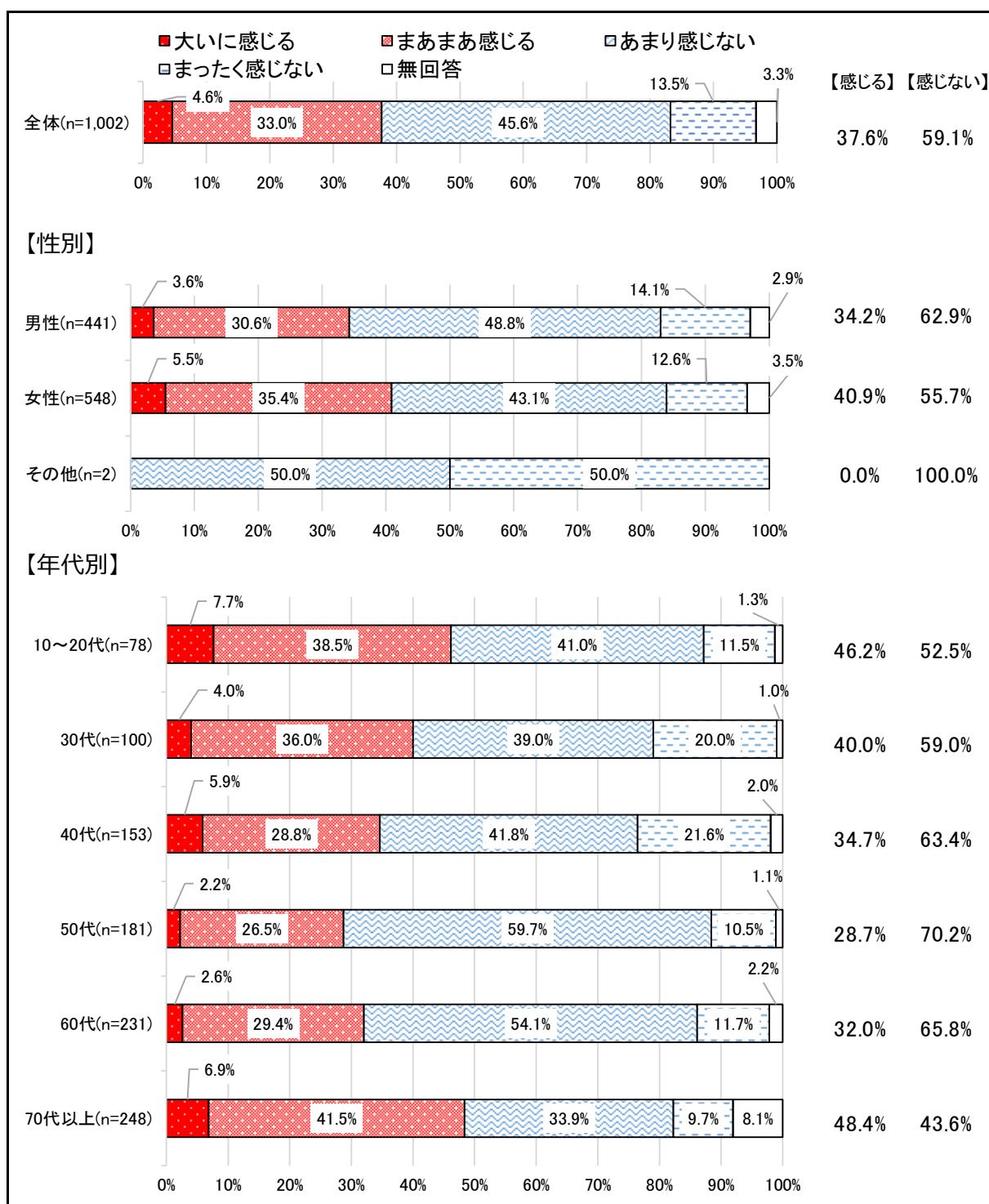
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は59.1%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の37.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が40.9%であり、男性の34.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で48.4%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で70.2%と最も高くなっている。



(9) 地域の子育てへの理解・協力

■ <感じない>が約5割を占める。

問3(9) お住いの地域は、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると 感じますか？

【全体結果】

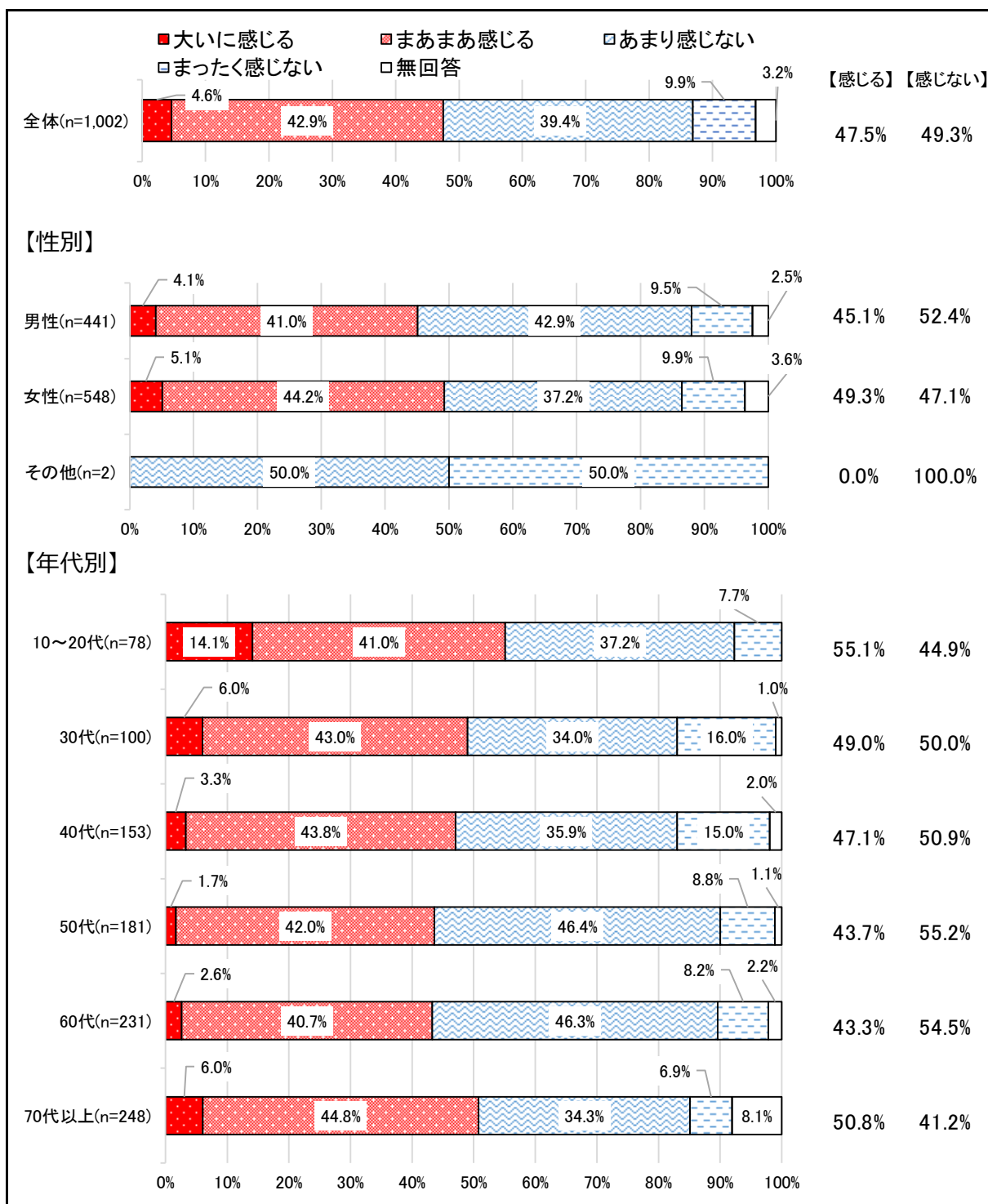
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は49.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の47.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が49.3%であり、男性の45.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で55.1%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で55.2%と最も高くなっている。



(10) 望む子育てができる環境の充実

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問3（10） お住いの地域は、自分が望む子育てができるような環境がありますか？

【全体結果】

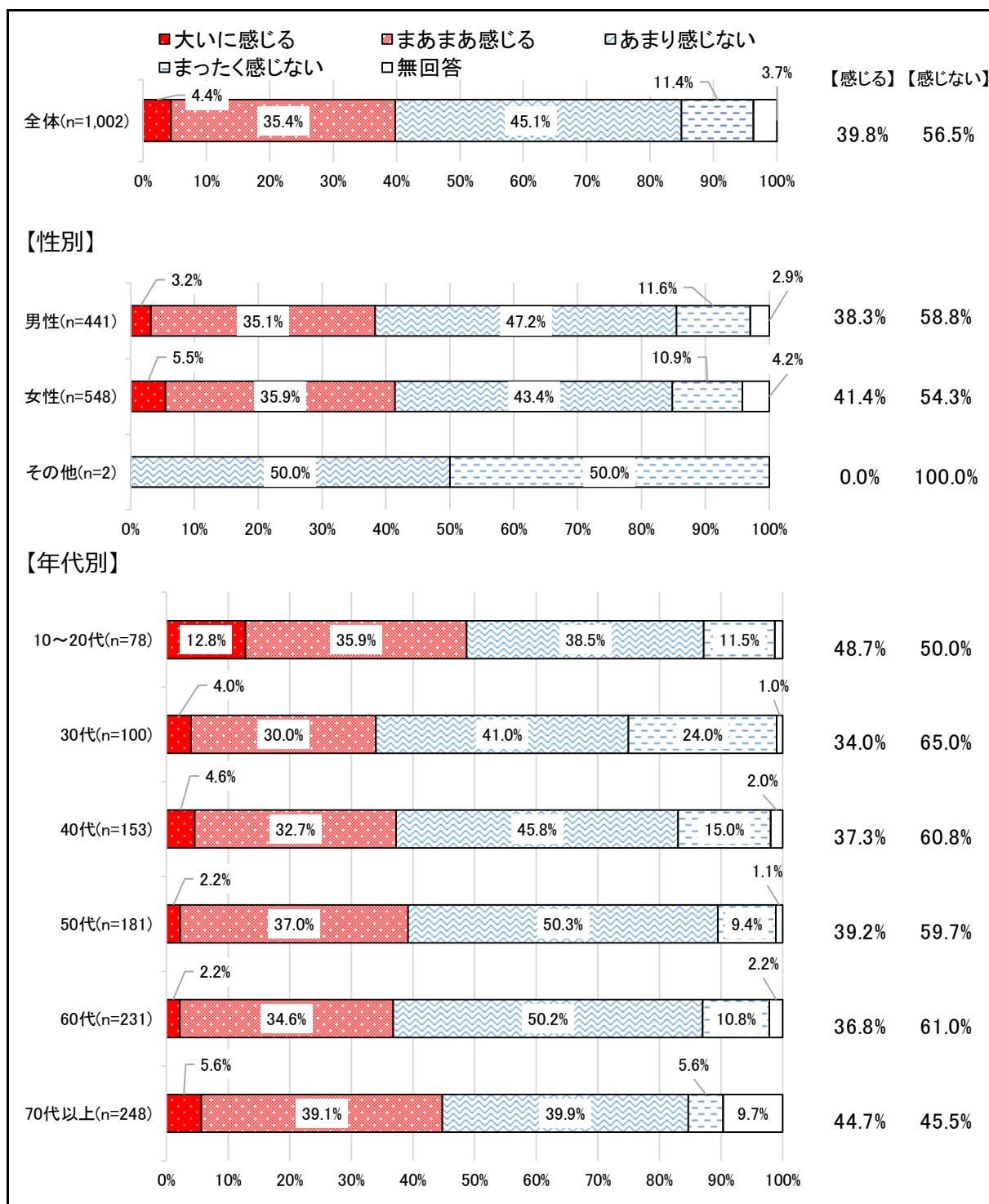
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は56.5%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の39.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が41.4%であり、男性の38.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で48.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で65.0%と最も高くなっている。



(11) 健康の実感

■ <感じる>が約6割を占める。

問3 (11) あなたは、(1)から(10)までを総合して、心身ともに健康的な生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

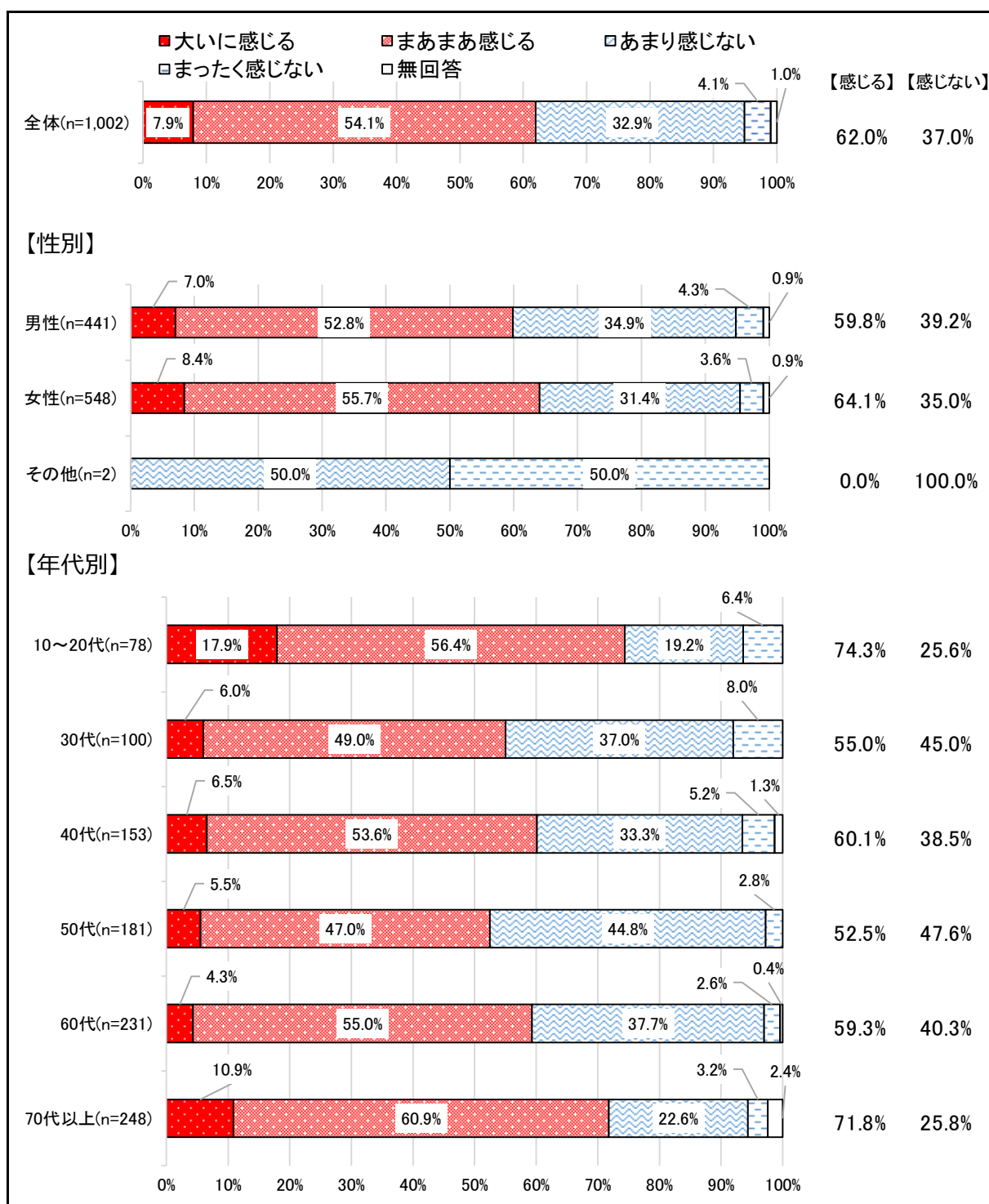
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は62.0%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の37.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が64.1%であり、男性の59.8%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で74.3%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で47.6%と最も高くなっている。

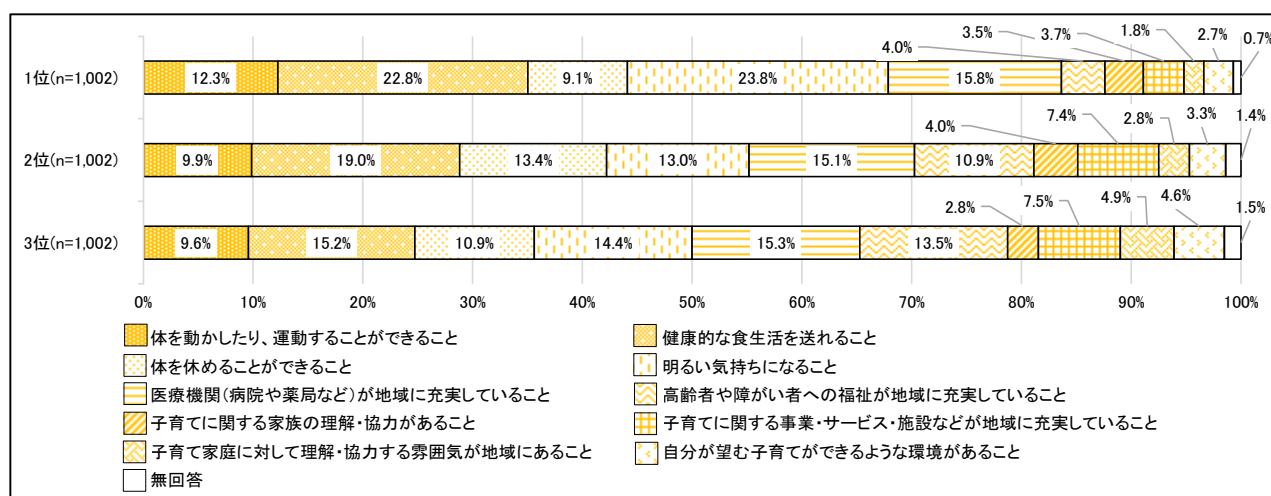


(12) 幸せにとって特に重要だと思うもの

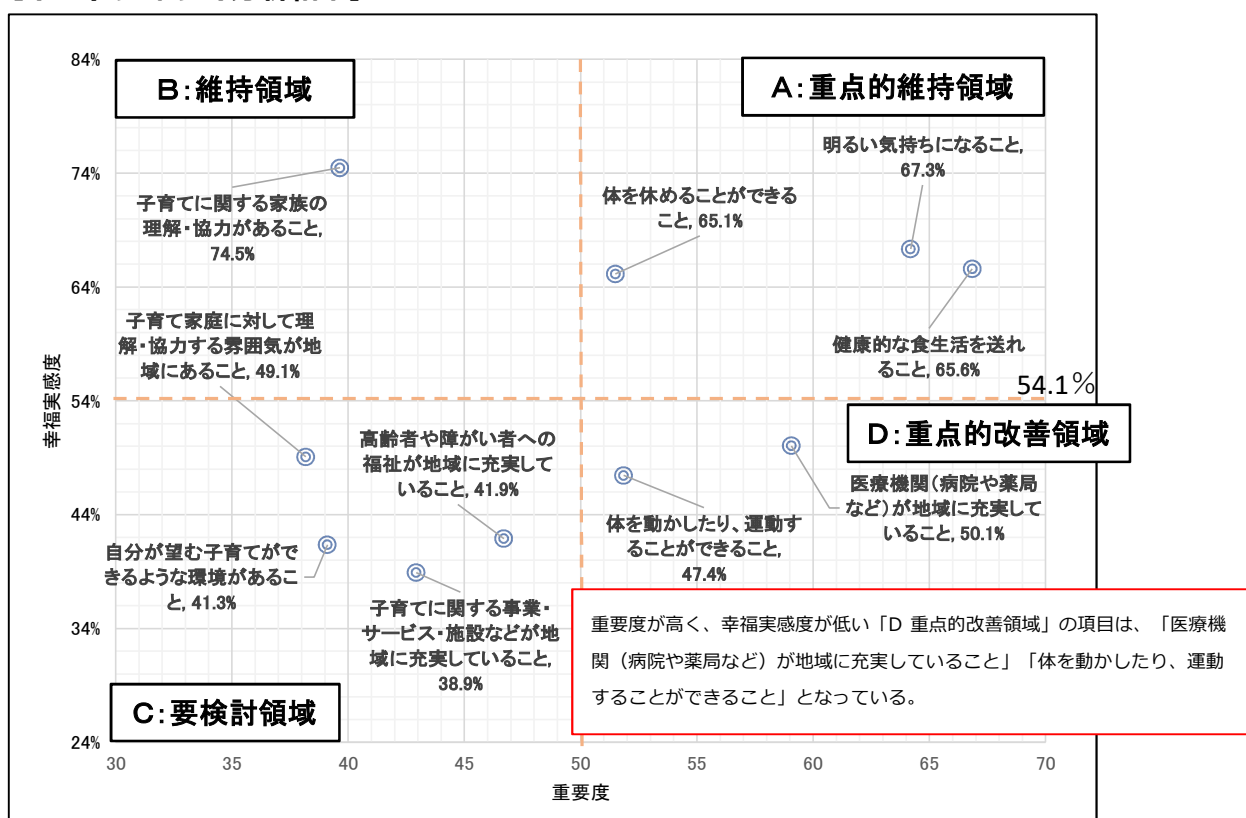
- 【第1位】「明るい気持ちになること」が2割台半ば
- 【第2位】「健康的な食生活を送れること」が約2割
- 【第3位】「医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること」が1割台半ば

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「明るい気持ちになること」が23.8%であり、最も高くなっている。次いで、「健康的な食生活を送れること」が22.8%、「医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること」が15.8%となっている。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が19.0%で最も高く、第3位として選択した項目は「医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること」が15.3%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



Ⅲ. 産業・雇用

(1) 生活の安定

■ <感じない>が5割半ばを占める。

問5(1) あなたは、普通の生活を送るために必要な収入を得られていると感じますか？

【全体結果】

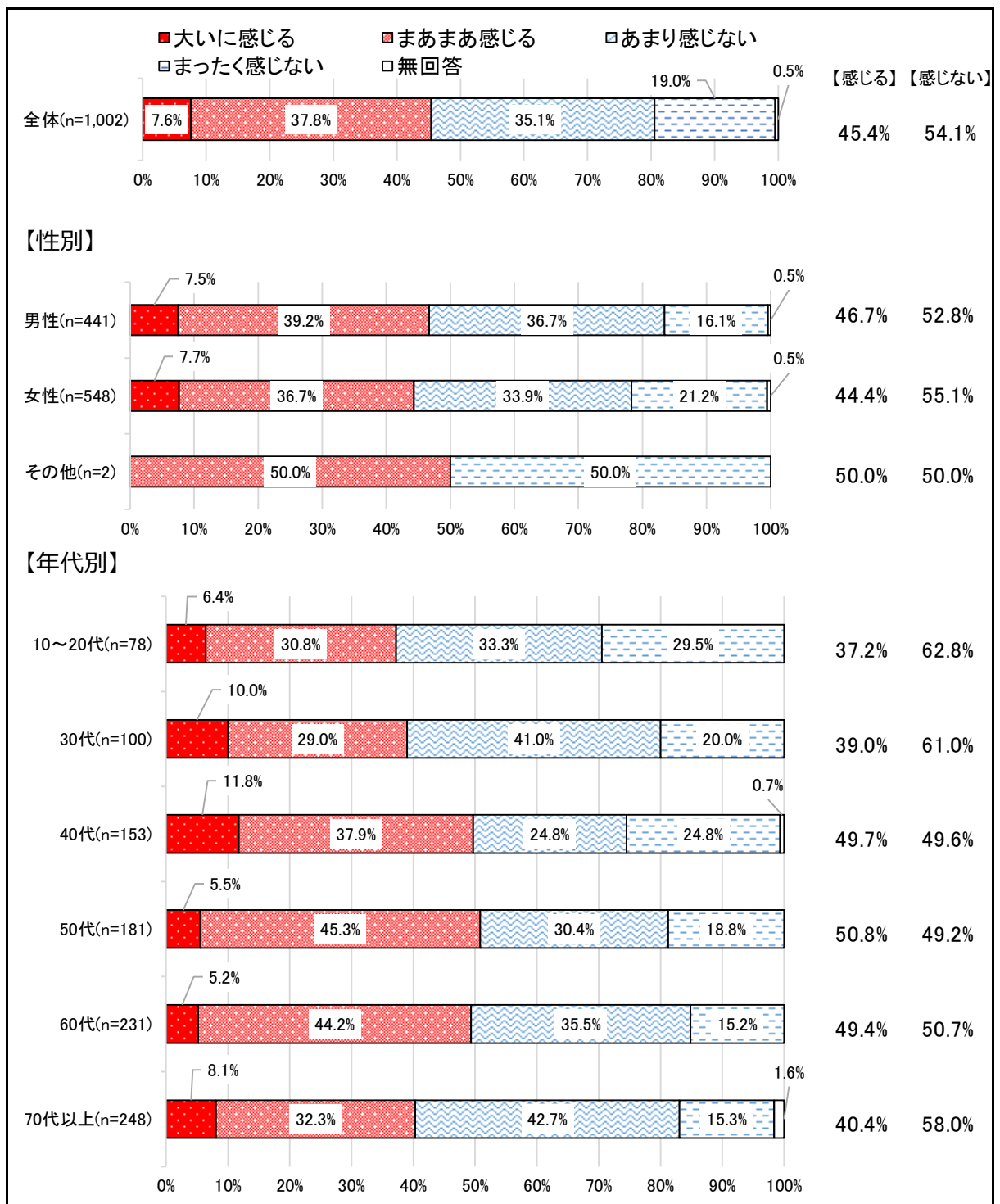
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は54.1%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の45.4%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が46.7%であり、女性の44.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は50代で50.8%と最も高くなっている。

「感じない」は10～20代で62.8%と最も高くなっている。



(2) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

■ <感じる>が約5割を占める。

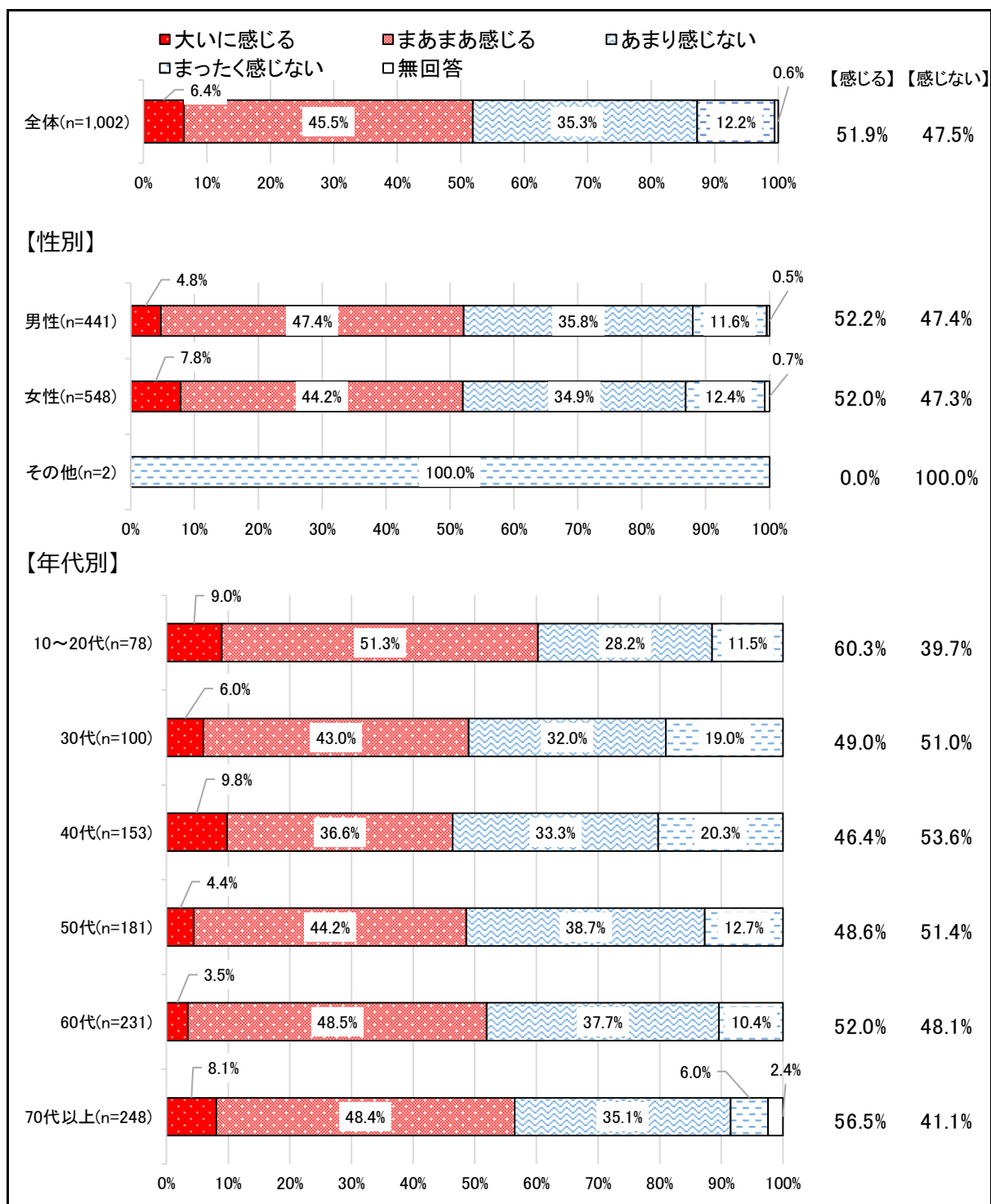
問5（2） あなたは、仕事と生活のバランスが取れていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は51.9%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の47.5%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で60.3%と最も高くなっている。
「感じない」は40代で53.6%と最も高くなっている。



(3) 仕事のやりがい

■ <感じる>が5割半ばを占める。

問5(3) あなたは、仕事に、やりがいや充実感を感じますか？

【全体結果】

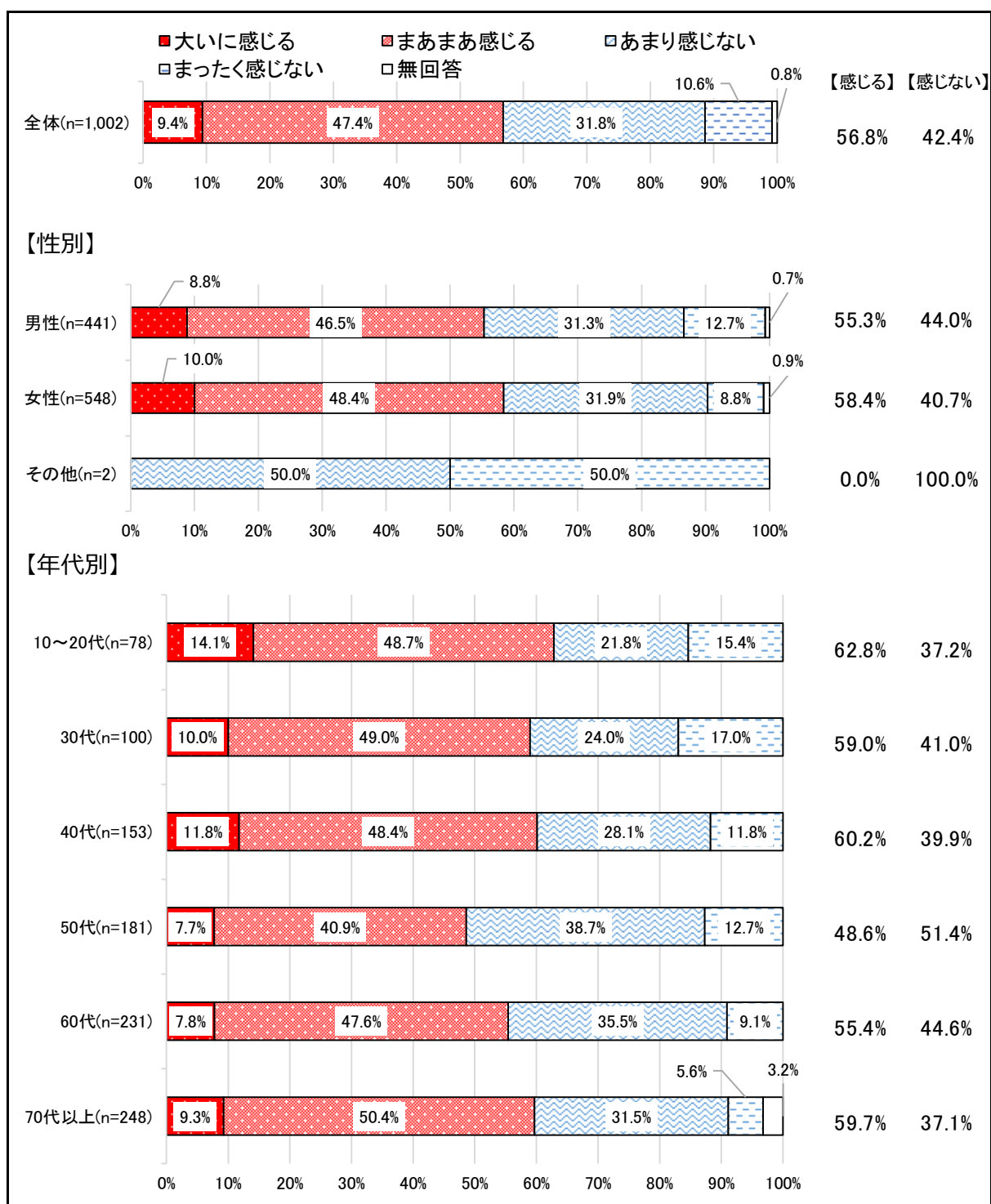
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は56.8%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の42.4%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が58.4%であり、男性の55.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で62.8%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で51.4%と最も高くなっている。



(4) まちの活気

■ <感じない>が約8割を占める。

問5(4) お住いの地域は、活気があると感じますか？

【全体結果】

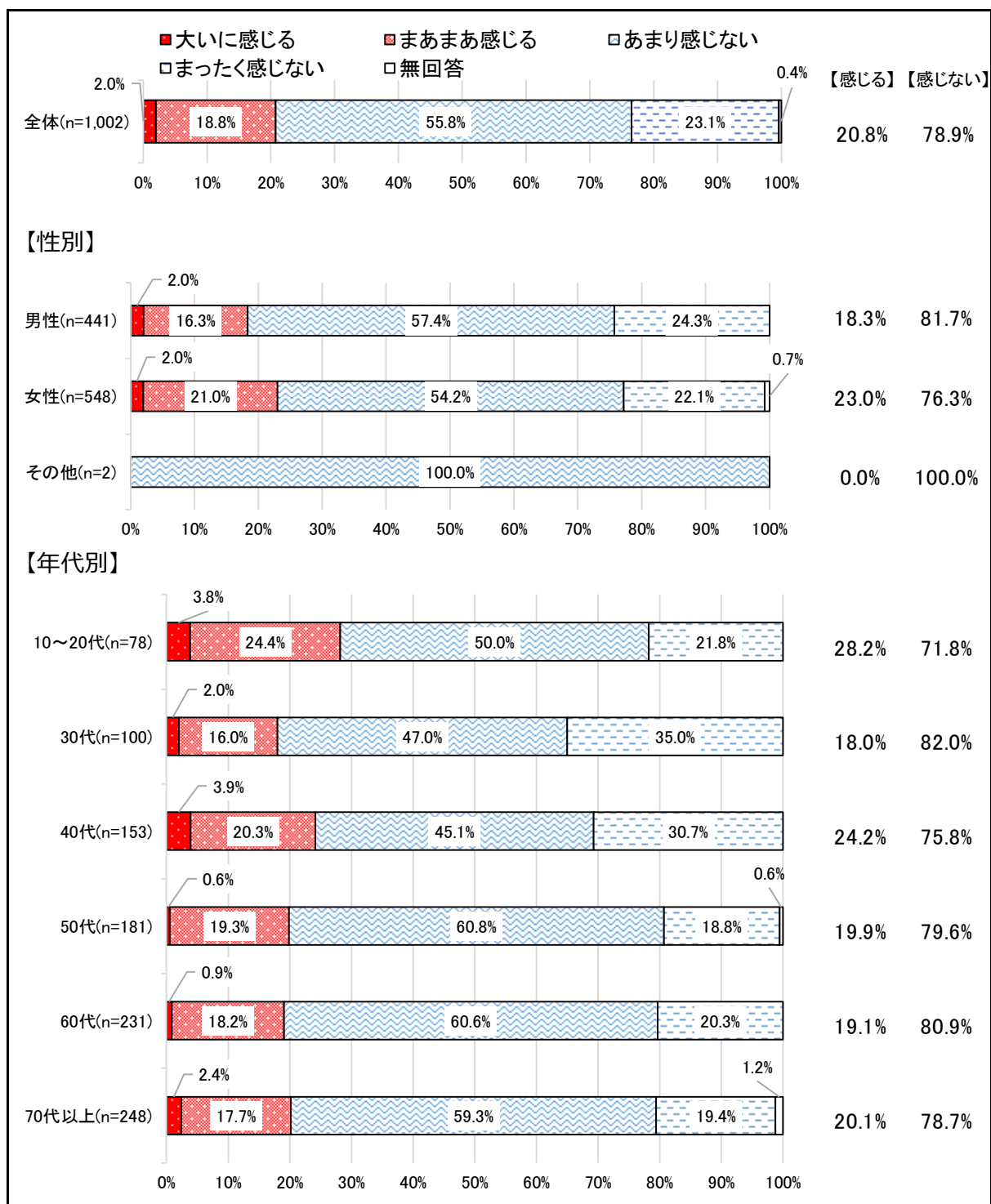
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は78.9%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の20.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が23.0%であり、男性の18.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で28.2%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で82.0%と最も高くなっている。



(5) 買い物の利便性

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

問5(5) あなたは、お住いの地域で日常生活に必要な買い物ができていると感じますか？

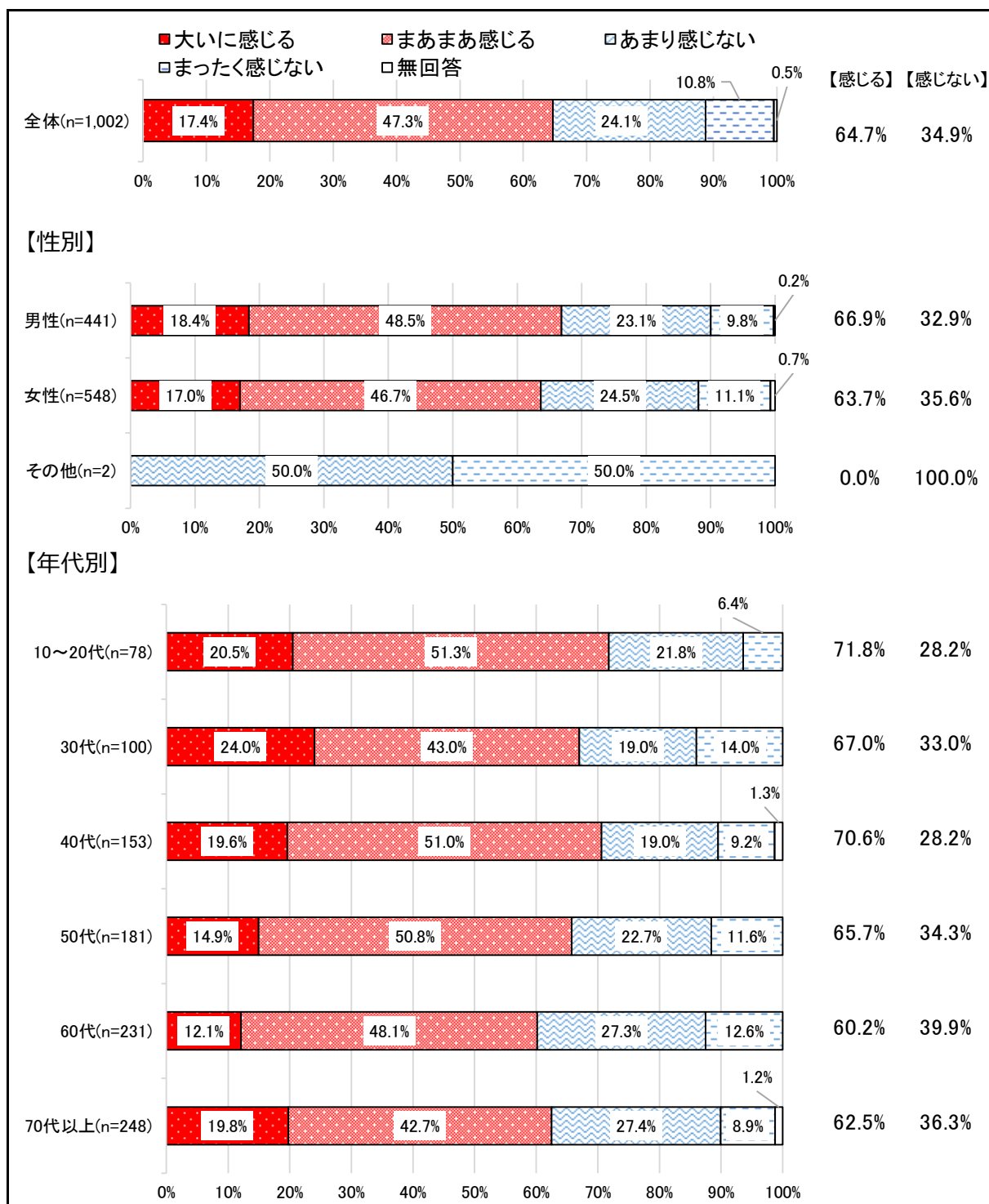
【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は64.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の34.9%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が66.9%で、女性の63.7%を上回る。
- ・年代別：「感じる」は10～20代で71.8%と最も高くなっている。

「感じない」は60代で39.9%と最も高くなっている。



(6) まちの魅力

■ <感じない>が7割台半ばを占める。

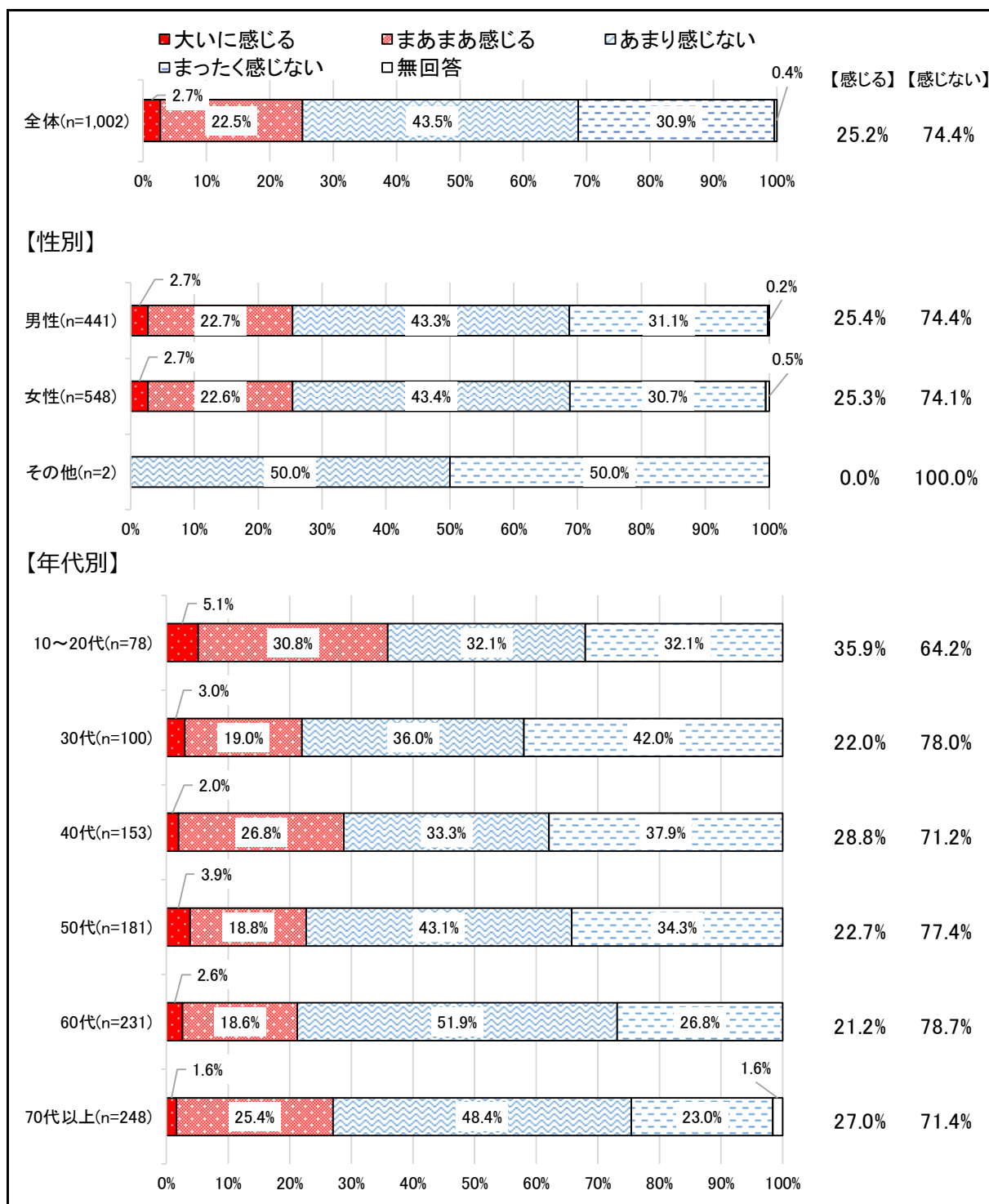
問5(6) お住いの地域は、市外から人が訪れたいくなる魅力あるまちだと感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は74.4%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の25.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で35.9%と最も高くなっている。
「感じない」は60代で78.7%と最も高くなっている。



(7) 生活のゆとり

■ <感じない>が約5割を占める。

問5(7) あなたは、(1)から(6)までを総合して、経済的な不安がなく、
買い物などに不便のない生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

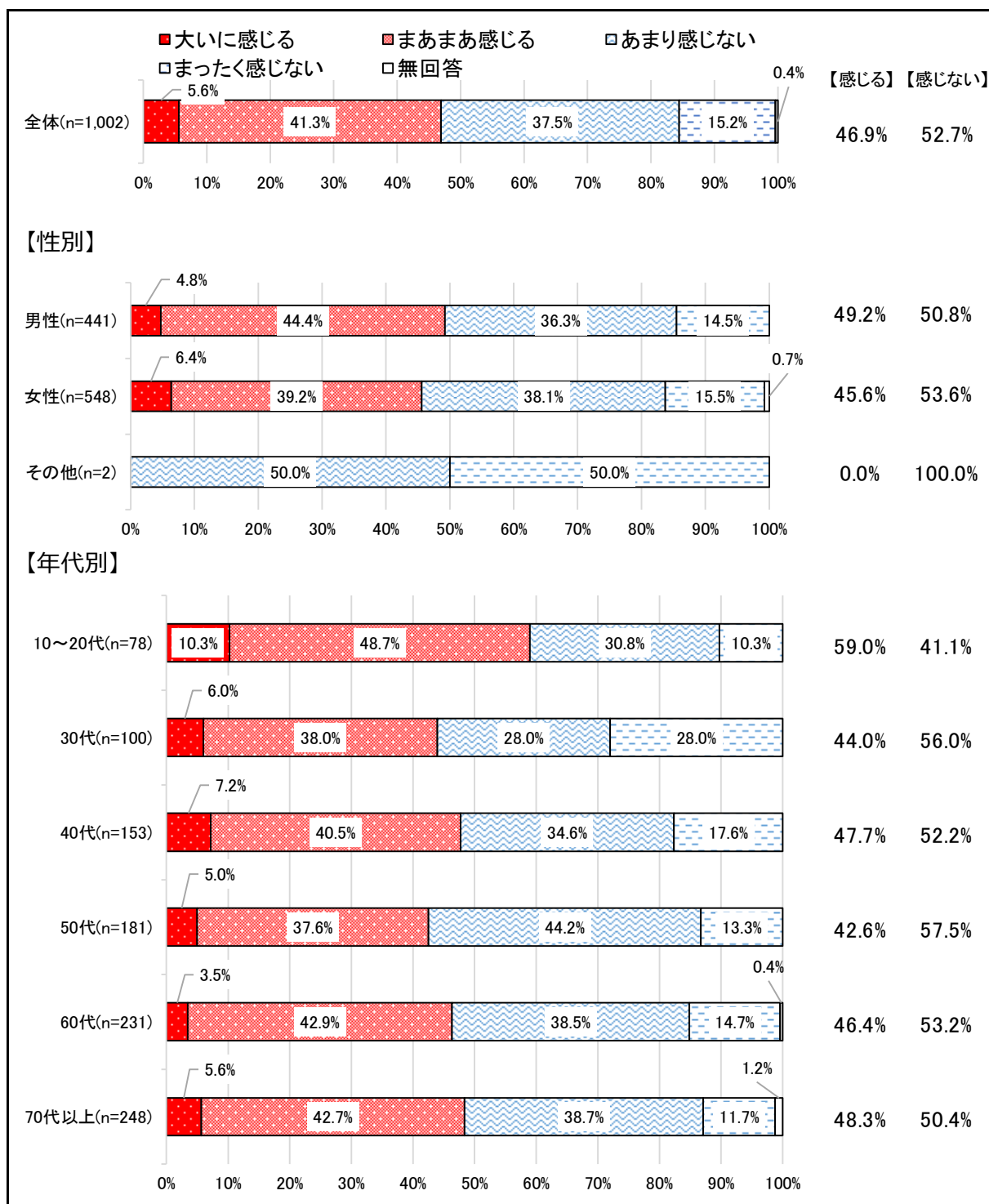
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は52.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の46.9%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が49.2%であり、女性の45.6%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で59.0%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で57.5%と最も高くなっている。

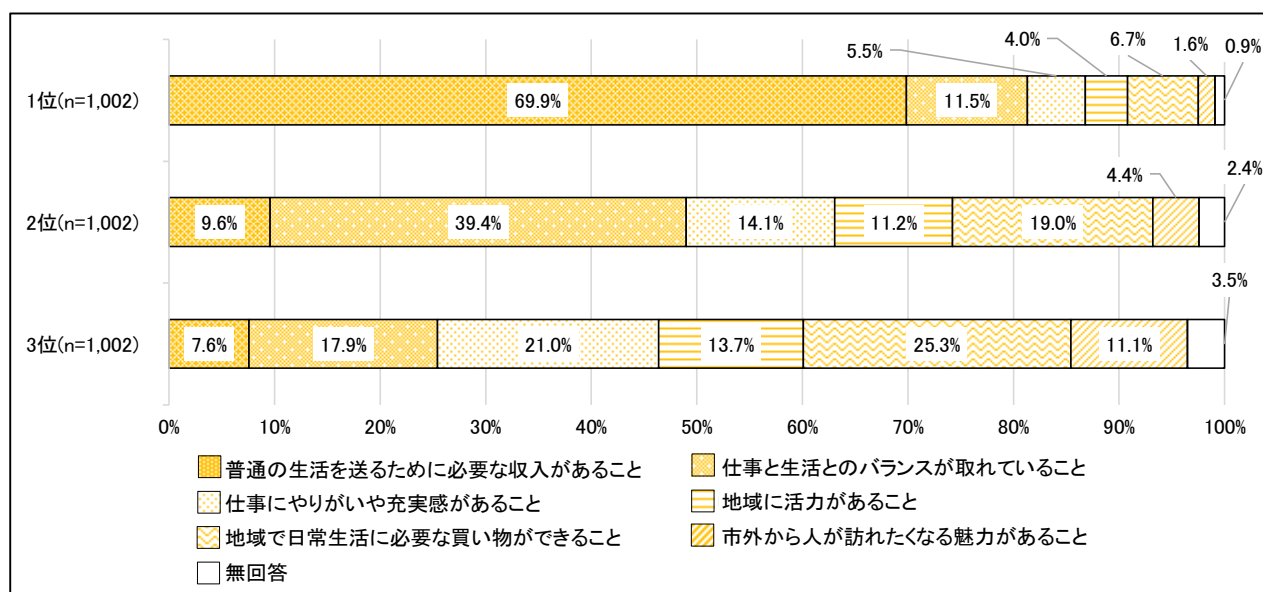


(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

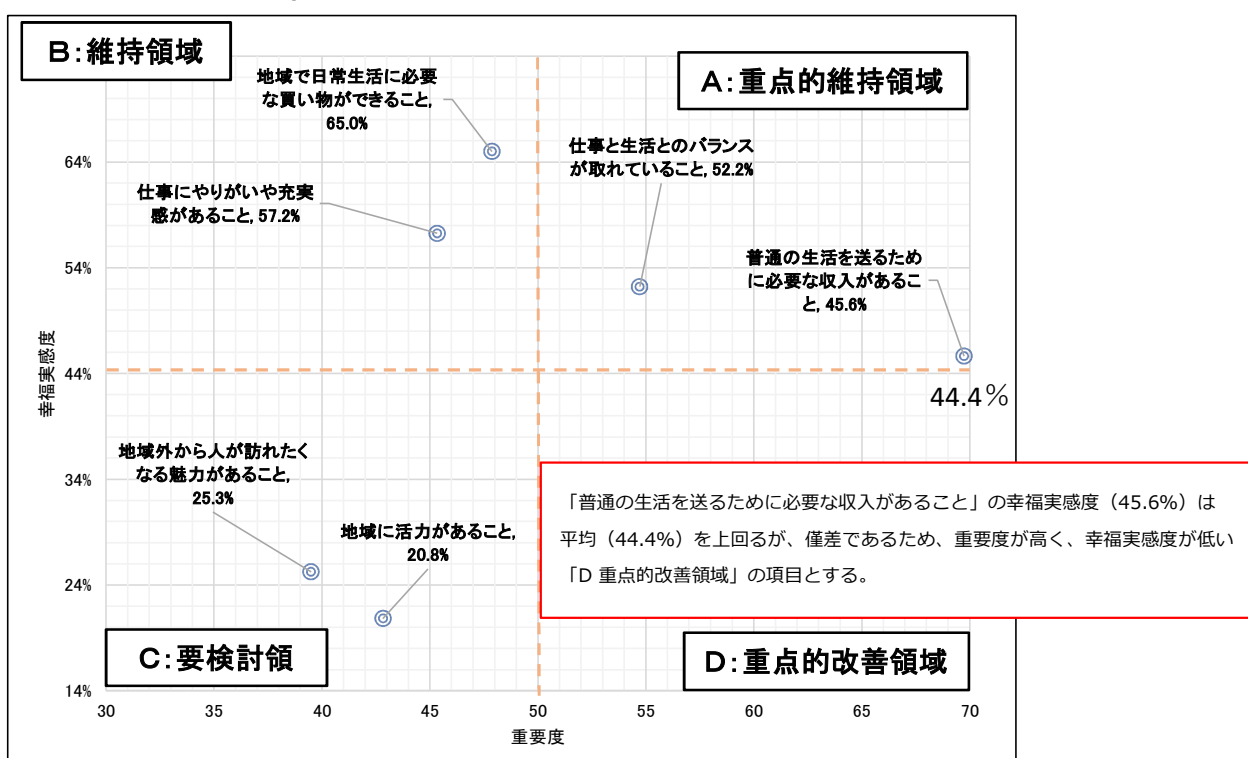
- 【第1位】「普通の生活を送るために必要な収入があること」が約7割
- 【第2位】「仕事と生活とのバランスが取れていること」が約4割
- 【第3位】「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が2割半ば

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「普通の生活を送るために必要な収入があること」が69.9%であり、最も高い。次いで、「仕事と生活とのバランスが取れていること」が11.5%、「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が6.7%となっている。第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が39.4%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が25.3%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



Ⅳ. 教育・文化・生涯学習

(1) 地域における子どもの成長

■ <感じる>が約6割を占める。

問7(1) あなたは、お子さんが、健全かつ楽しそうに生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

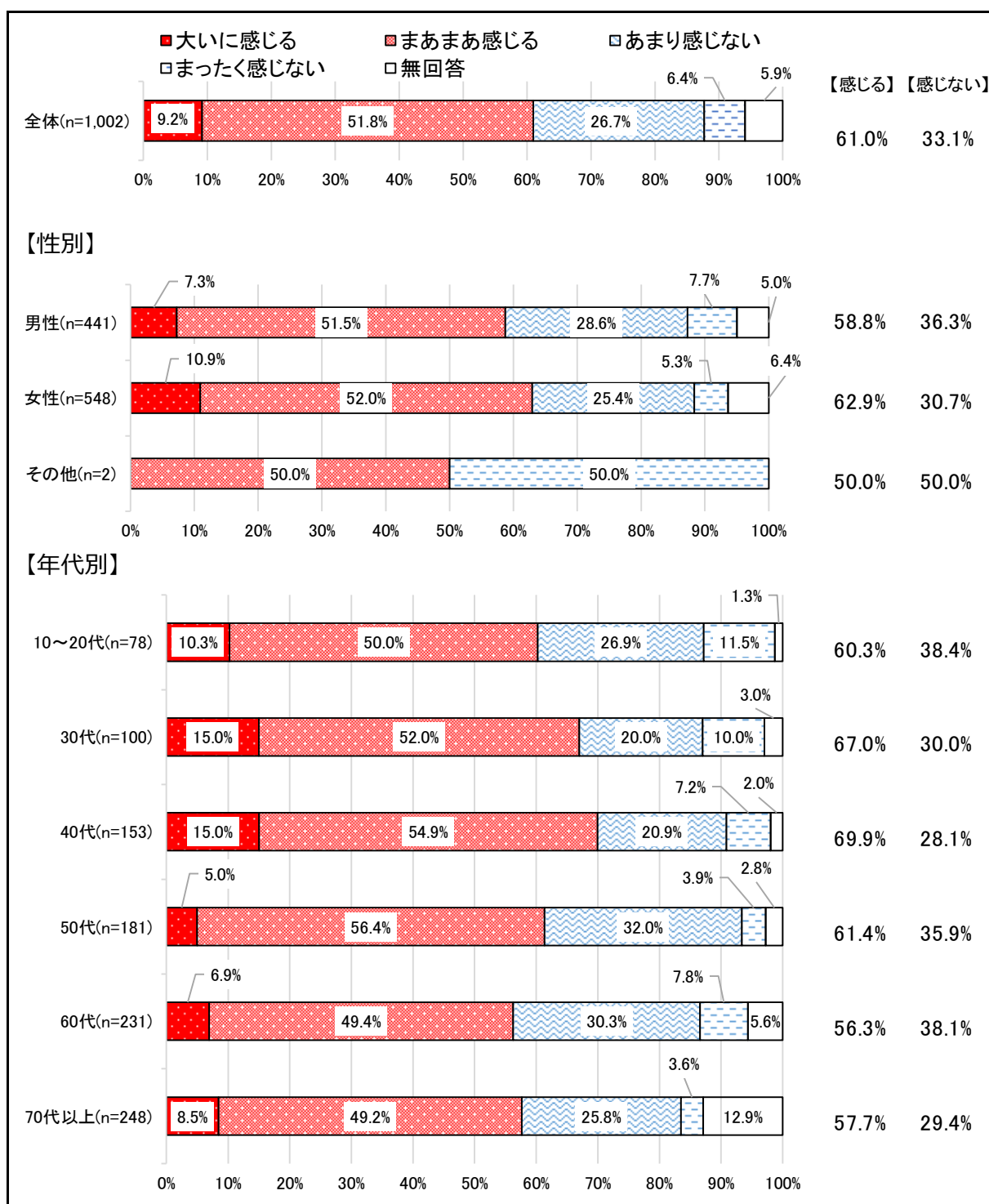
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は61.0%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の33.1%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が62.9%であり、男性の58.8%を上回っている。

・年代別：「感じる」は40代で69.9%と最も高くなっている。

「感じない」は10～20代で38.4%と最も高くなっている。次いで60代が38.1%となっている。



(2) 生きる力の習得

■ <感じる>が約6割を占める。

問7(2) あなたは、お子さんが、社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していると感じますか？

【全体結果】

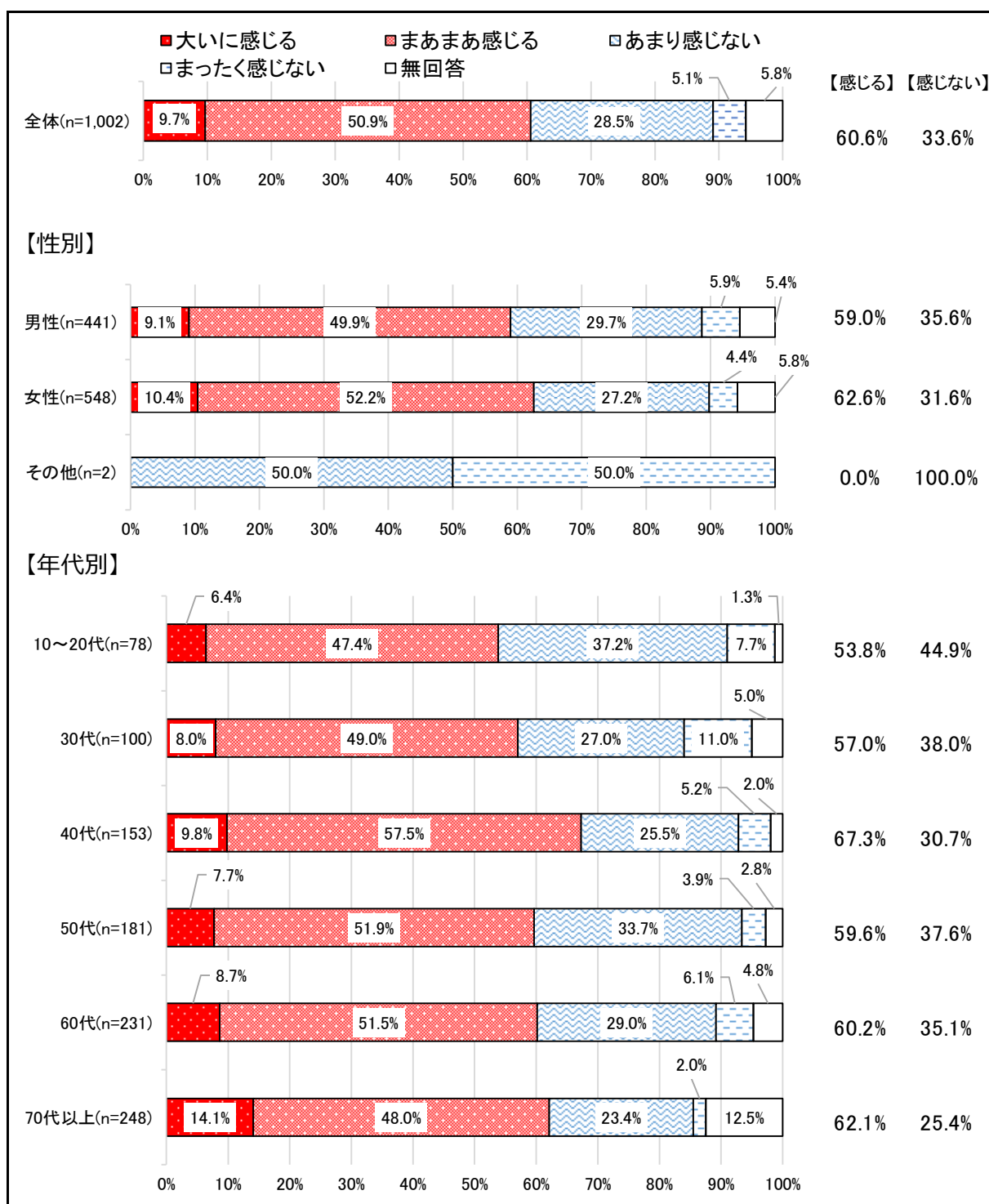
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は60.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の33.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が62.6%であり、男性の59.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」は40代で67.3%と最も高くなっている。

「感じない」は10～20代で44.9%と最も高くなっている。



(3) 親子のコミュニケーション

■ <感じる>が約6割を占める。

問7(3) あなたは、お子さんとともに、楽しく日々の生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

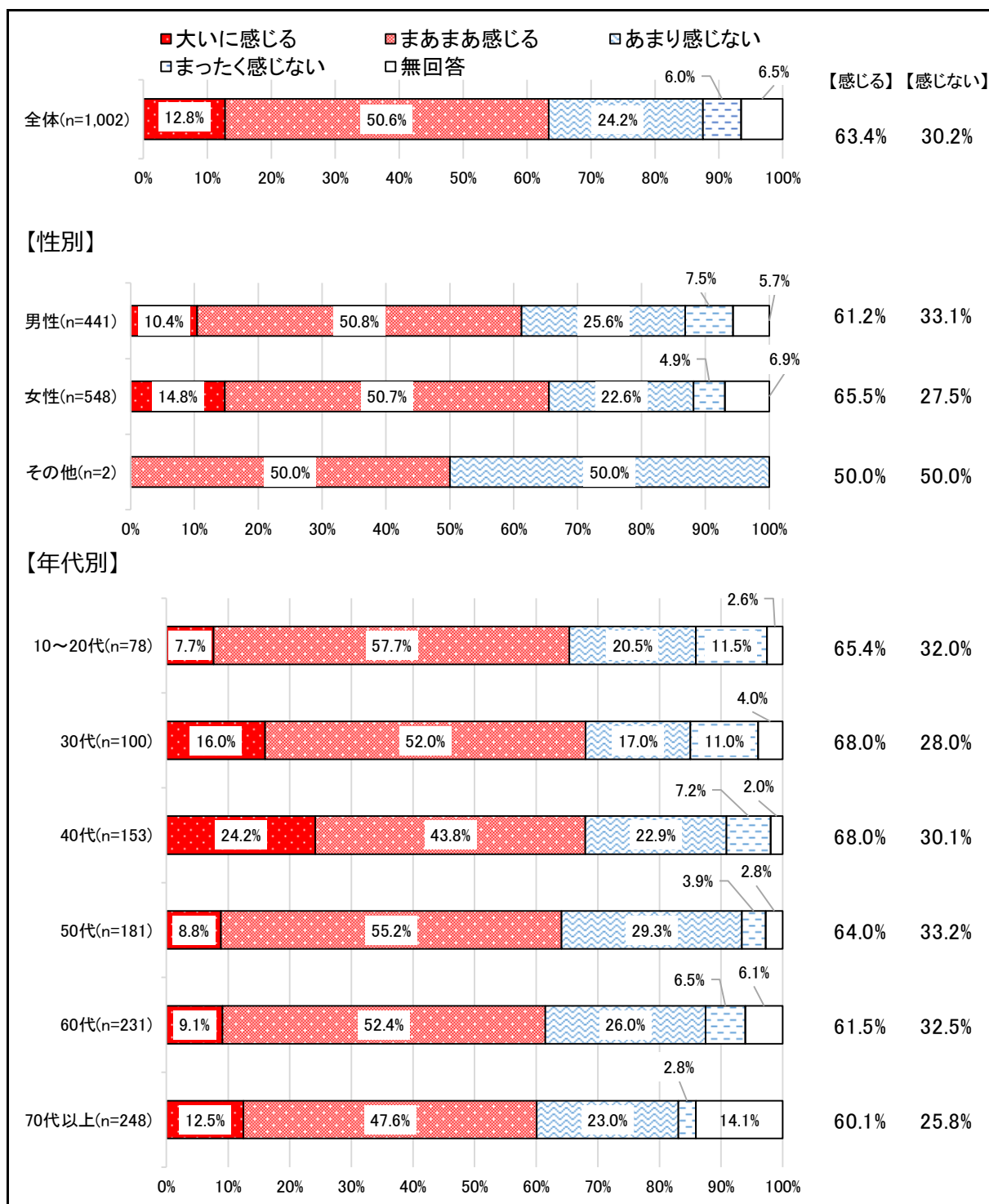
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は63.4%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の30.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が65.5%であり、男性の61.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は30代と40代で68.0%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で33.2%と最も高くなっている。



(4) 教育環境の充実

■ <感じない>が約6割を占める。

問7(4) お住いの地域は、教育に関する事業・サービス・施設など
(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると感じますか？

【全体結果】

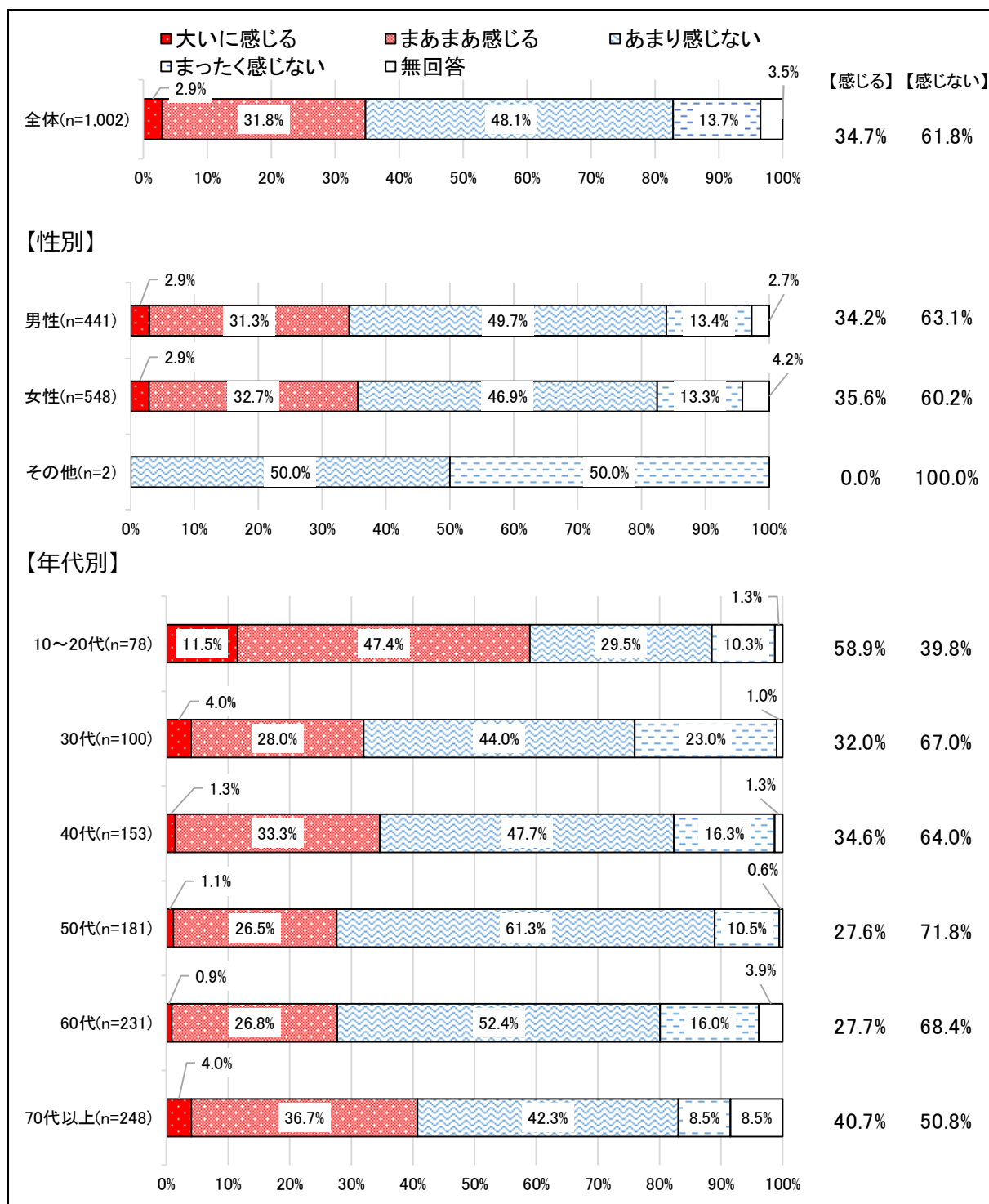
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は61.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の34.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が35.6%であり、男性の34.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代が58.9%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で71.8%と最も高くなっている。



(5) 興味・関心事への取組

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問7(5) あなたは興味・関心のあることに取り組んでいると感じますか？

【全体結果】

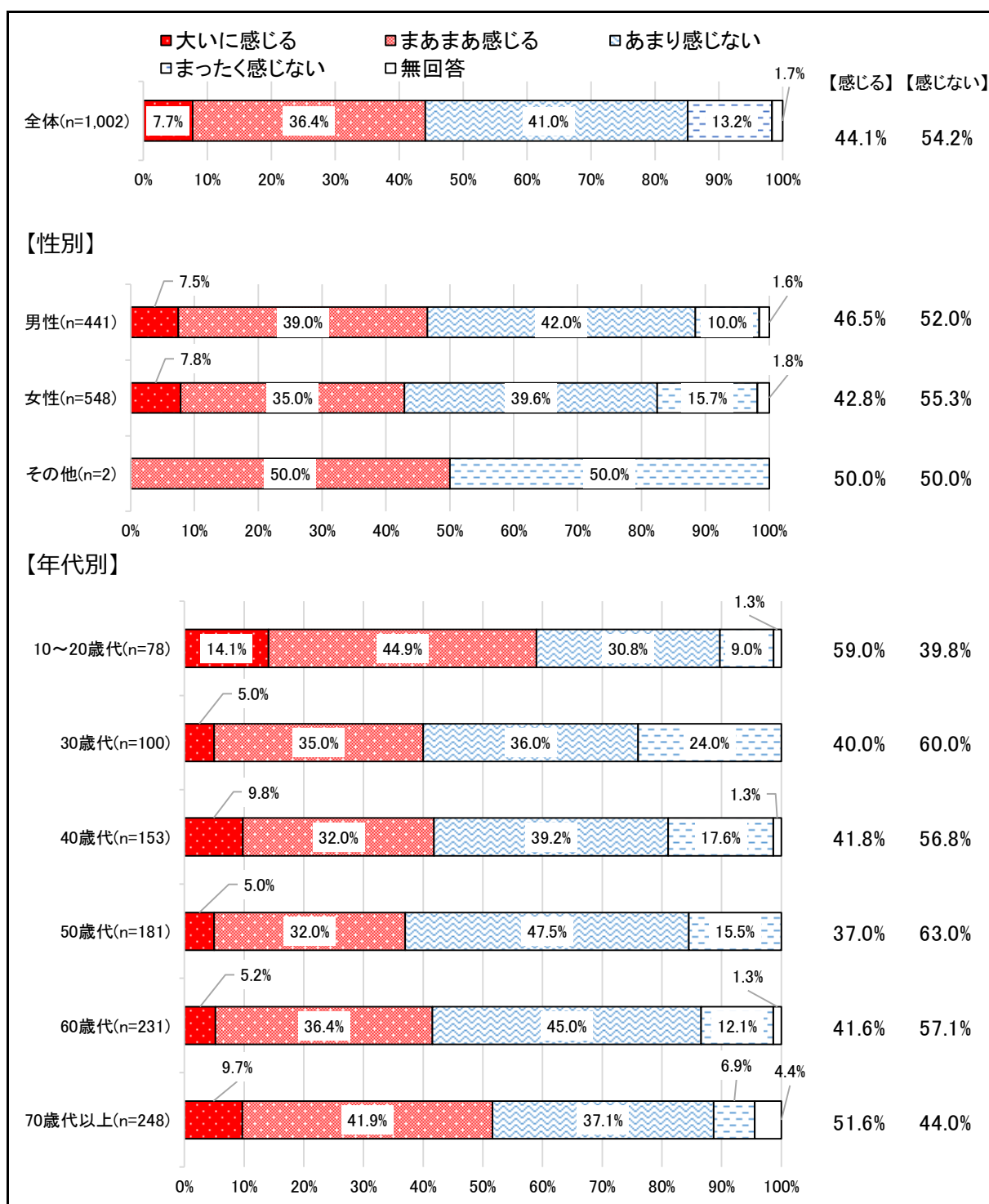
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は54.2%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の44.1%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が46.5%であり、女性の42.8%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で59.0%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で63.0%と最も高くなっている。



(6) 文化芸術への取組

■ <感じない>が6割台半ばを占める。

問7(6) お住いの地域は、良質な文化・芸術(演劇やコンサートなど)に接したり取り組んだりする機会に恵まれていると感じますか？

【全体結果】

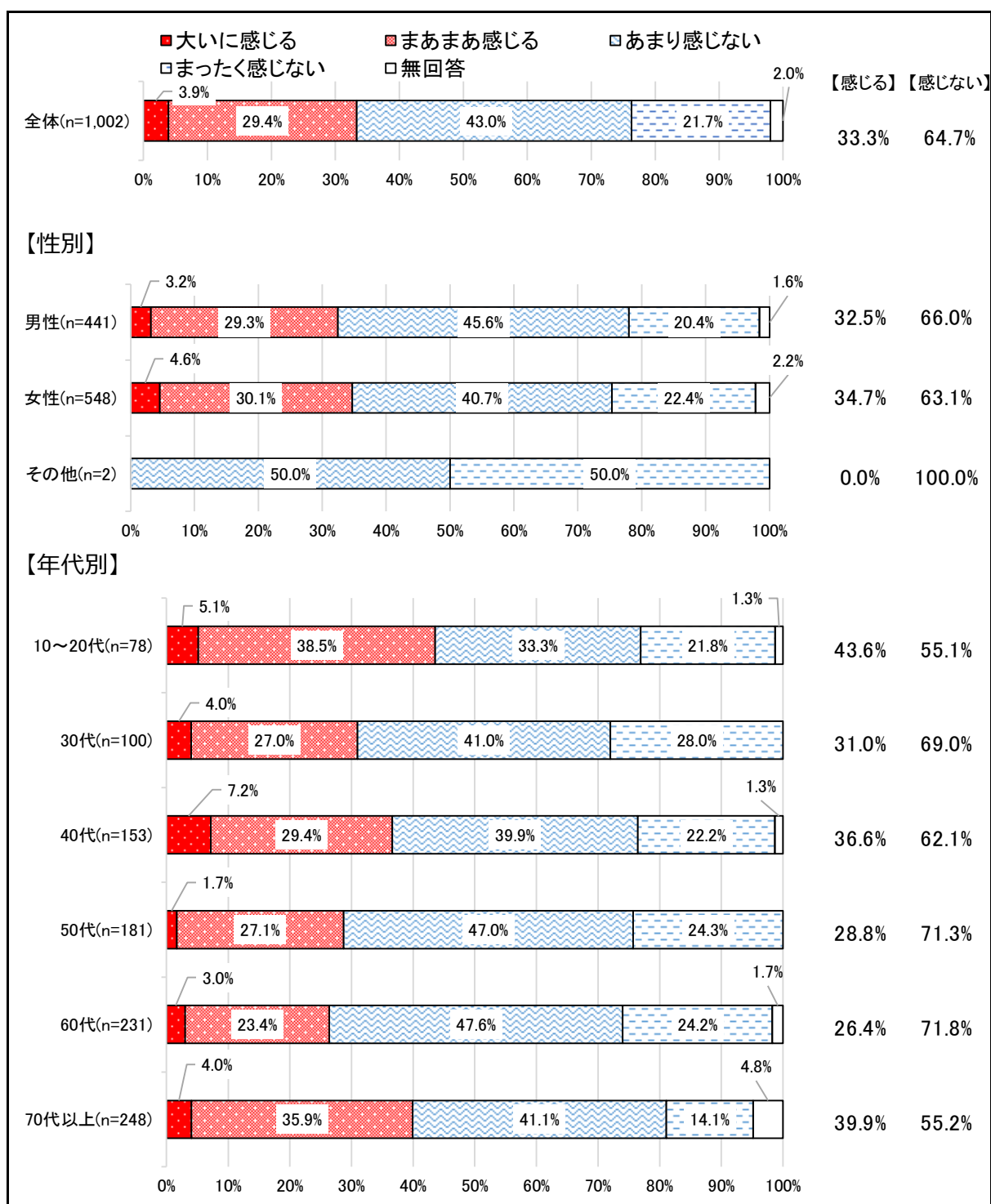
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は64.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の33.3%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が34.7%であり、男性の32.5%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20代で43.6%と最も高くなっている。

「感じない」は60代で71.8%と最も高くなっている。



(7) スポーツができる環境の充実

■ <感じない>が約6割を占める。

問7(7) お住いの地域は、身近にスポーツができる環境があると感じますか？

【全体結果】

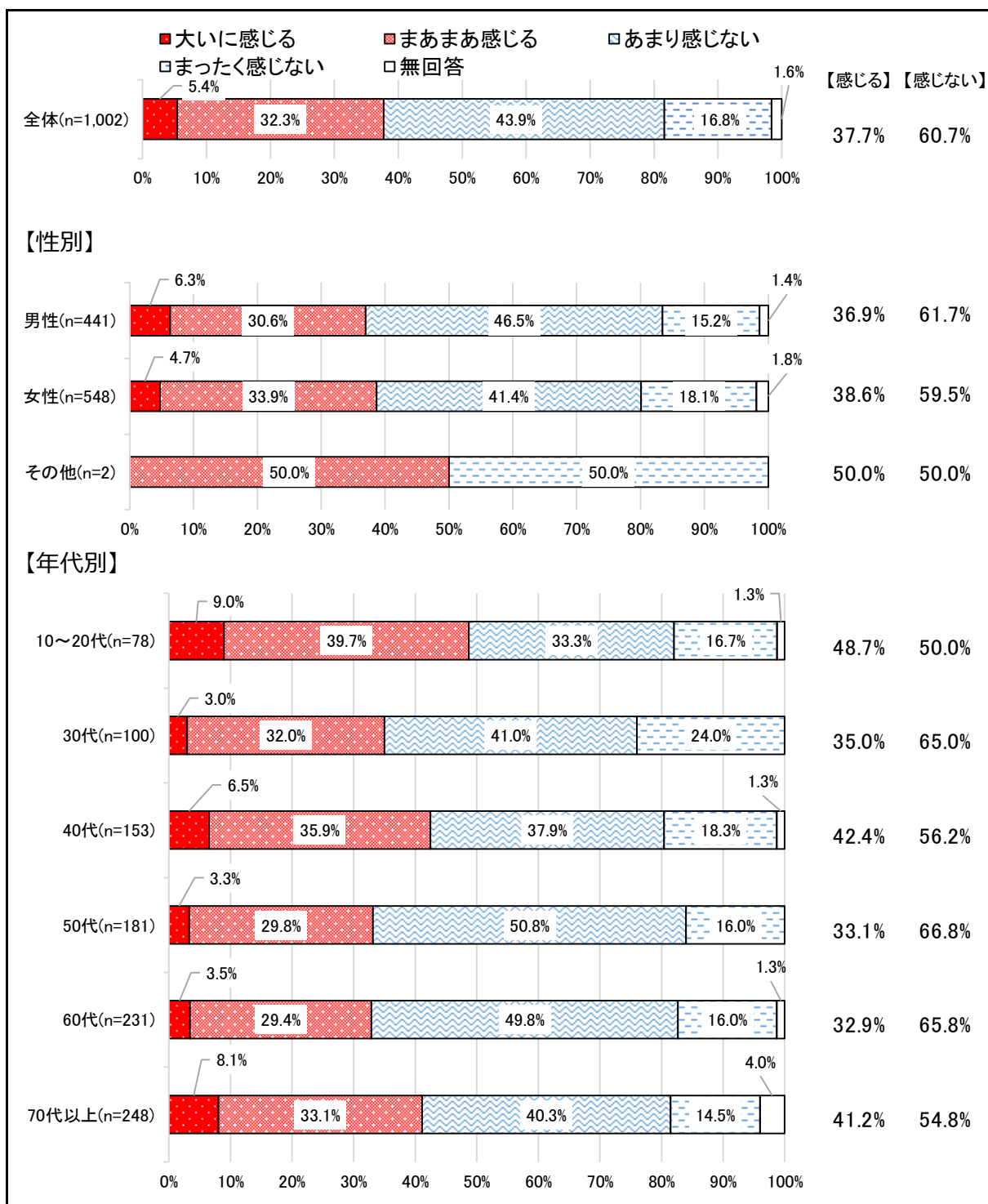
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は60.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の37.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が38.6%であり、男性の36.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で48.7%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で66.8%と最も高くなっている。



(8) 生涯学習環境の充実

■ <感じない>が約6割を占める。

問7(8) お住いの地域は、生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は58.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の40.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で57.7%と最も高くなっている。
「感じない」は50代で65.8%と最も高くなっている。



(9) 地域への愛着

■ <感じる>が約6割を占める。

問7(9) あなたは、地域の歴史や文化など、白河にしかない資源が豊富に残っていることを誇らしいと感じますか？

【全体結果】

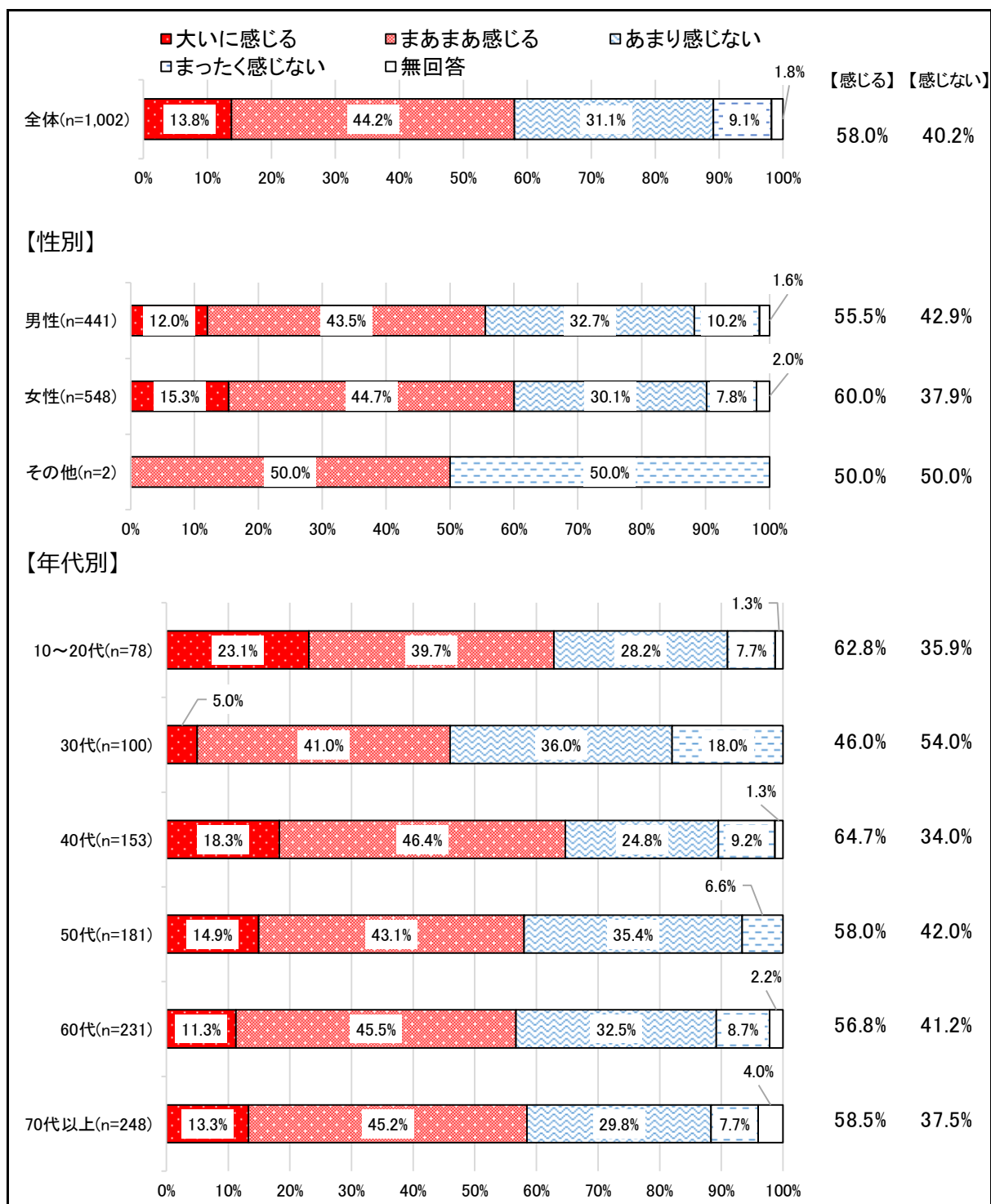
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は58.0%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の40.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が60.0%であり、男性の55.5%を上回っている。

・年代別：「感じる」は40代で64.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で54.0%と最も高くなっている。



(10) 充実した余暇や興味・関心事への取組みの実感

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

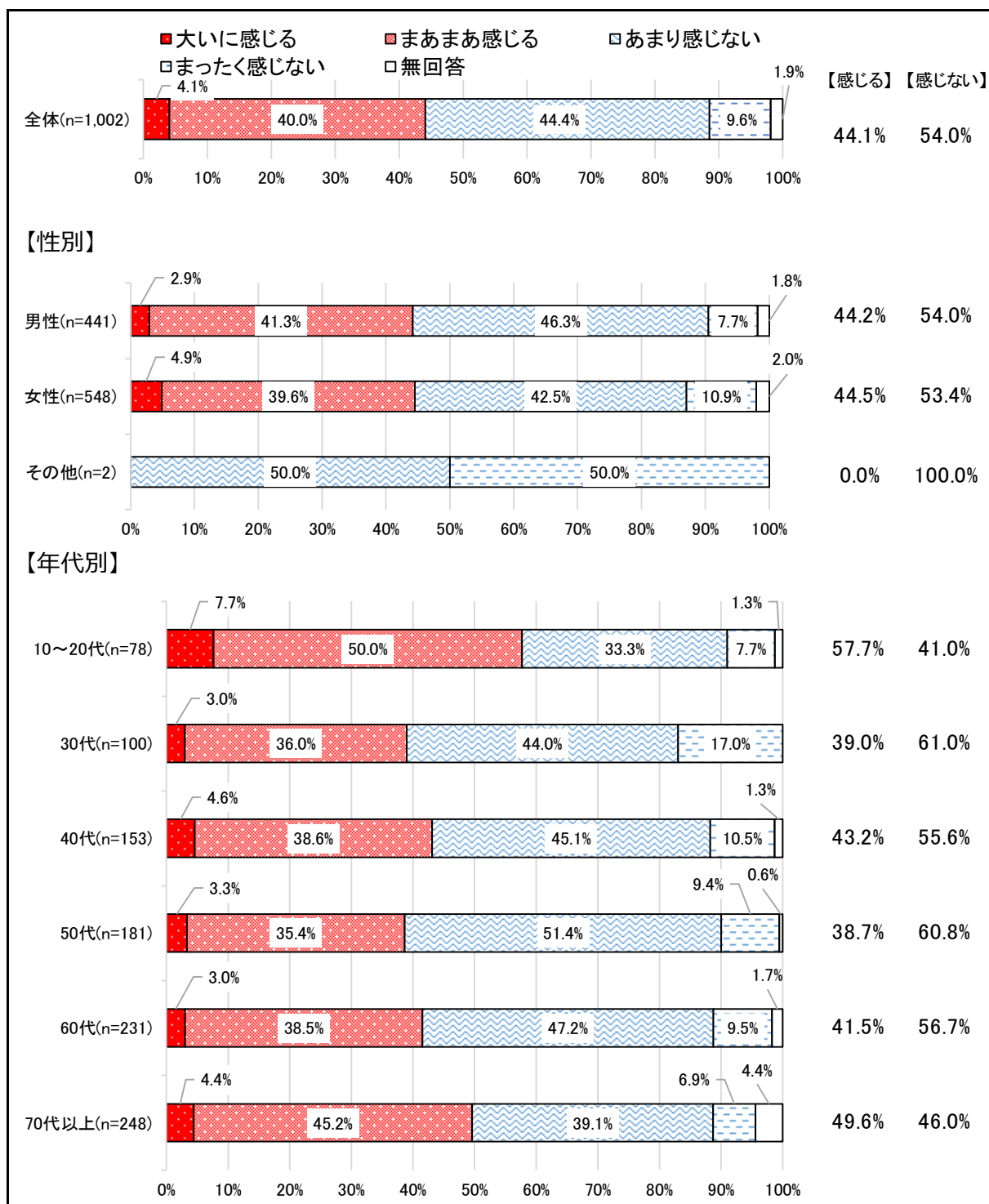
問7(10) あなたは、(1)から(9)までを総合して、充実した余暇や文化活動を
楽しみながら、いきいきとした生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は54.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の44.1%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で57.7%と最も高くなっている。
「感じない」は30代で61.0%と最も高くなっている。次いで50代が60.8%となっている。

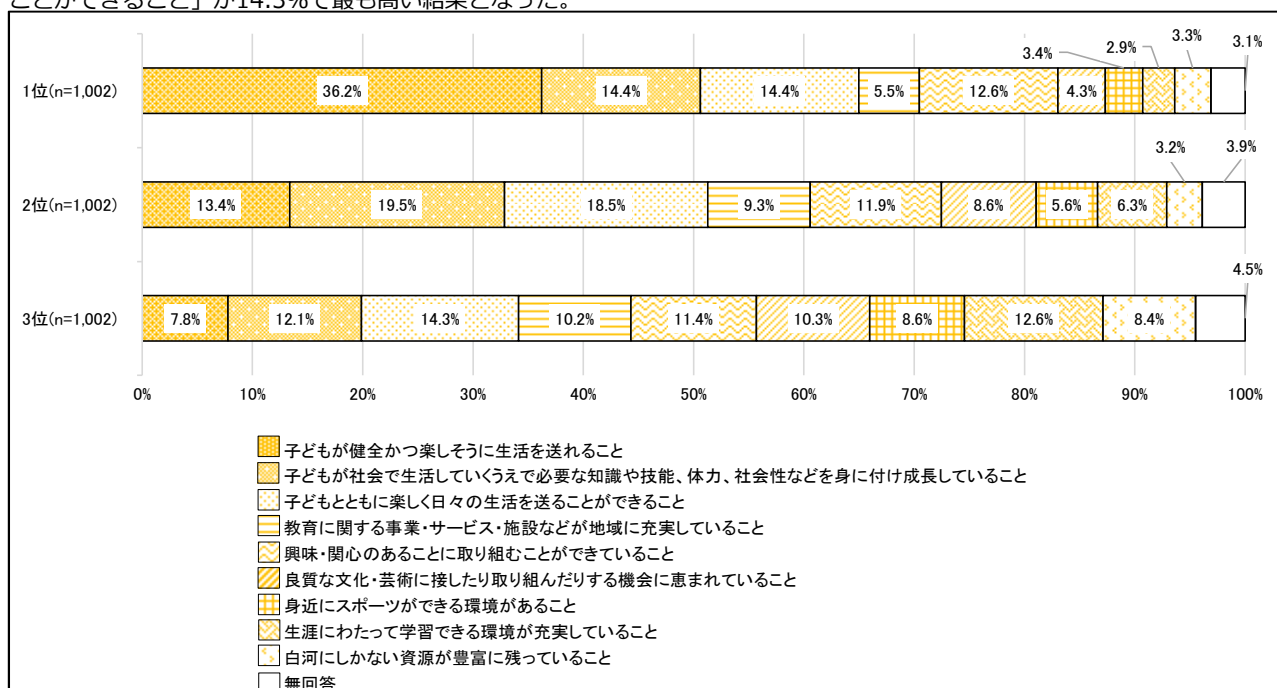


(11) 幸せにとって特に重要だと思うもの

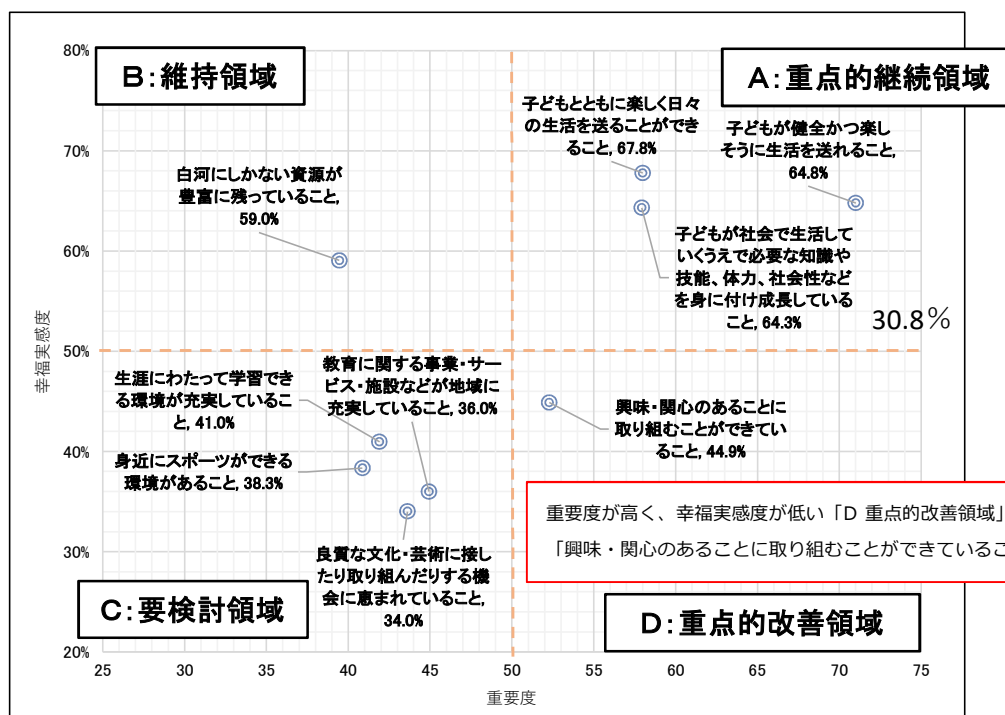
- 【第1位】「子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること」が3割台半ば
- 【第2位】「子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること」が約2割
- 【第3位】「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が1割台半ば

問 8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること」が36.2%であり、最も高い。次いで、「子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること」「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が14.4%、「興味・関心のあることに取り組むことができること」が12.6%となっている。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること」が19.5%で最も高く、第3位として選択した項目は「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が14.3%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



V. 都市基盤・環境

(1) バリアフリー

■ <感じる>が約7割を占める。

問9(1) あなたは、困っている人を見かけたときに、声を掛けたり協力したり、優しく接することができていると感じますか？

【全体結果】

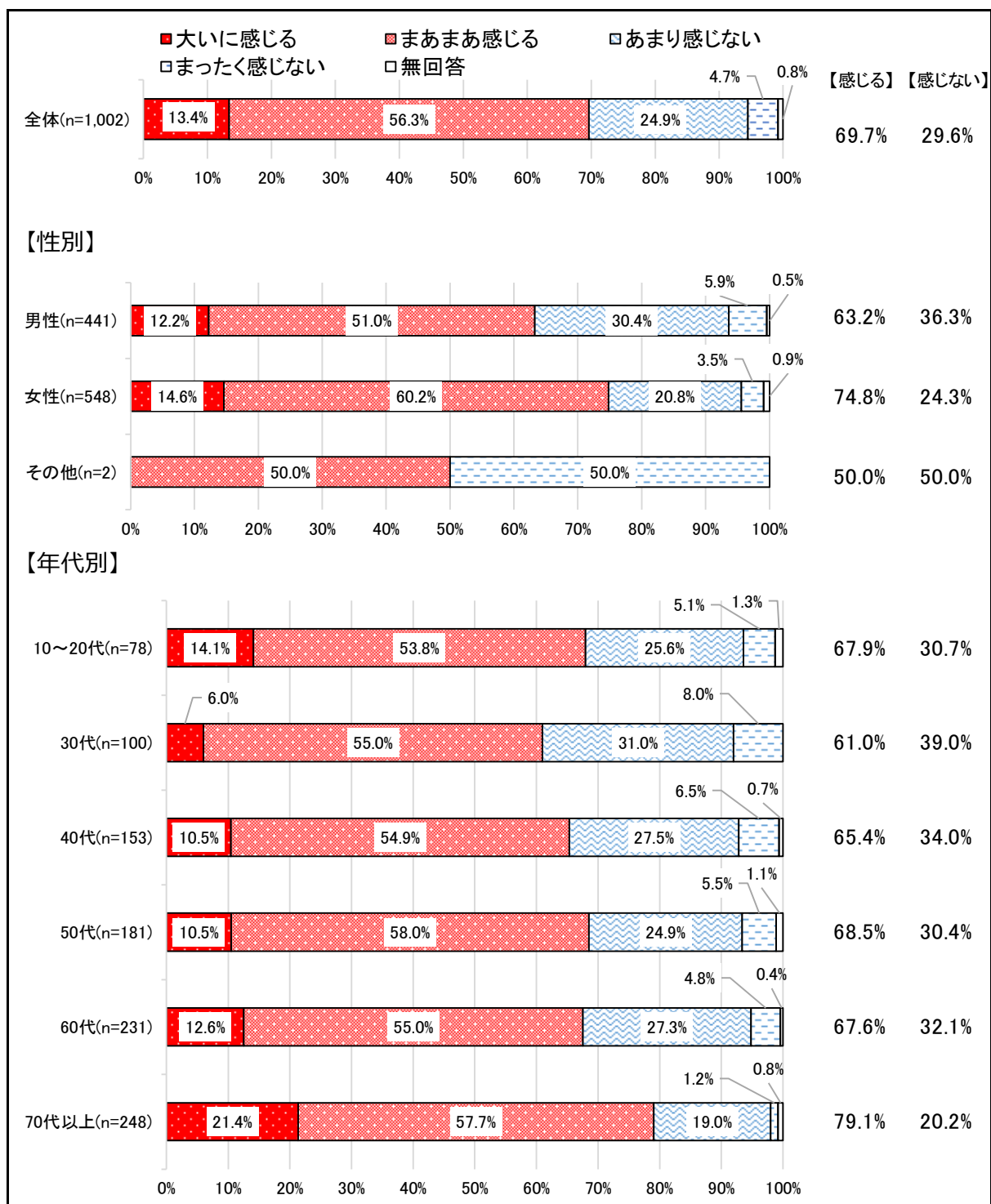
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は69.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の29.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が74.8%であり、男性の63.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で79.1%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で39.0%と最も高くなっている。



(2) 外食やショッピングの充実

■ <感じない>が5割半ばを占める。

問9(2) お住いの地域では、外食(飲み会含む)やショッピングを楽しめると感じますか？

【全体結果】

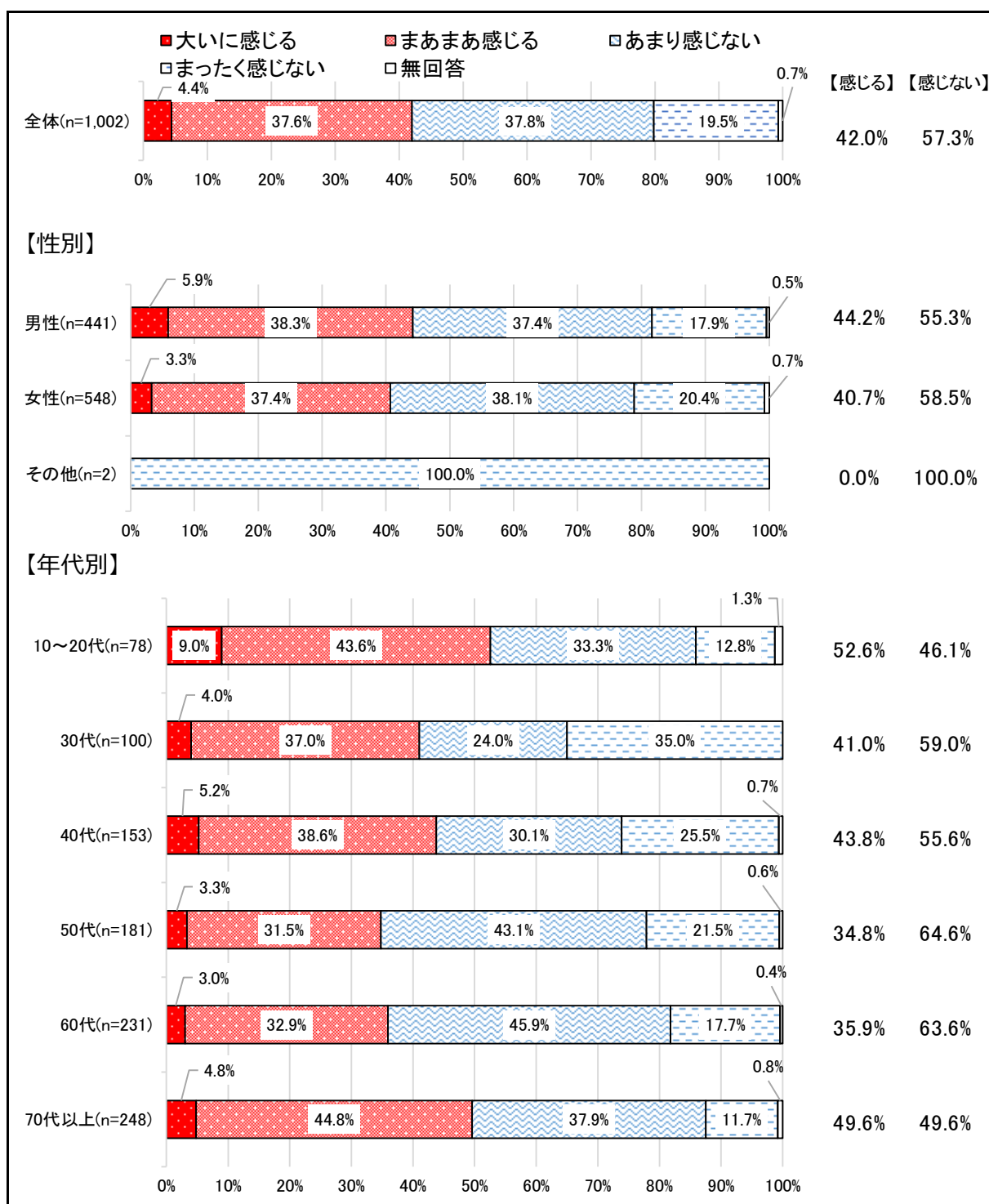
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は57.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の42.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が44.2%であり、女性の40.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20代で52.6%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で64.6%と最も高くなっている。



(3) 交通の利便性

■ <感じない>が約5割を占める。

問9(3) お住いの地域は、出かける際の移動（公共交通機関、自動車、自転車、徒歩での移動）が便利だと感じますか？

【全体結果】

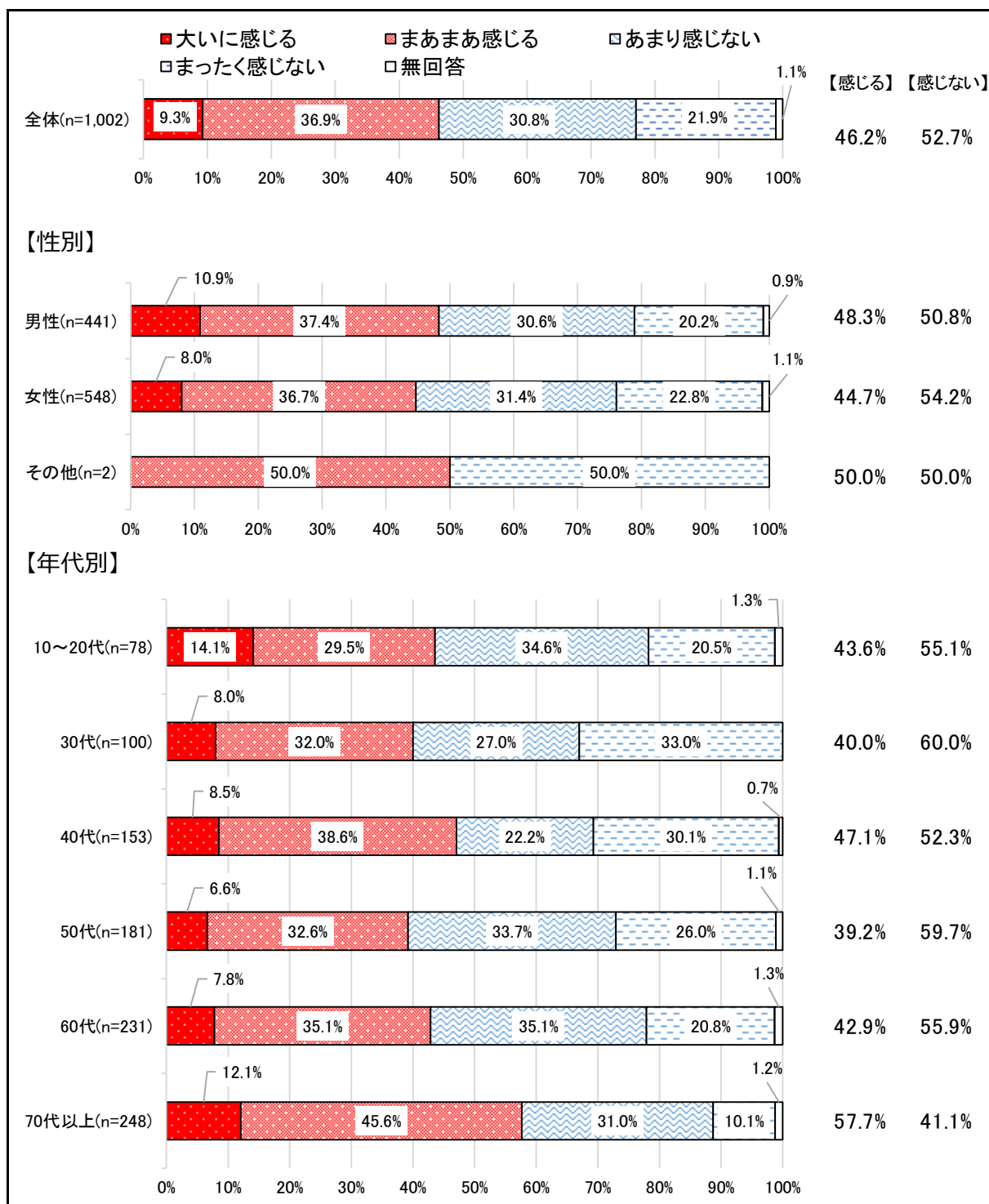
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は52.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の46.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が48.3%であり、女性の44.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で57.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で60.0%と最も高くなっている。



(4) 道路環境の充実

■ <感じる>が5割を占める。

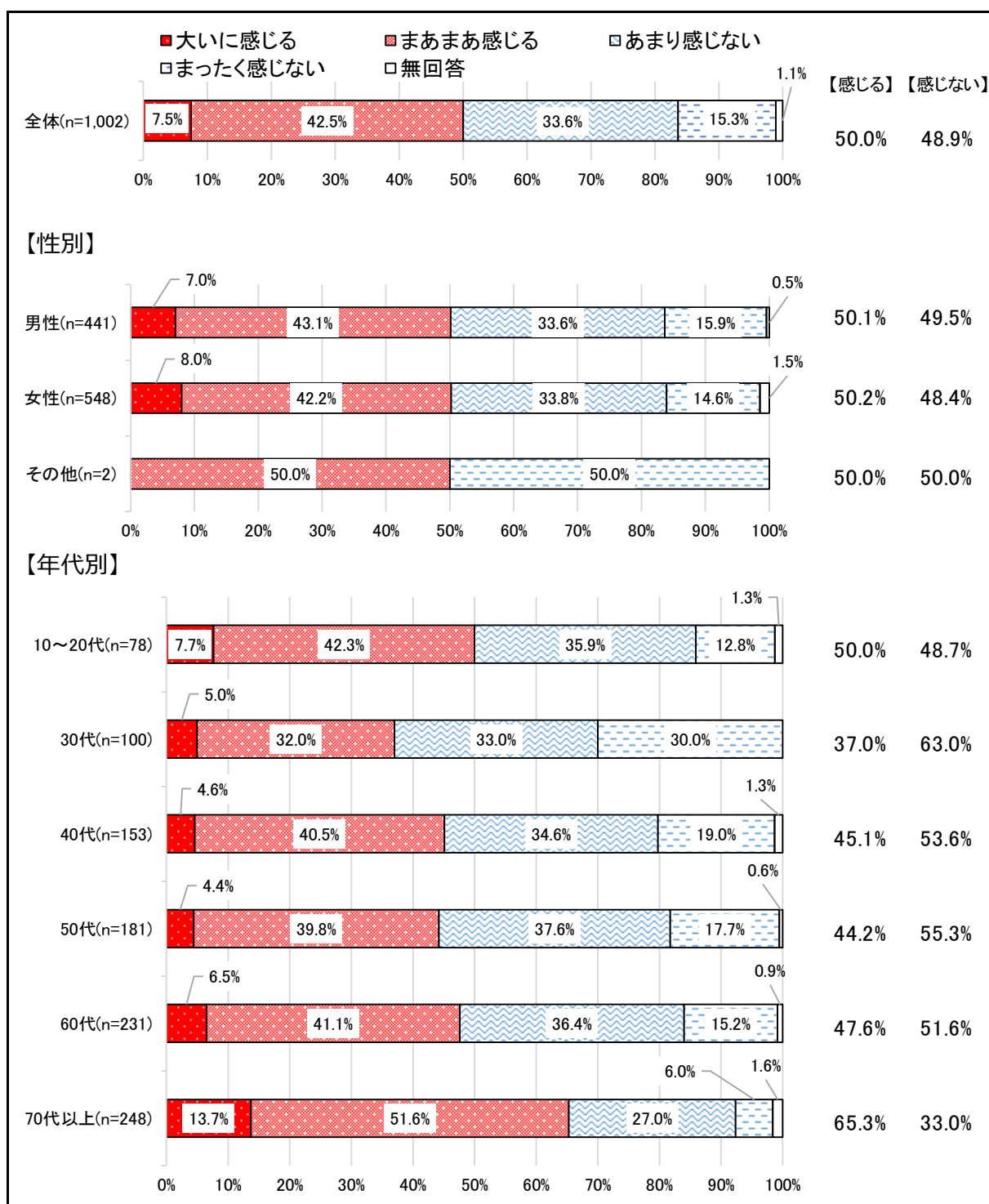
問9(4) お住いの地域は、道路環境が充実していますと感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は50.0%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の48.9%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は70代以上で65.3%と最も高くなっている。
「感じない」は30代で63.0%と最も高くなっている。



(5) まちなみの良さ

■ <感じる>が約5割を占める。

問9 (5) お住いの地域は、まちなみがきれいだと感じますか？

【全体結果】

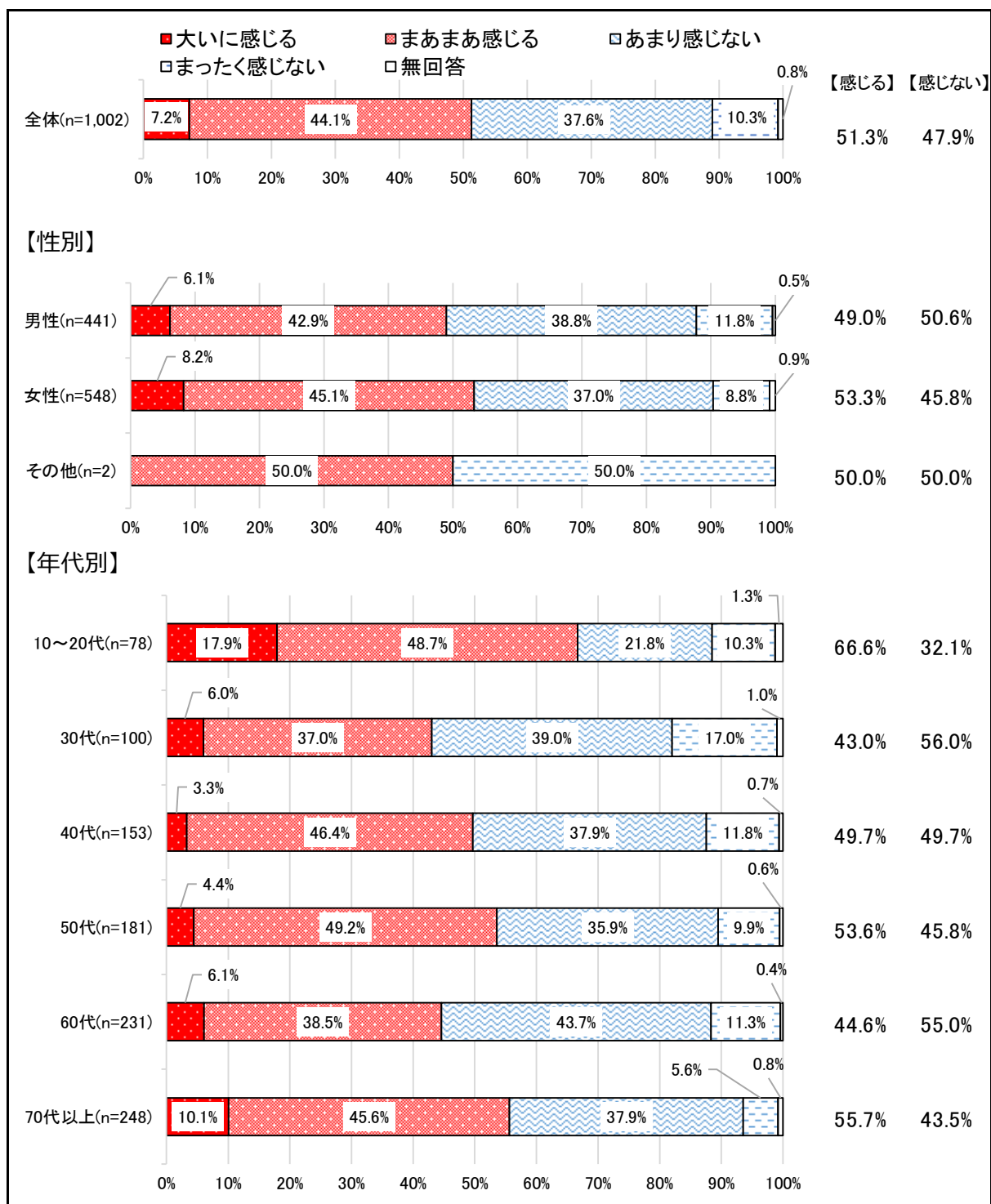
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は51.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の47.9%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が53.3%であり、男性の49.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で66.6%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で56.0%と最も高くなっている。



(6) 豊かな自然環境

■ <感じる>が8割台半ばを占める。

問9(6) お住いの地域は、身近に豊かな自然がありますと感じますか？

【全体結果】

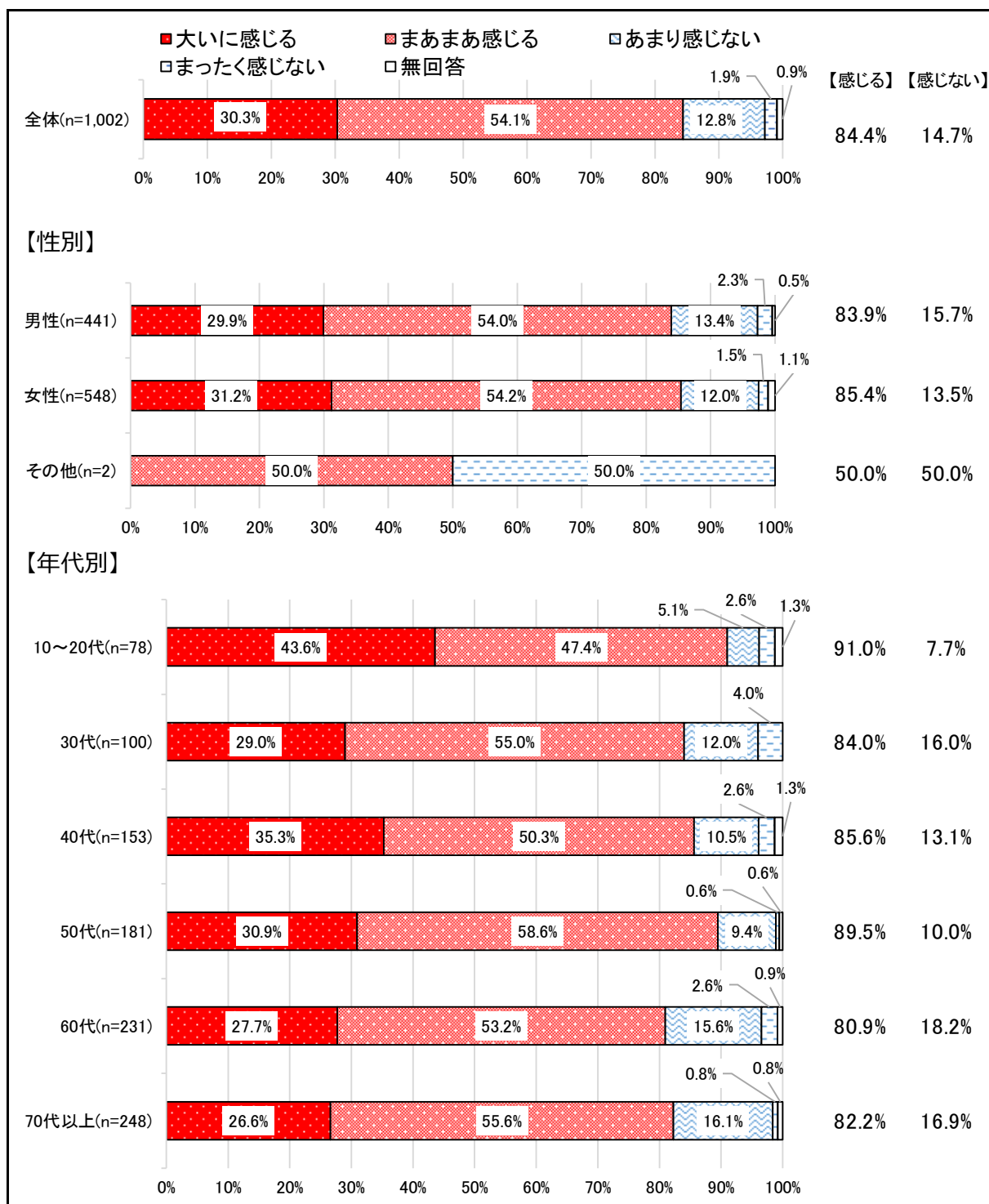
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は84.4%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の14.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が85.4%であり、男性の83.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で91.0%と最も高くなっている。

「感じない」は60代で18.2%と最も高くなっている。



(7) ごみや騒音

■ <感じる>が約6割を占める。

問9 (7) お住いの地域は、ごみや騒音などの問題がなく、快適だと感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は62.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の36.5%を上回る。

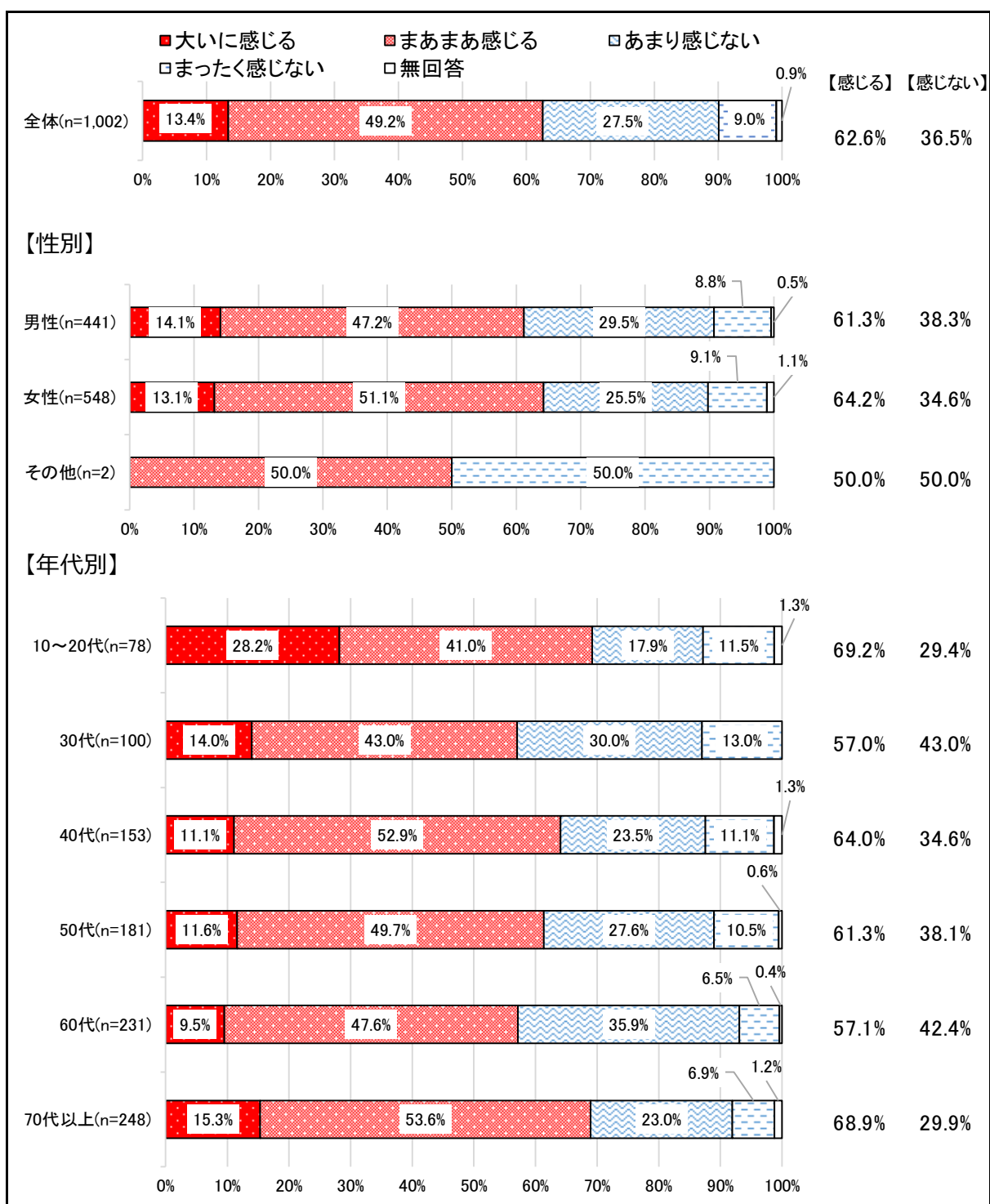
【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が64.2%であり、男性の61.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で69.2%と最も高くなっている。

次いで70代以上が68.9%と高くなっている。

「感じない」は30代で43.0%と最も高くなっている。



(8) 生活環境の充実

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

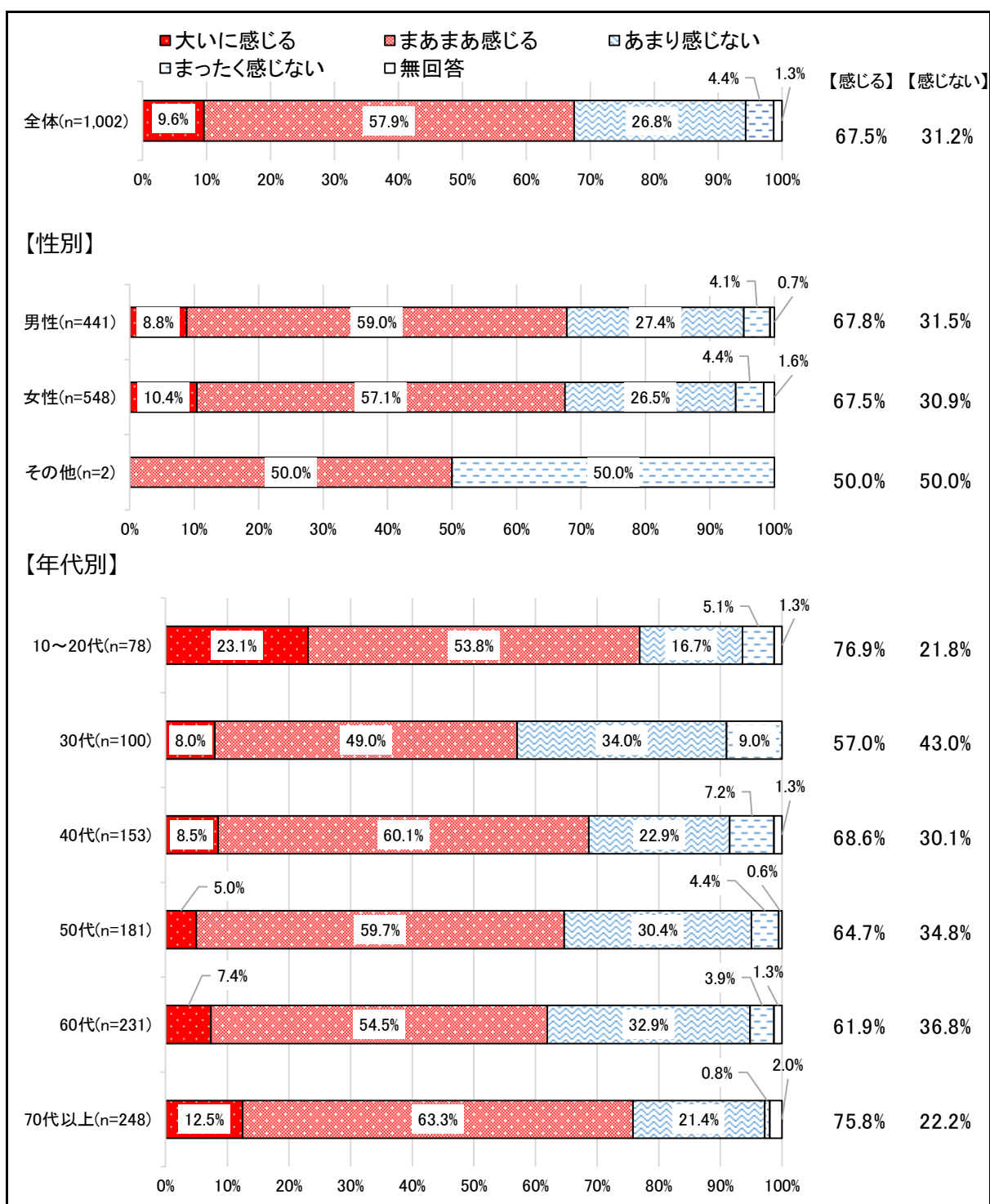
問9 (8) あなたは、(1) から (7) までを総合して、暮らしやすい生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は67.5%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の31.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20代で76.9%と最も高くなっている。
「感じない」は30代で43.0%と最も高くなっている。

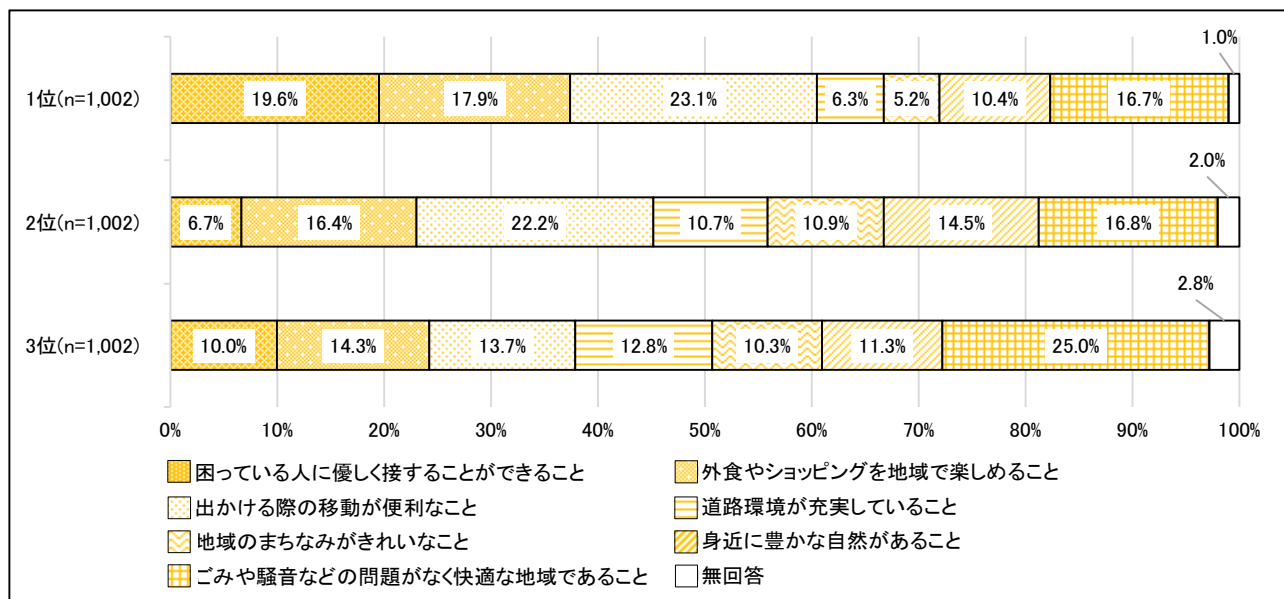


(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

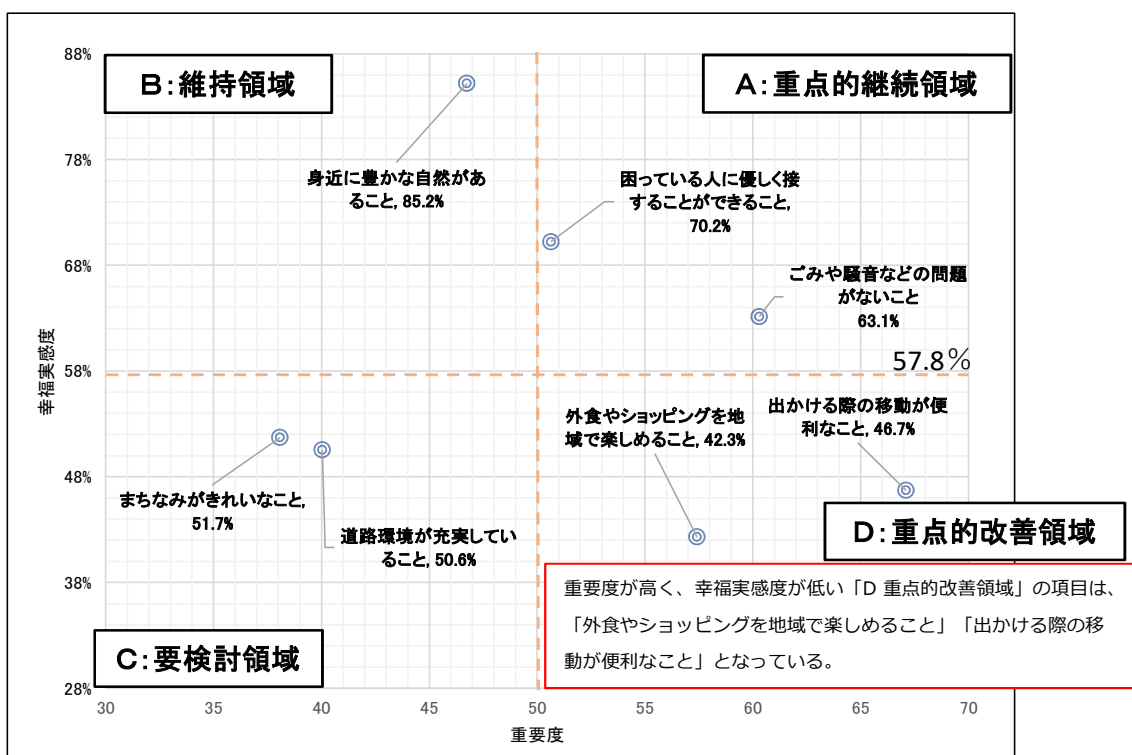
- 【第1位】「出かける際の移動が便利なこと」が約2割台
- 【第2位】「出かける際の移動が便利なこと」が約2割台
- 【第3位】「ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」が2割台半ば

問 10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、
第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「出かける際の移動が便利なこと」が23.1%であり、最も高い。次いで、「困っている人に優しく接することができること」が19.6%、「外食やショッピングを地域で楽しめること」が17.9%となっている。また、第2位として選択した項目は「出かける際の移動が便利なこと」が22.2%で最も高く、第3位として選択した項目は「ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」が25.0%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



VI. コミュニティ

(1) 地域の人との交流のしやすさ

■ <感じる>が6割台半ばを占める。

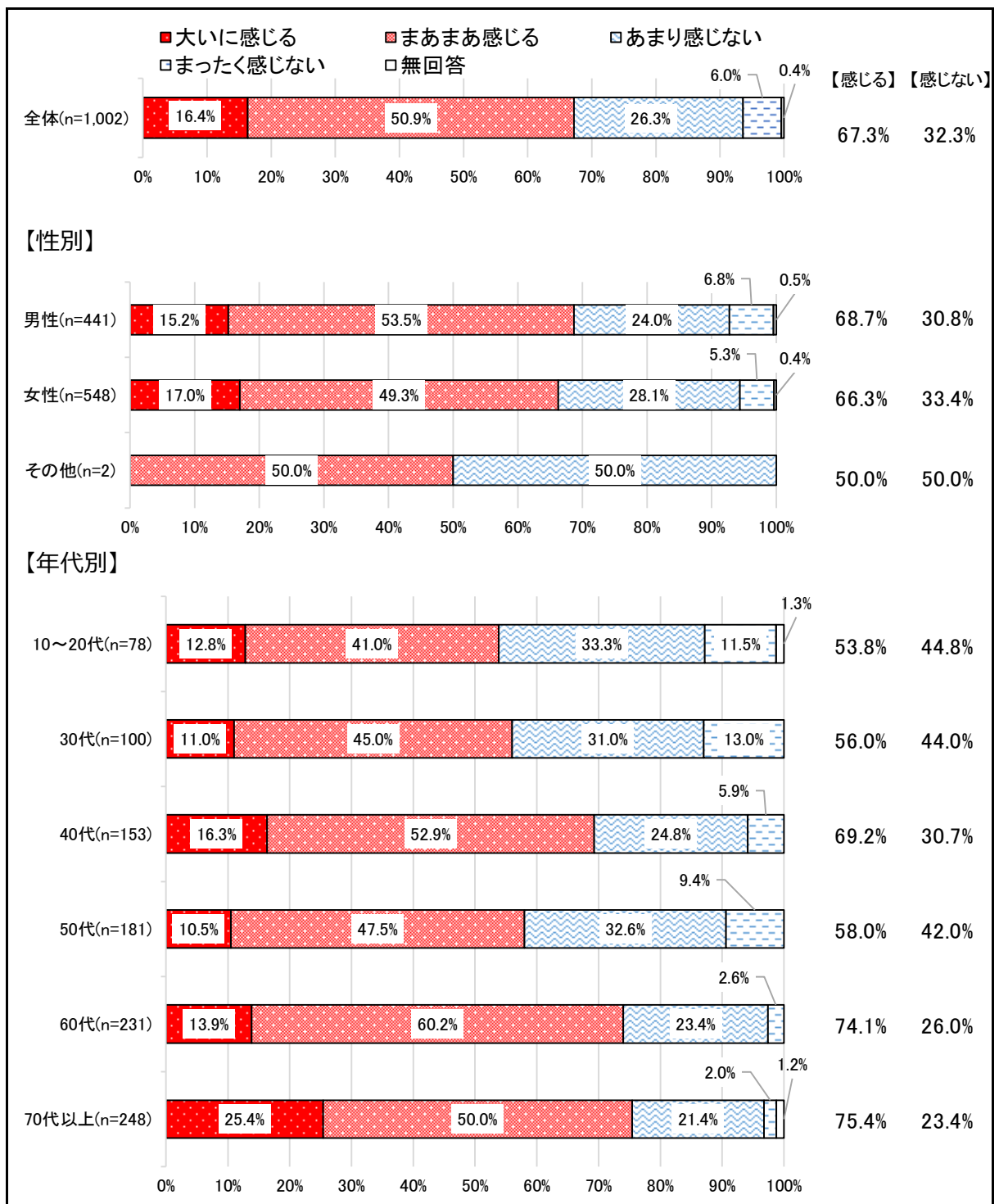
問 1 1 (1) お住いの地域には、気兼ねなく挨拶をかわすことができる 雰囲気があると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は67.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の32.3%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が68.7%であり、女性の66.3%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は70代以上で75.4%と最も高くなっている。
「感じない」は10～20代で44.8%と最も高くなっている。
次いで30代が44.0%となっている。



(2) 地域での交流の充実

■ <感じない>が6割台半ばを占める。

問 1 1 (2) あなたは、地域の行事やお祭りなどに参加し、地域の人たちとともに達成感や充実感を得ることができていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は66.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の33.0%を上回る。

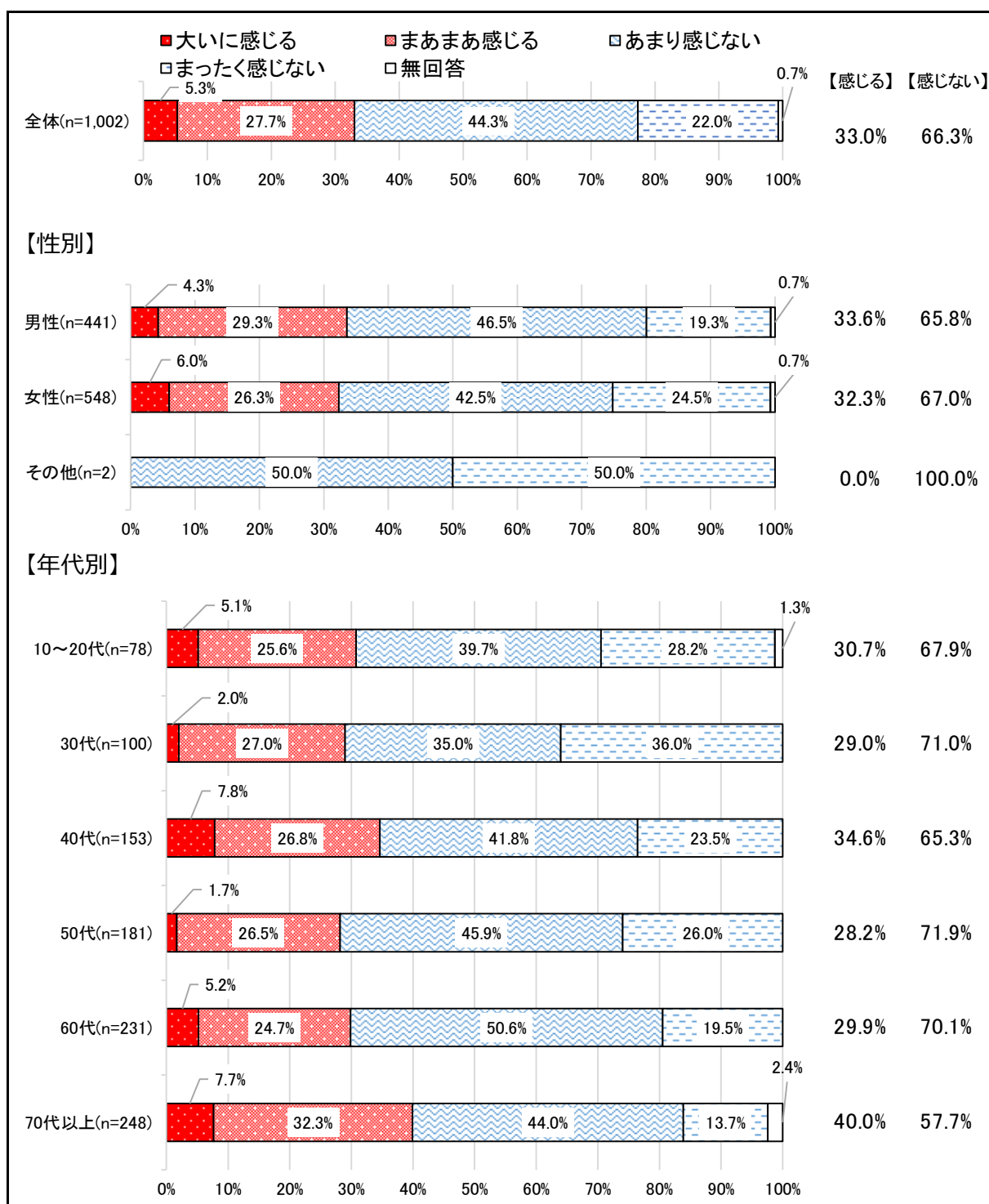
【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が33.6%であり、女性の32.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で40.0%と最も高くなっている。

「感じない」は50代で71.9%と最も高くなっている。

次いで30代が71.0%となっている。



(3) 自分の役割

■ <感じる>が約6割を占める。

問 1 1 (3) あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？

【全体結果】

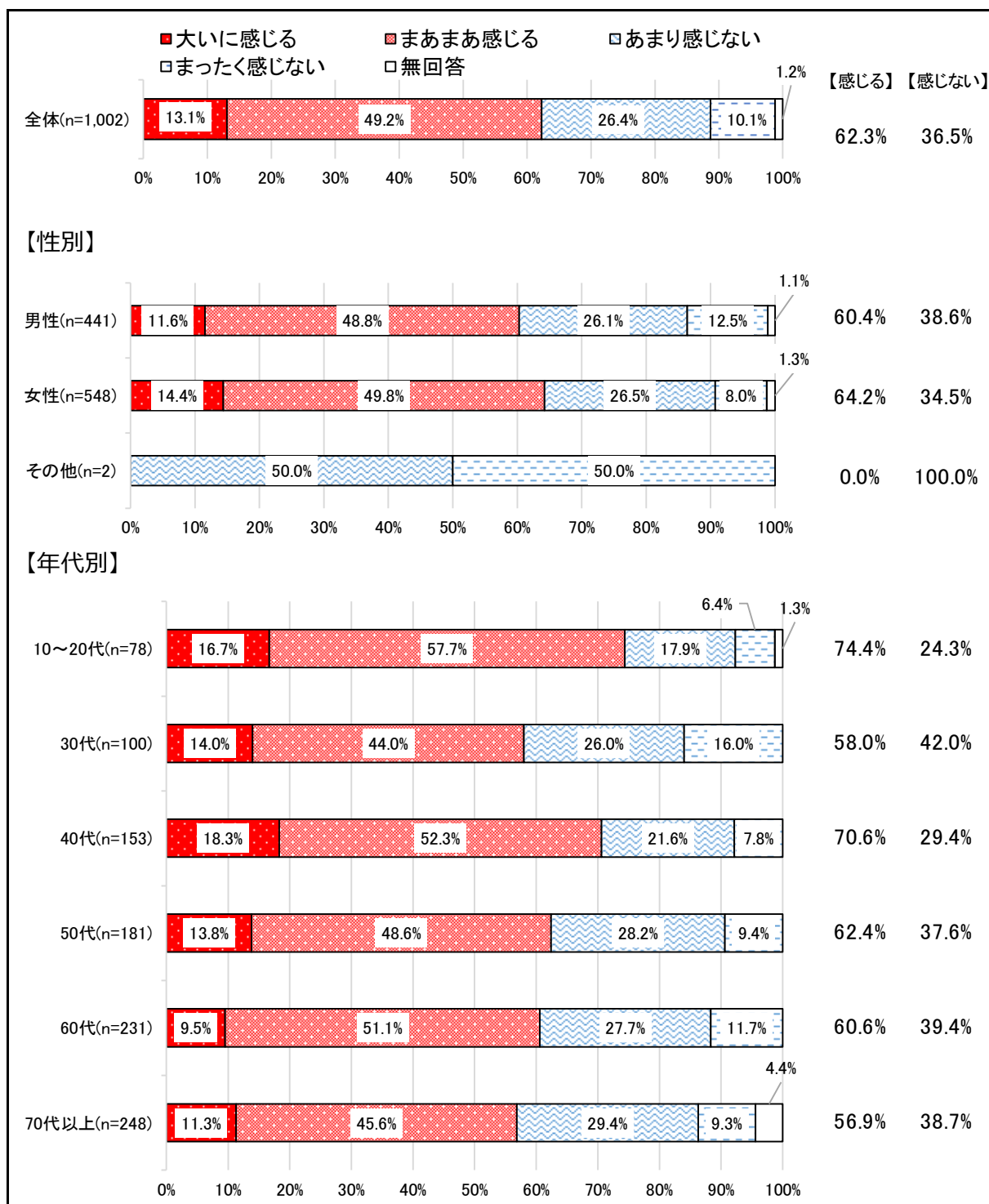
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は62.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の36.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が64.2%であり、男性の60.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で74.4%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で42.0%と最も高くなっている。



(4) 頼れる人がいる実感

■ <感じる>が約6割を占める。

問 1 1 (4) あなたは、身近に頼れる人がいると感じますか？

【全体結果】

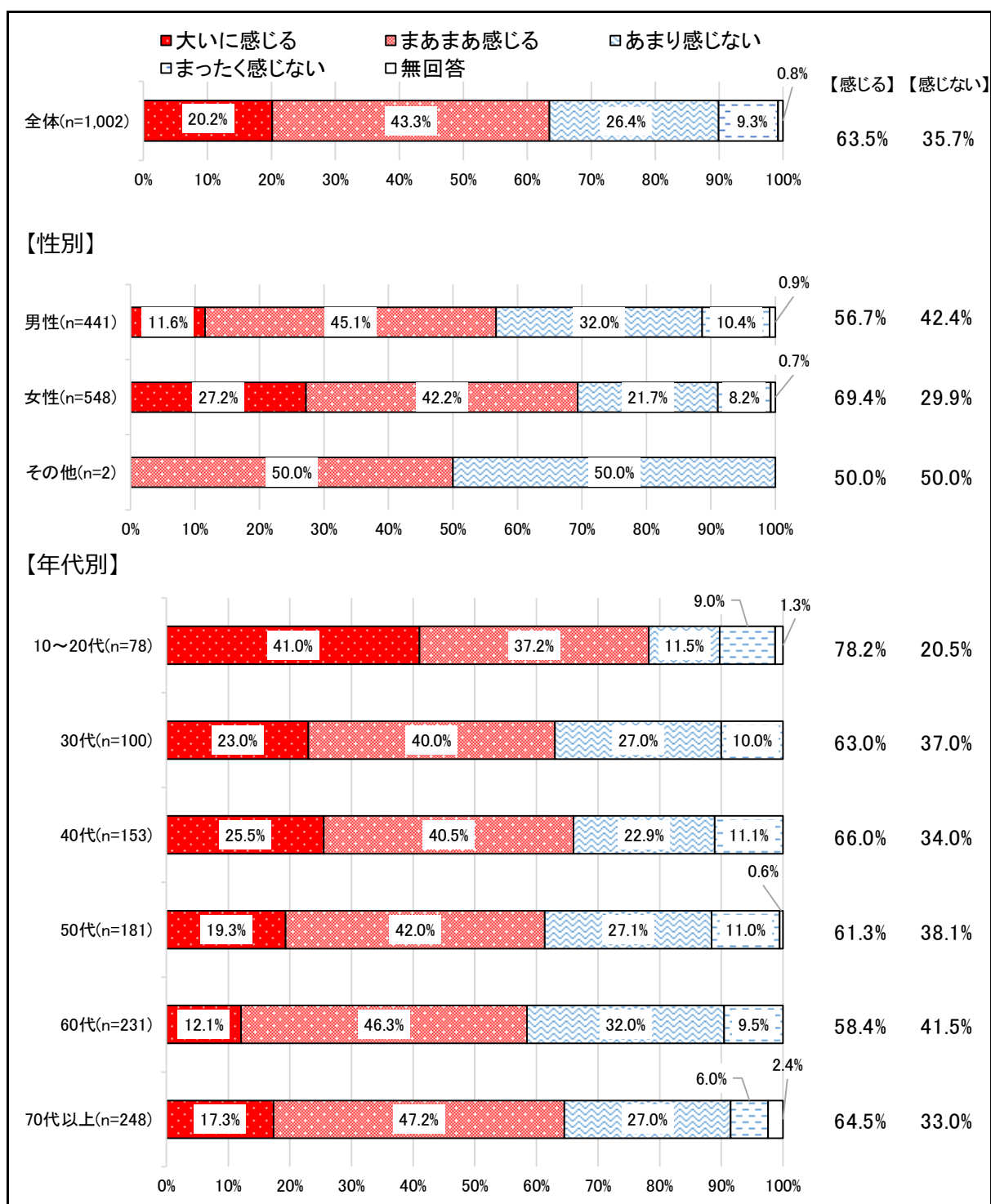
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は63.5%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の35.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が69.4%であり、男性の56.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で78.2%と最も高くなっている。

「感じない」は60代で41.5%と最も高くなっている。



(5) 心地よい空間

■ <感じる>が5割台半ばを占める。

問 1 1 (5) お住いの地域には、心地よい空間がありますか？

【全体結果】

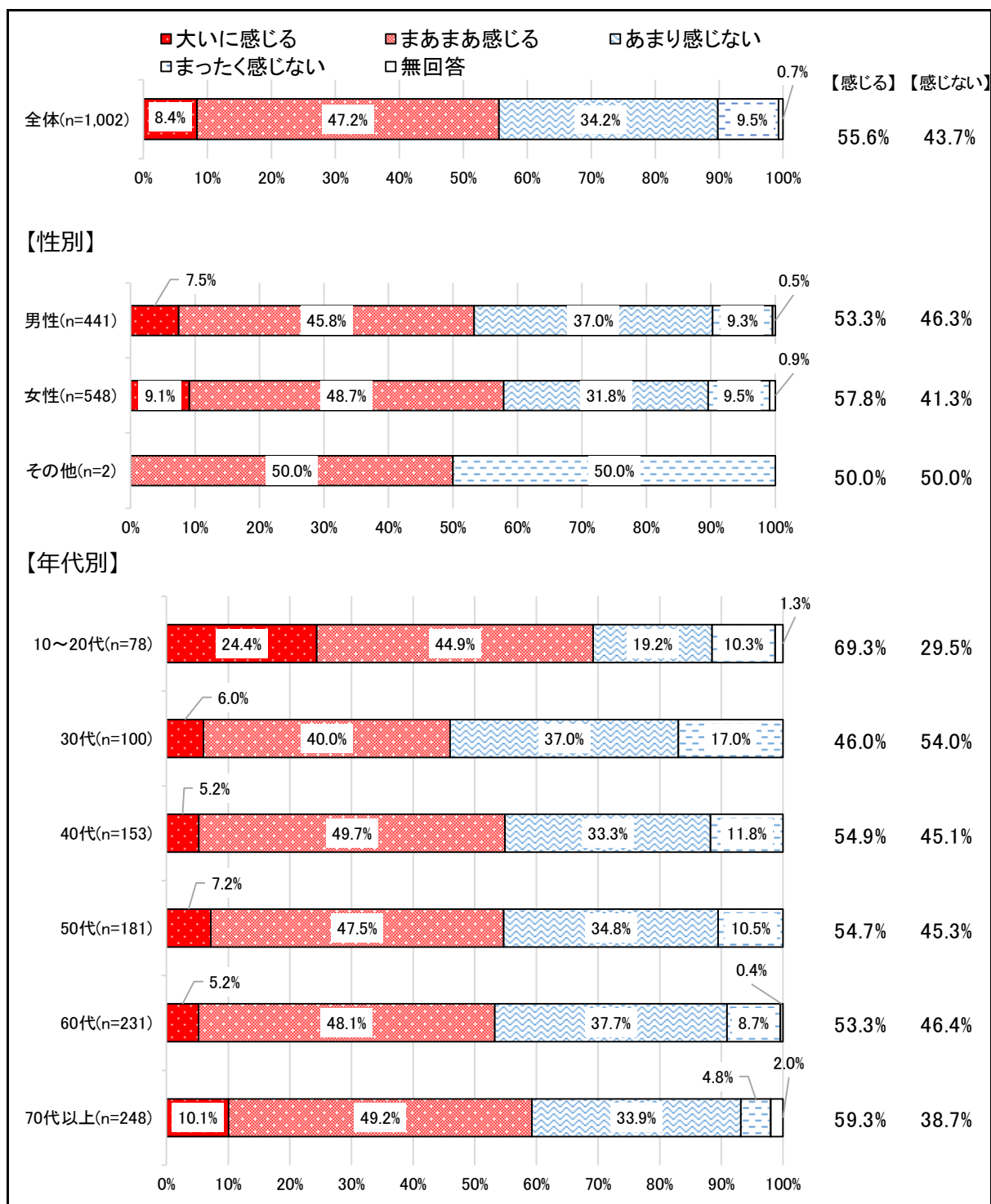
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は55.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の43.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が57.8%であり、男性の53.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20代で69.3%と最も高くなっている。

「感じない」30代で54.0%と最も高くなっている。



(6) 多様性への理解

■ <感じない>が約5割を占める。

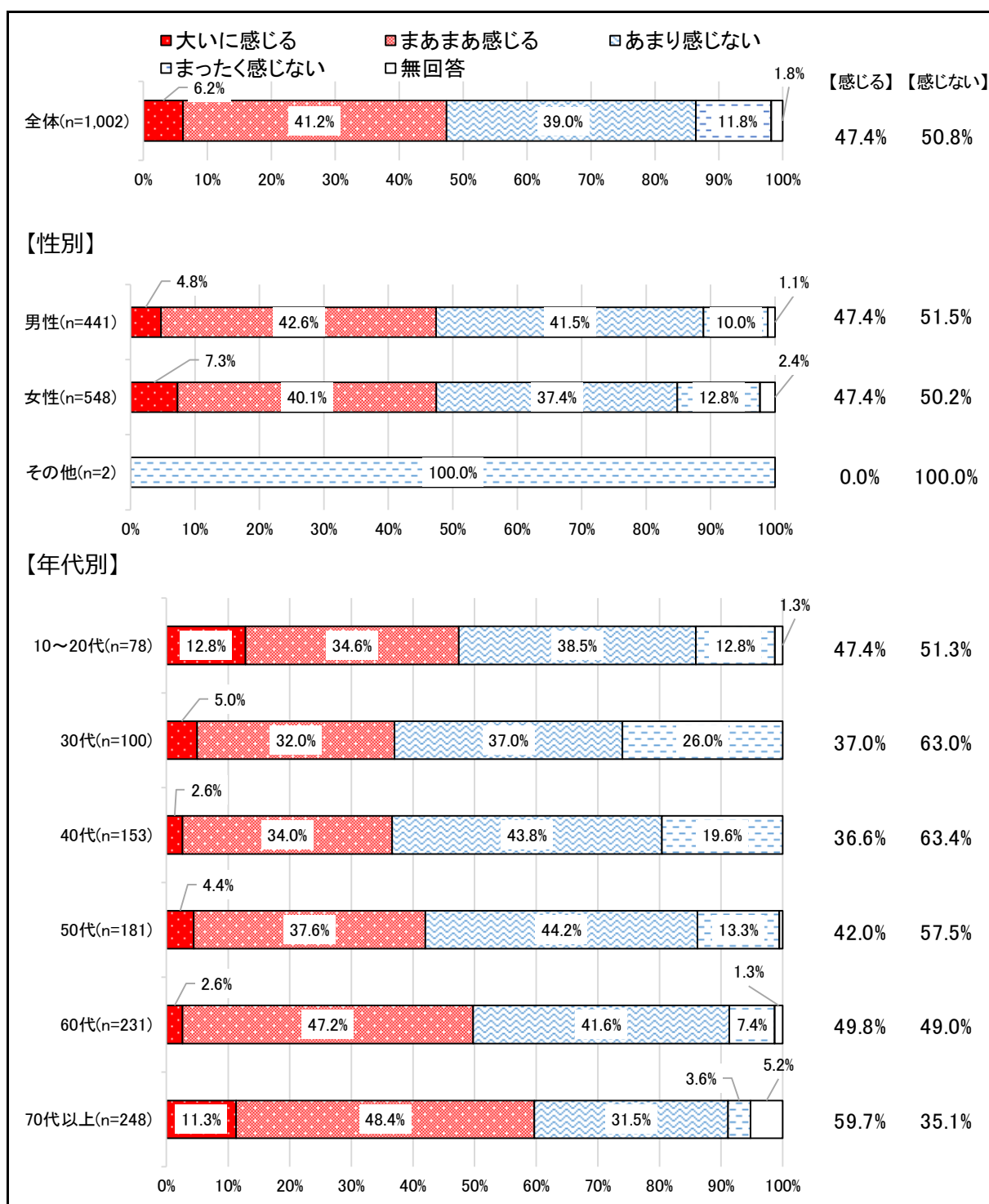
問 1 1 (6) お住いの地域には、性別による役割分担意識や偏見がないと感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は50.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の47.4%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：性別による大きな差はみられない。
- ・年代別：「感じる」は70代以上で59.7%と最も高くなっている。
「感じない」は40代で63.4%と最も高くなっている。
次いで30代が63.0%となっている。



(7) 多様性への理解

■ <感じない>が5割台半ばを占める。

問 1 1 (7) お住いの地域には、文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気があると感じますか？

【全体結果】

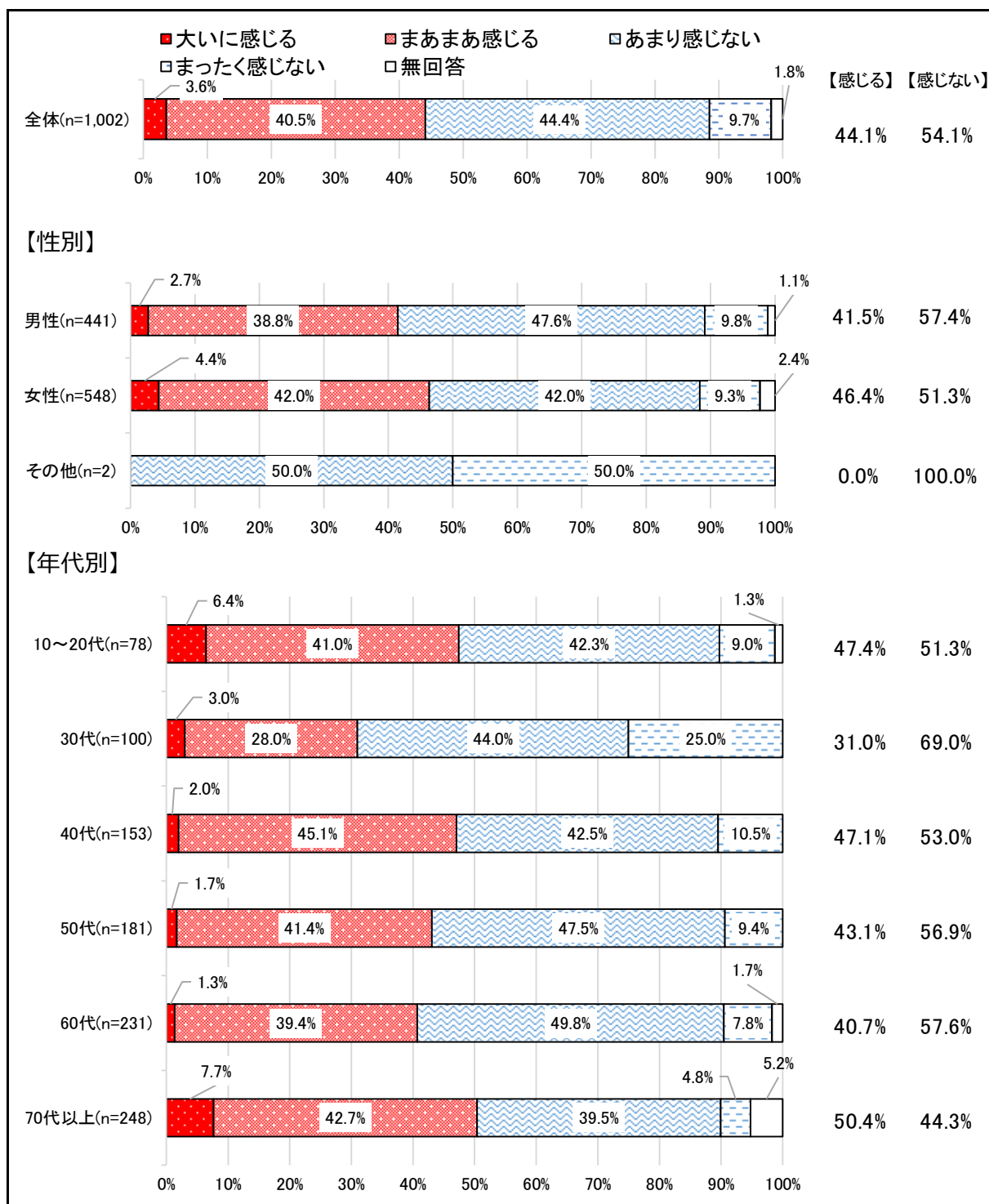
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は54.1%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の44.1%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が46.4%であり、男性の41.5%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70代以上で50.4%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で69.0%と最も高くなっている。



(8) 地域の人とのふれあいの実感

■ <感じる>が約5割を占める。

問 1 1 (8) あなたは、(1) から (7) までを総合して、地域の方との充実したふれあいのある生活が送れていると感じますか？

【全体結果】

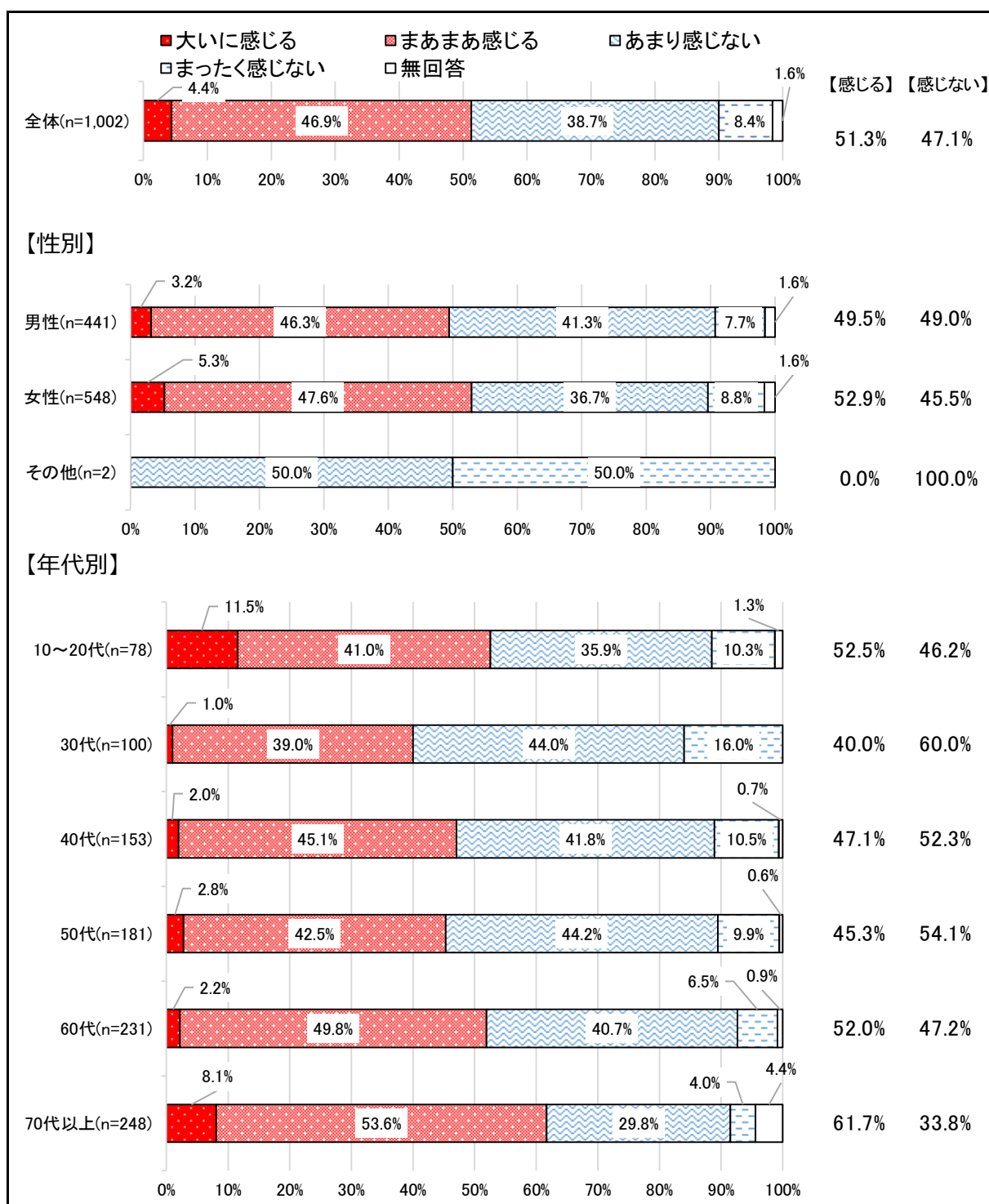
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は51.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の47.1%を上回る。

【属性別結果】

・ 性別：「感じる」は女性が52.9%であり、男性の49.5%を上回っている。

・ 年代別：「感じる」は70代以上で61.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30代で60.0%と最も高くなっている。

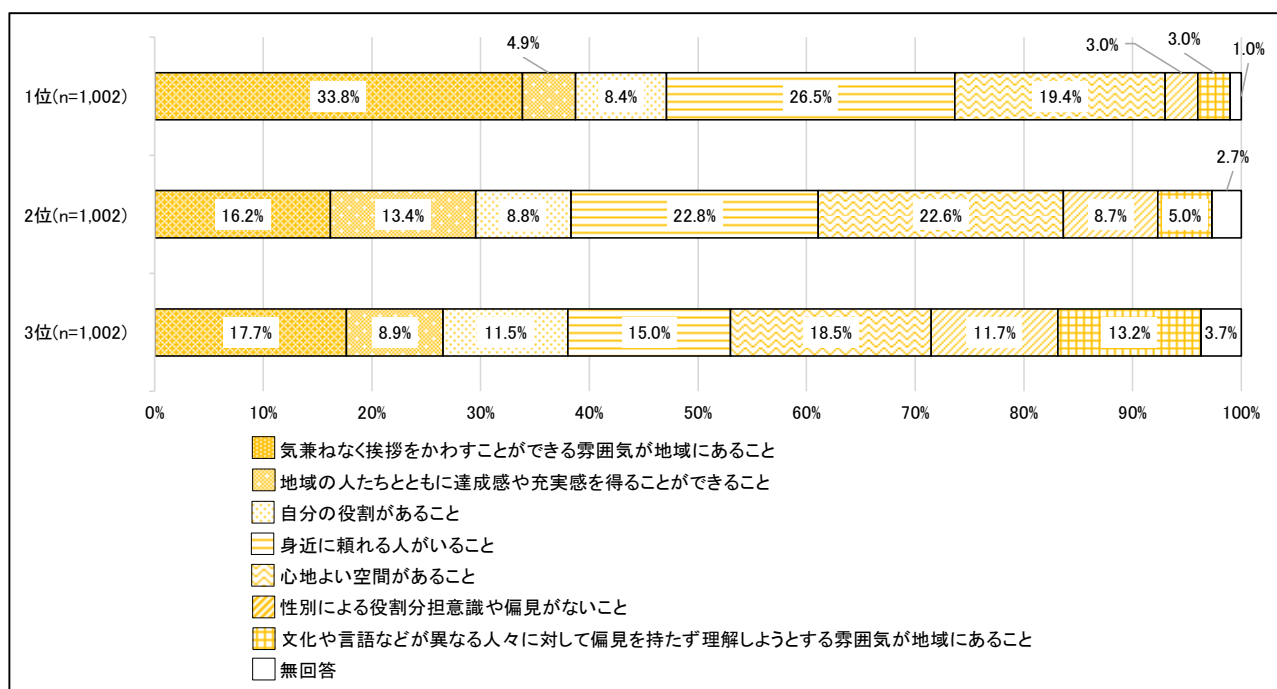


(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

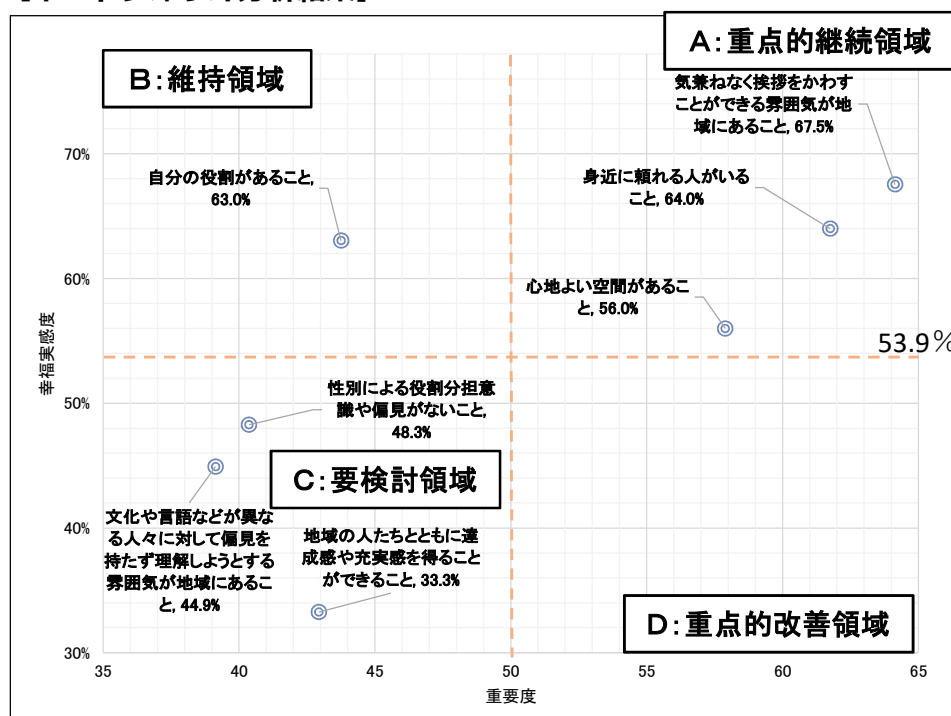
- 【第1位】「気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気が地域にあること」が3割台半ば
- 【第2位】「身近に頼れる人がいること」が2割台
- 【第3位】「心地よい空間があること」が約2割

問 1 2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気が地域にあること」が33.8%であり、最も高い。次いで、「身近に頼れる人がいること」が26.5%、「心地よい空間があること」が19.4%となっている。また、第2位として選択した項目は「身近に頼れる人がいること」が22.8%で最も高く、第3位として選択した項目は「心地よい空間があること」が18.5%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



VII. 総合

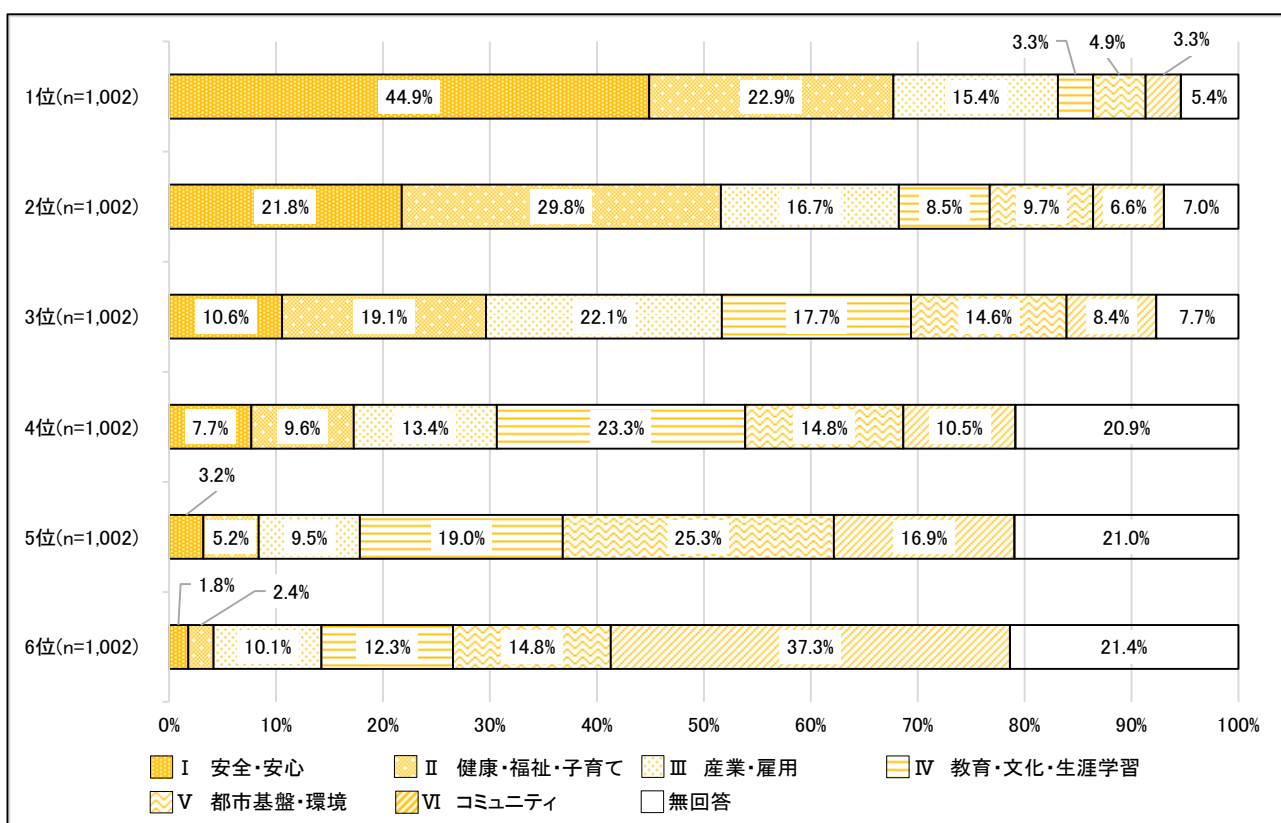
(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

- 【第1位】で挙げられた分野で最も割合が高かったのは「安全・安心」で4割台半ばと最も高い
- 【第1位】から【第3位】の合計は「安全・安心」が7割台半ばと最も高い

問 13 次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。

第1位で挙げられた分野で最も割合が高かったのは「安全・安心」で44.9%となっている。次いで「健康・福祉・子育て」が22.9%、「産業・雇用」が15.4%であり、以下「都市基盤・環境」が4.9%、「教育・文化・生涯学習」、
「コミュニティ」が3.3%の順となっている。

重要だと思う項目のランキングでは、「安全・安心」、「健康・福祉・子育て」、「産業・雇用」、「都市基盤・環境」、「教育・文化・生涯学習」、「コミュニティ」の順となっている。



6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

順位	分野	平均点
1	安全・安心	5.0
2	健康・福祉・子育て	4.5
3	産業・雇用	3.8
4	教育・文化・生涯学習	3.0
5	都市基盤・環境	2.9
6	コミュニティ	2.3

平均点の算出式

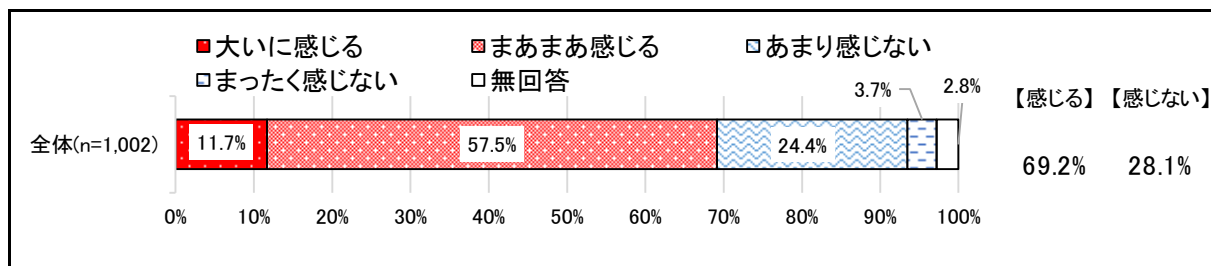
(【幸せにとって重要なもの：1位】×6点+【2位】×5点+【3位】×4点+【4位】×3点
+【5位】×2点+【6位】×1点)÷無回答を除いたn数

(2) 幸福実感

■ <感じる>が約7割を占める。

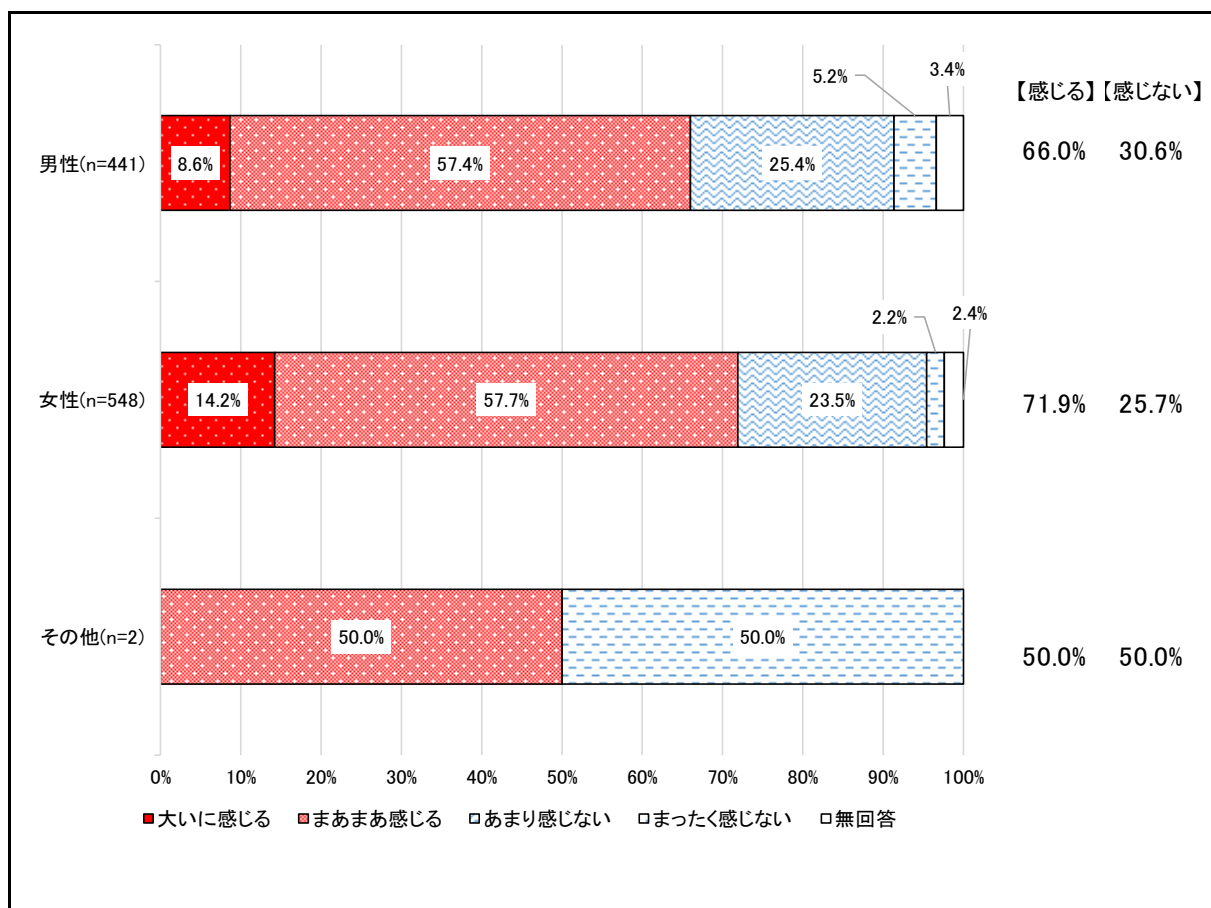
問 1 4 あなたは、幸せだと感じますか？

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は69.2%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の28.1%を上回る。



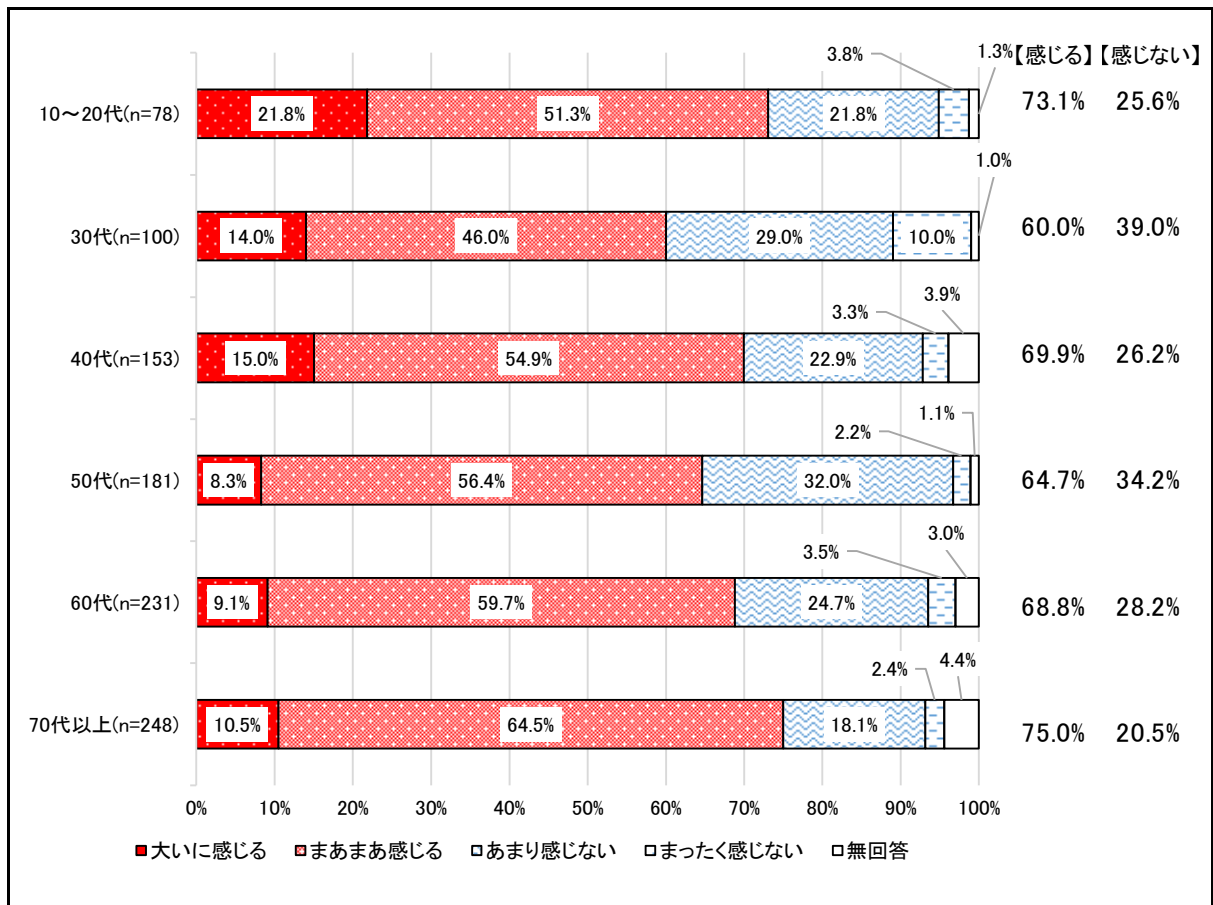
(3) 幸福実感 属性別結果

【性別】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「男性」が66.0%、「女性」が71.9%であり、「女性」の方が高くなっている。

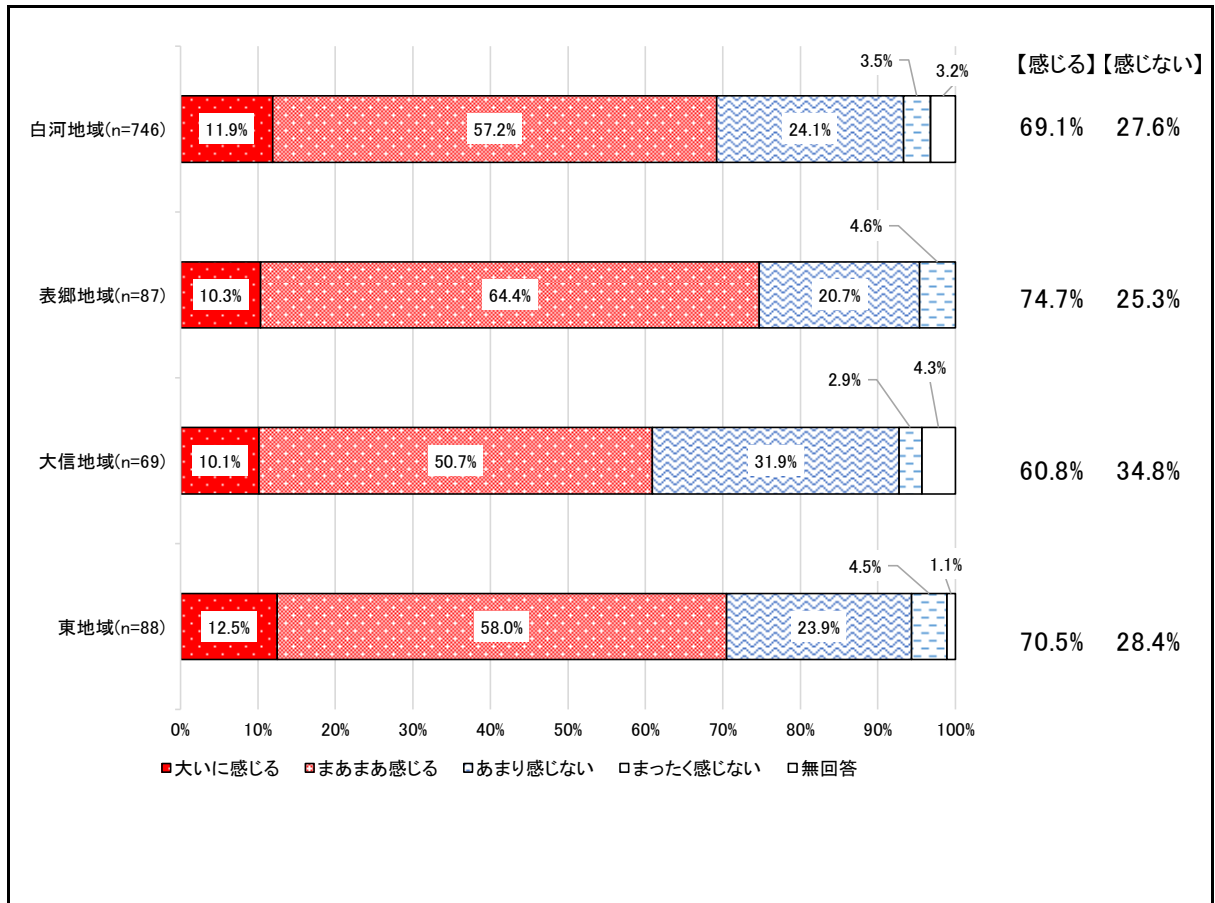
【年代】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「70代以上」で75.0%を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「30代」で39.0%と約4割を占めており、他の年代よりも高くなっている。

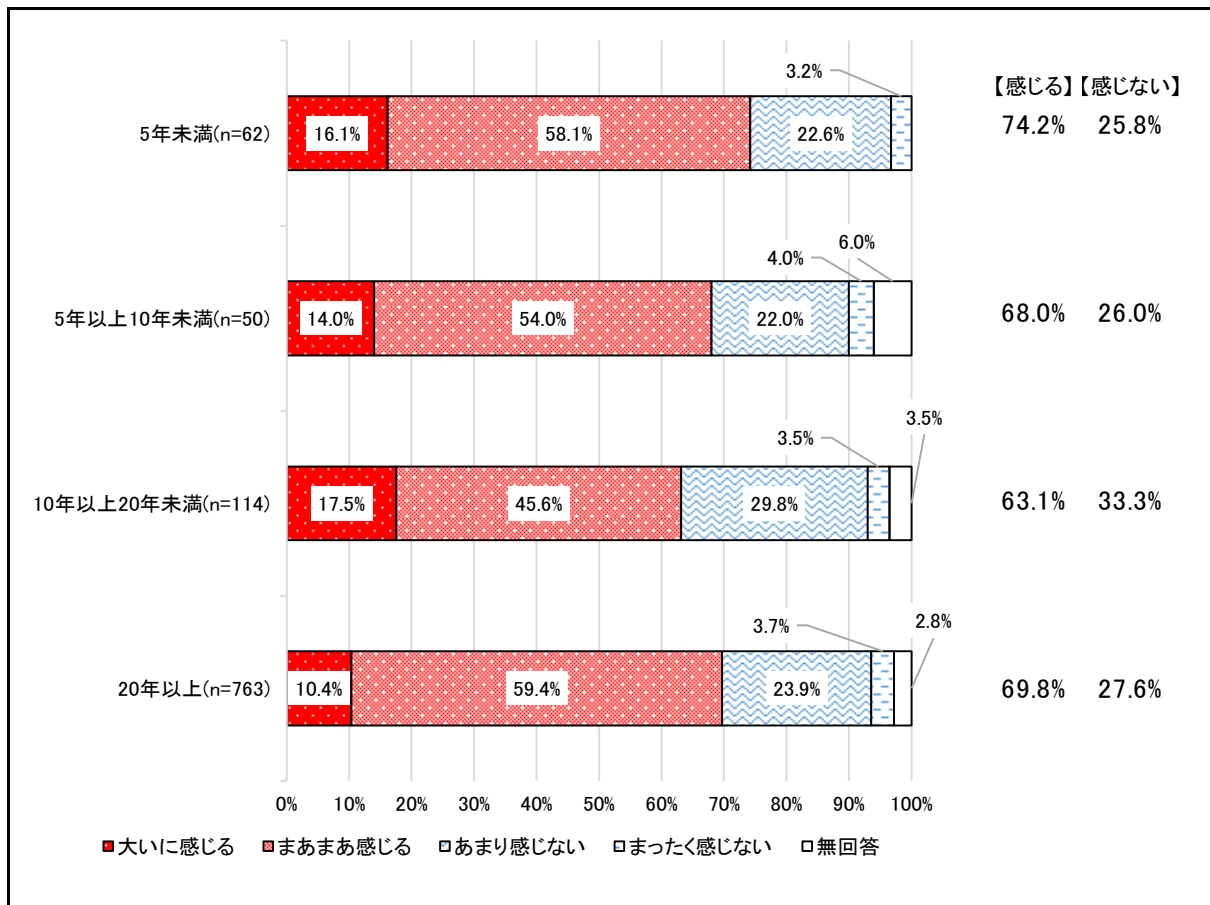
【居住地域】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「表郷地域」で74.7%と約7割台半ばを占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「大信地域」で34.8%と約3割代半ばを占め、最も高くなっている。

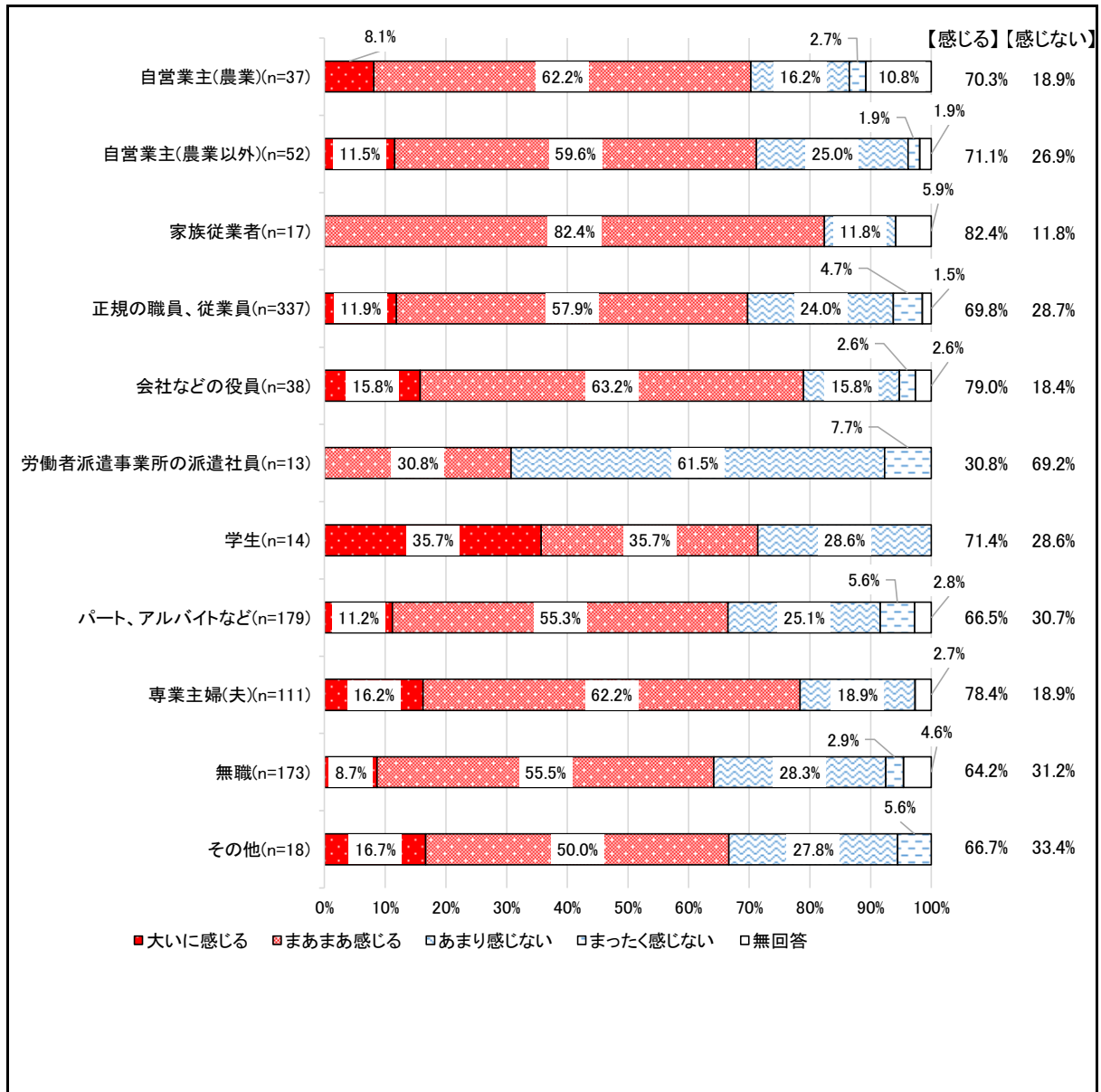
【居住年数】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「5年未満」で74.2%を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「10年以上20年未満」が33.3%を占めており、他の居住年数よりも高くなっている。

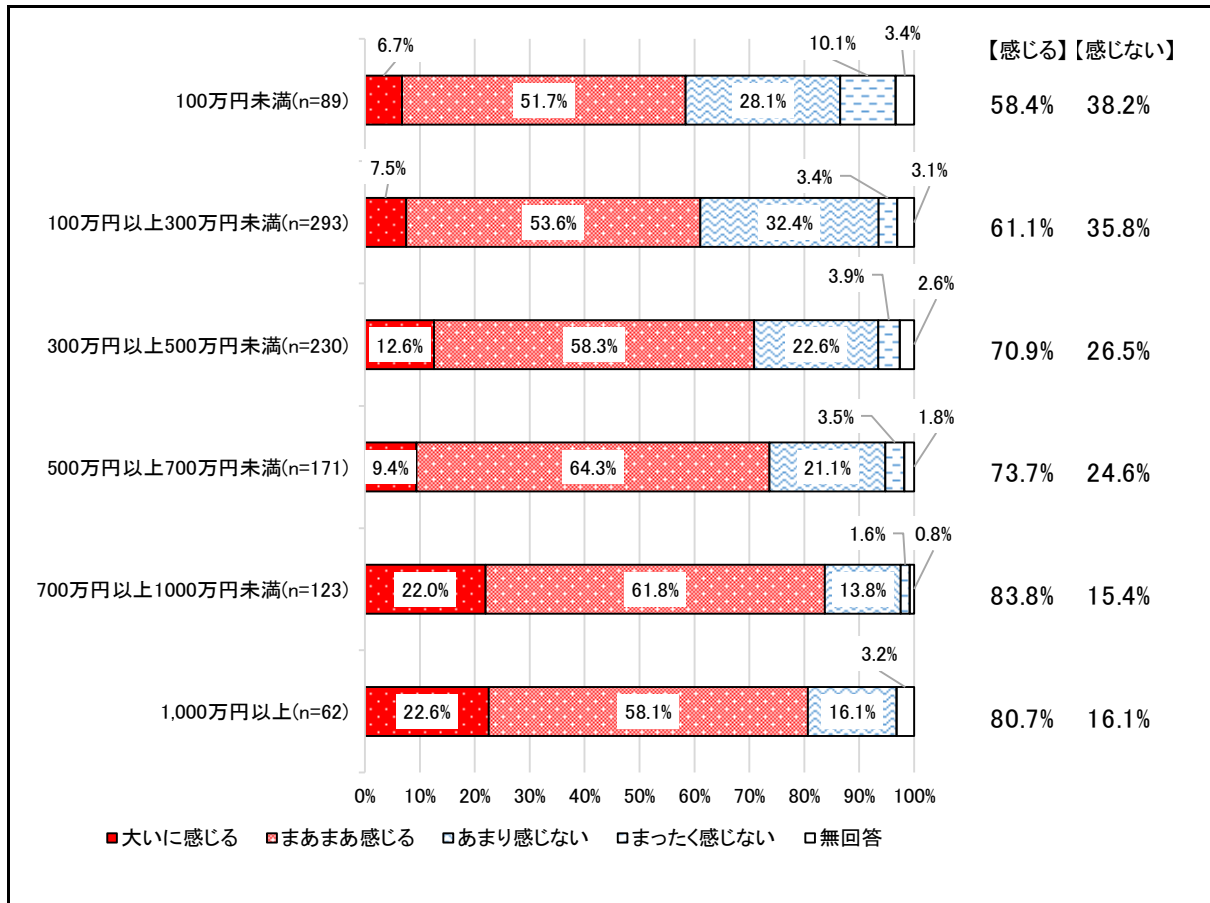
【就業形態】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「家族従業者」で82.4%と約8割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「労働者派遣事業所の派遣社員」が69.2%と約7割を占めており、他の就業形態よりも高くなっている。

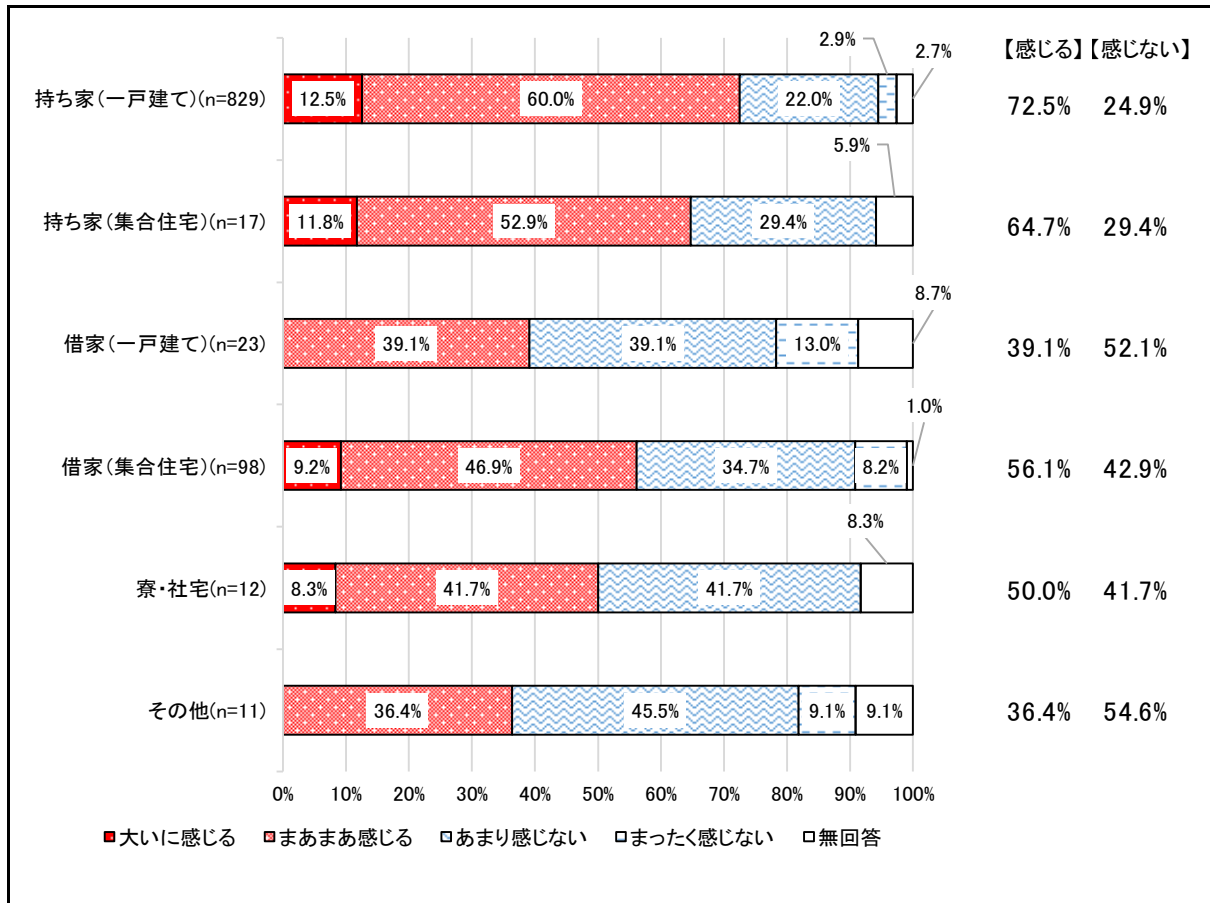
【世帯年収】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「700万円以上1,000万円未満」で83.8%と約8割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「100万円未満」で38.2%と約4割を占めており、他の世帯年収よりも高くなっている。

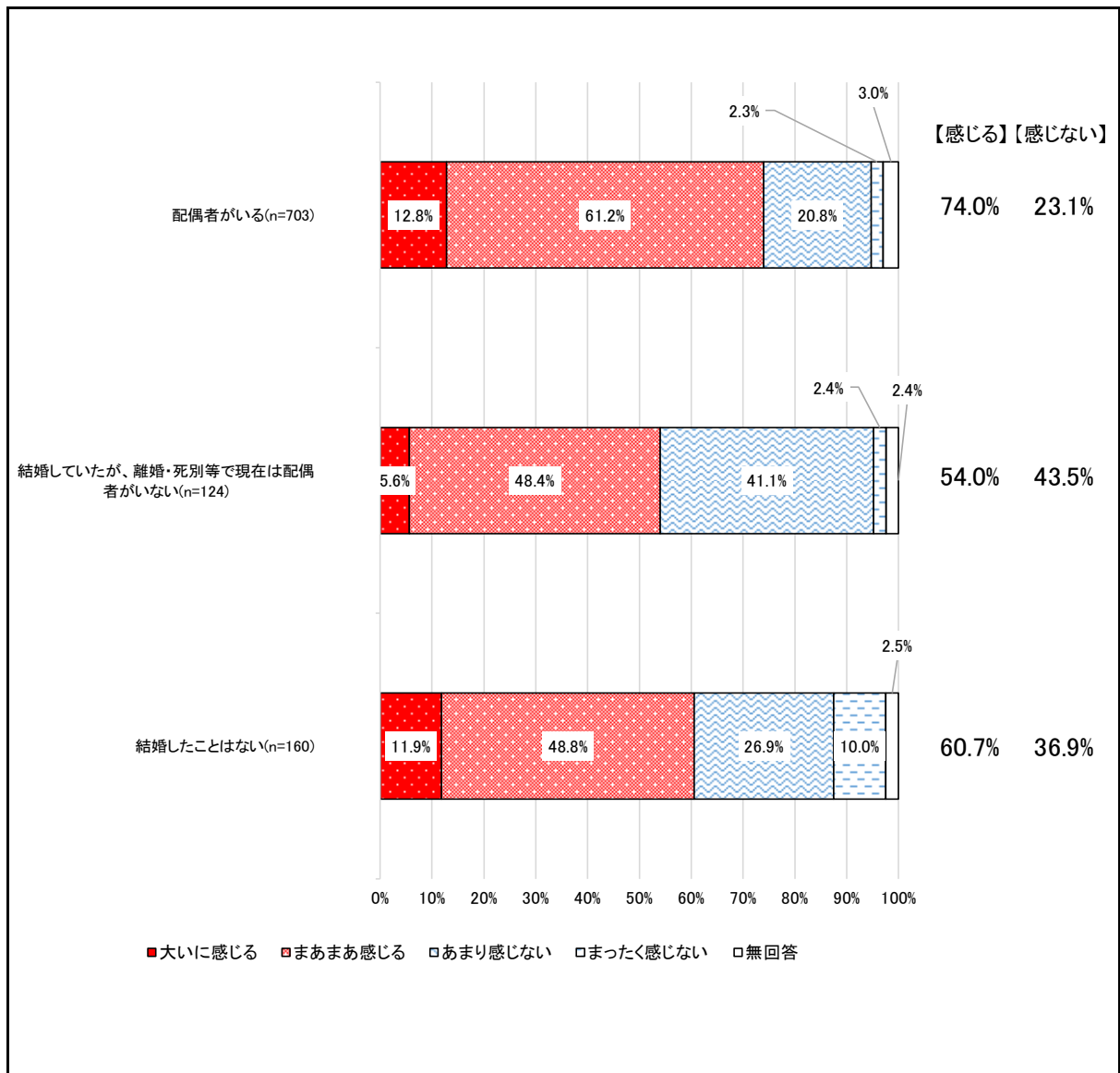
【居住形態】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「持ち家(一戸建て)」で72.5%と約7割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「その他」で54.6%となっており、他の居住形態よりも高くなっている。

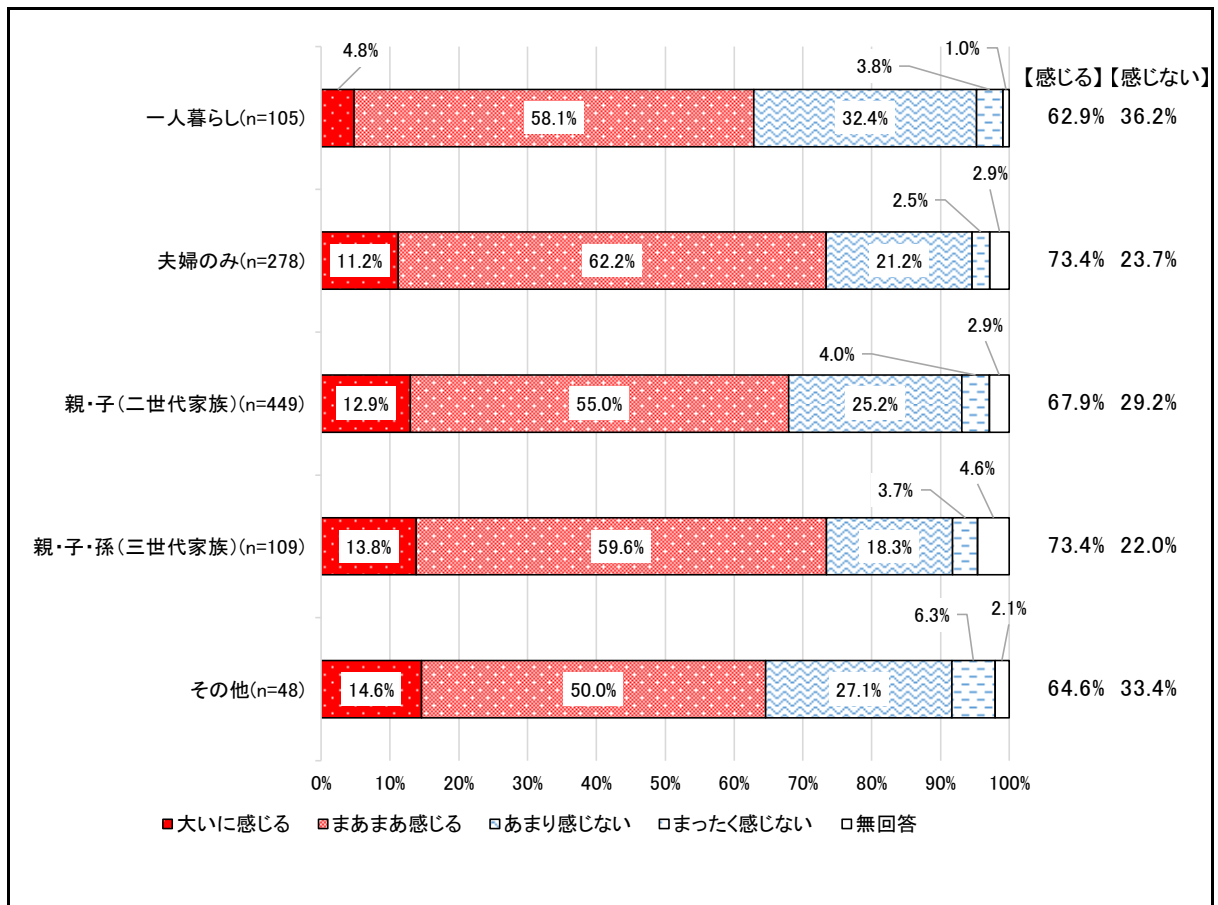
【配偶者の有無】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「現在、配偶者がいる」で74.0%と約7割台半ばを占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「結婚していたが、離別・死別等で現在は配偶者がいない」で43.5%と最も高くなっている。

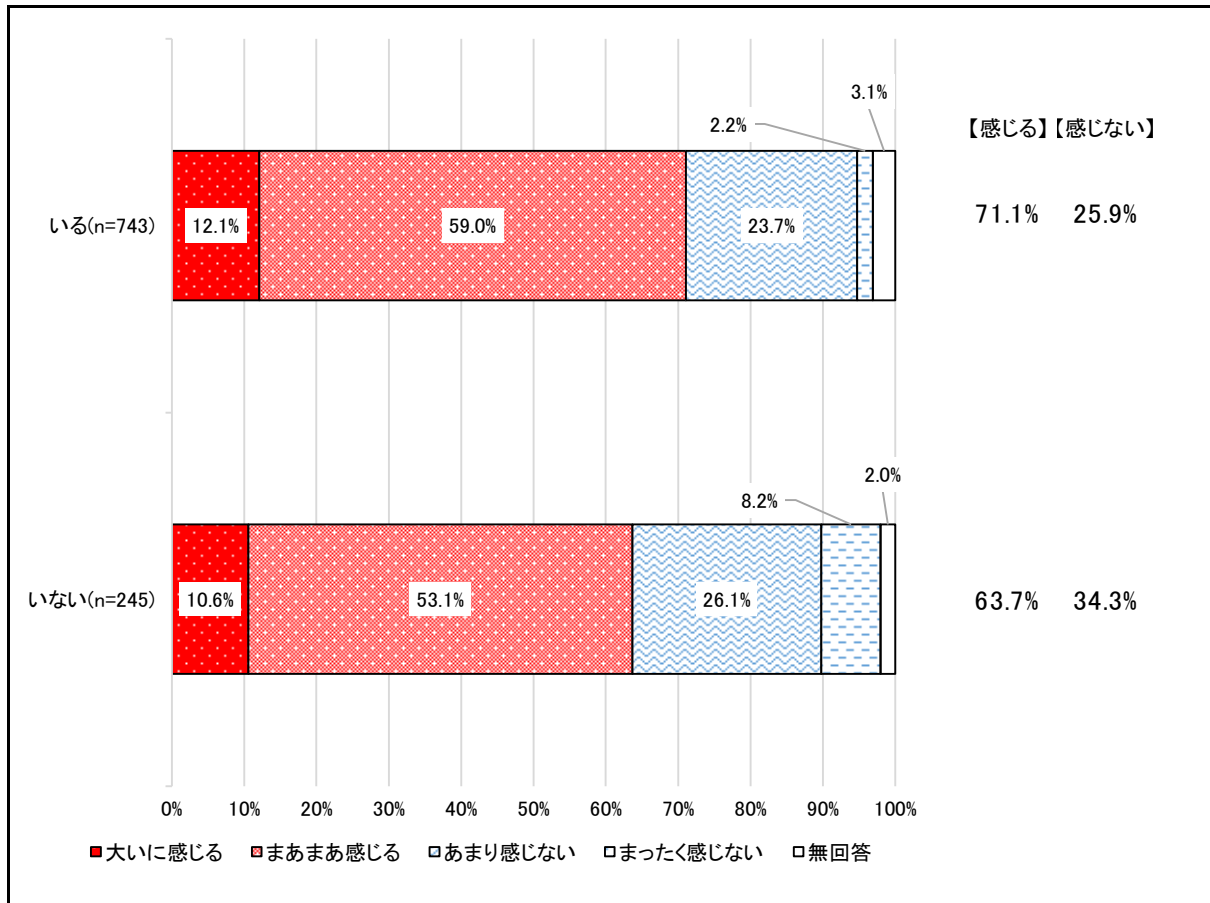
【家族構成】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「夫婦のみ」と「親・子・孫（三世世代家族）」で約7割を占め、最も高くなっている(その他を除く)。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「一人暮らし」で36.2%と最も高くなっている。

【子どもの有無】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「いる」の方が71.1%と高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「いない」の方が34.3%と高くなっている。

令和7年度白河市幸福度に関する 市民アンケート調査へご協力ください

みなさまには、日ごろから市政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、中長期的な市政運営の方針などを定めた「白河市行動計画-アジェンダ2027-」において、“星がある。城がある。君がいる。白河 ～Well-being City Shirakawa～”を将来像に位置付け、豊かな自然や歴史・文化が息づき、人と人とのつながりがある白河で、多くの人々が日々の暮らしの中にある「小さくても確かな幸せ」や「真の豊かさ」を実感できるまちづくりを進めていくこととしております。

このため、本アンケート調査により、市民の皆様が感じている幸福の度合いを測定、分析し、より良い市政運営にいかしていきたいと考えております。

つきましては、大変お手数をおかけいたしますが、市民サービスの向上のための貴重な資料となりますので、是非、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した3,000名を対象に実施するもので、お答えいただいた内容は、全て統計的に処理するとともに、本調査の目的以外には使用いたしません。

令和7年5月

白河市 市長公室 企画政策課

回答は＜郵送＞または＜インターネット＞から行うことができます。

下記①・②のいずれかの方法で、**令和7年5月30日(金)まで**にご回答ください。

①郵送で回答する場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへご投函ください。
※切手や差出人名は不要です。

②インターネットで回答する場合

以下のURL 又はQRコードからアクセスいただき、ご回答ください。

※インターネットで回答する場合は、郵送での調査票の返信は不要です。

URL: <https://logoform.jp/f/6ycAh>



QRコード

【お問い合わせ先】

白河市 市長公室 企画政策課 企画政策係

【受付時間/月～金 8:30～17:15】

電話:0248-28-5500

ご協力
お願いします



回答に当たってのお願い

- ① ご本人様にご回答くださるようお願いいたします。
ただし、ご本人様による回答が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方などがご自身の立場でお答えください。
- ② 郵送で回答する場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。（インターネットから回答する場合は、4ページ以降をご覧ください。）
- ③ 次の回答例に従ってお答えください。

4段階で評価する質問の回答例

例) 次の(1) から (2) までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	感ま じっ な た い く	→	感大 じ い る に
(1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動したりすることができていると感じますか？	1	2	③ 4
(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3 ④

※各設問に対し、あなたの感じ方の度合いに応じて、1から4までの数字のどれか1つに○印を付けてください。1が「まったく感じない」、4が「大いに感じる」となります。

重要だと思う順に項目を選択する質問の回答例

例) あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

第1位	1	第2位	3	第3位	7
-----	--	-----	--	-----	--

選択項目	
1	困っている人に優しく接することができること
2	外食（飲み会含む）やショッピングを地域で楽しめること
3	出かける際の移動が便利なこと
4	道路環境が充実していること
5	地域のまちなみがきれいなこと
6	身近に豊かな自然があること
7	ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること

※上記は、最も重要だと思う「1 困っている人に優しく接することができること」の番号を第1位の口に、2番目に重要だと思う「3 出かける際の移動が便利なこと」の番号を第2位の口に、3番目に重要だと思う「7 ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」の番号を第3位の口に記入した例です。

順位をつける質問の回答例

例) 次の6つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分 野	概 要	記入欄 (順位)
安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	5
健康・福祉・子育て	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービス、家庭における子育てや地域の子育て環境などについて	1
産業・雇用	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	3
教育・文化・生涯学習	子どもの知識・技能や社会性などの成長、余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着などについて	4
都市基盤・環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、自然環境などについて	6
コミュニティ	地域交流や自分の役割、心地よい居場所、多様性などについて	2

※上記は、「健康・福祉・子育て」が最も重要で、2番目に「コミュニティ」、3番目に「産業・雇用」、4番目に「教育・文化・生涯学習」、5番目に「安全・安心」、6番目に「都市基盤・環境」を重要だと思う場合の記入例です。

回答を1つだけ選択する質問の回答例

例) あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|-----|
| 1 | 10代 | 2 | 20代 | 3 | 30代 |
| 4 | 40代 | ⑤ | 50代 | 6 | 60代 |
| 7 | 70歳以上 | | | | |

例えば、年齢が53歳の場合は、5に○印を付けてください。

インターネットでの回答方法

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますので、その場合は、説明文に従ってお答えください。
- ③ 入力内容は、回答したところまでの「一時保存」が可能です。

問14 あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いものを1つにチェックを付けてください。 **必須**

	1 まったく感じない	2 どちらかといえば感じない	3 どちらかといえば感じる	4 大いに感じる
あなたは、幸せだと感じますか？	☐	☐	☐	☐

← 1つ前の画面に戻る → 次の画面へ進む **入力内容を一時保存する**

- ④ 一時保存を再開した場合は、前回入力したところから入力が可能です。

令和7年度白河市幸福度に関する市民アンケート調査

入力フォーム

1 入力1 2 入力2 3 確認 4 完了

下記のフォームにご入力ください

令和7年度白河市

みなさまには、日ごろから市政に協力していただいております。また、本市では、中長期的な市政運営の方針などを定めた「白河市行動計画(アジェンダ2027)」において、「量がある。城がある。君がいる。白河〜 Well-being City Shirakawa〜」を将来像に位置付け、豊かな自然や歴史・文化が息づき、人と人とのつながりがある白河で、多くの人が日々の暮らしの中になる「小さくても確かな幸せ」や「真の豊かさ」を実感できるまちづくりを進めていくとしております。

このため、本アンケート調査により、市民の結核が感じている幸福の居合いを測定、分析し、より良い市政運営にいかしていきたいと考えております。

つきましては、大変お手数をかけいたしますが、市民サービス向上のための貴重な資料となりますので、是非、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した3,000名を対象に実施するもので、お答えいただいた内容は、全て統計的に処理することにより、本調査の目的以外に使用することや、外部に漏出することはありませんので、ご安心ください。

続きから再開

前回、途中で入力した内容があります。途中から再開しますか？

✓ 途中から再開する ✕ 再開せず最初から入力し直す

- ⑤ 全ての回答が終わりましたら、「確認画面へ進む」ボタンを押し、ご確認が済みましたら、「送信」ボタンを押してください。受付番号が表示されましたら、回答は終了です。

※同居の状況についてお答えください。

3 二世世代家族（自分と親、自分と子 など）

問24 お子さんはいますか。※同居・別居に関わらずお答えください。

1 いる

問25 22歳以下のお子さんがいる方におたずねします。あなたのお子さんであてはまるものについて、人数を記入してください。※同居・別居に関わらずお答えください。
（「行を追加」を押し、小学生が1人、中学生が1人の場合は、小学生に「1」、中学生に「1」を記入してください。）

	乳児（1歳未満）	幼児（1歳から小学校入学前まで）	小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
1行目:	0	0	1	1	1	0	

← 最初に戻る ← 1つ前の画面に戻る → 送信

- ⑥ 令和7年5月30日（金）までに回答を送信してください。
（インターネットで回答する場合は、郵送での調査票の返信は不要です。）

- ⑦ インターネットへの接続料金は利用者様でのご負担をお願いします。

令和7年度白河市幸福度に関する市民アンケート調査

調 査 票

令和7年5月30日（金）までにご返信（インターネット回答又はポストへの投函）をお願いします。

ご本人様にご回答くださるようお願いいたします。
ただし、ご本人様による回答が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方などがご自身の立場でお答えくださいますようお願いいたします。

○安全・安心の分野についておたずねします

問1 次の（１）から（９）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの１つに○を付けてください。（○はそれぞれ１つずつ）

	感 ま じ っ た た く	→	感 大 じ い る に
（１）お住いの地域は、防犯対策（街灯、住民による見守りなど）がしっかりしていると感じますか？	1	2	3 4
（２）お住いの地域は、治安が良く、安心して暮らせると感じますか？	1	2	3 4
（３）お住いの地域は、交通安全対策がしっかりしていると感じますか？	1	2	3 4
（４）あなたは、生活に必要な情報が届いていると感じますか？	1	2	3 4
（５）お住いの地域は、万が一の際の救急医療体制が確保されていると感じますか？	1	2	3 4
（６）あなたは、家庭において、災害（地震・火災・風水害など）に対する自主的な備えができていると感じますか？	1	2	3 4
（７）あなたは、災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？	1	2	3 4
（８）お住いの地域は、災害に強いと感じますか？	1	2	3 4
（９）あなたは、（１）から（８）までを総合して、安全で安心な生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

選択項目

- 1 防犯対策がしっかりしていること
- 2 治安が良いこと
- 3 交通安全対策がしっかりしていること
- 4 生活に必要な情報が届いていること
- 5 万が一の際の救急医療体制が確保されていること
- 6 災害に対する備えがあること
- 7 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 8 地域が災害に強いこと

次の質問にお進みください⇒

○健康・福祉・子育ての分野についておたずねします

問3 次の(1)から(11)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ っ た な た い く	→	感 大 じ い る に
(1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動したりすることができていると感じますか？	1	2	3 4
(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3 4
(3) あなたは、体を休めることができていると感じますか？	1	2	3 4
(4) あなたは、楽しい、うれしい、面白いなど、明るい気持ちになることが多いと感じますか？	1	2	3 4
(5) お住いの地域は、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？	1	2	3 4
(6) お住いの地域は、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？ ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3 4
(7) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？ ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。	1	2	3 4
(8) お住いの地域は、子育てに関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると感じますか？	1	2	3 4
(9) お住いの地域は、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？	1	2	3 4
(10) お住いの地域は、自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？	1	2	3 4
(11) あなたは、(1)から(10)までを総合して、心身ともに健康的な生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

選択項目

- 1 体を動かしたり、運動したりすることができること
- 2 健康的な食生活を送れること
- 3 体を休めることができること
- 4 明るい気持ちになること
- 5 医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること
- 6 高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること
- 7 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 8 子育てに関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 9 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気があること
- 10 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください⇒

○産業・雇用の分野についておたずねします

問5 次の（１）から（７）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの１つに○を付けてください。（○はそれぞれ１つずつ）

	感 ま じ っ た な た い く	→	感 大 じ い る に
（１）あなたは、普通の生活を送るために必要な収入を得られていると感じますか？	1	2	3 4
（２）あなたは、仕事と生活のバランスが取れていると感じますか？ ※専業主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3 4
（３）あなたは、仕事に、やりがいや充実感を感じますか？ ※専業主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3 4
（４）お住いの地域は、活気があると感じますか？	1	2	3 4
（５）あなたは、お住いの地域で日常生活に必要な買い物ができていると感じますか？	1	2	3 4
（６）お住いの地域は、市外から人が訪れたい魅力あるまちだと感じますか？	1	2	3 4
（７）あなたは、（１）から（６）までを総合して、経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第１位から第３位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
（番号はそれぞれ１つずつ）

第１位

第２位

第３位

選択項目

- 1 普通の生活を送るために必要な収入があること
- 2 仕事と生活のバランスが取れていること
- 3 仕事にやりがいや充実感があること
- 4 地域に活力があること
- 5 地域で日常生活に必要な買い物ができること
- 6 市外から人が訪れたい魅力があること

○教育・文化・生涯学習の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(10)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ っ た た く	→	感 大 じ い る に
(1) あなたは、お子さんが、健全かつ楽しそうに生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3 4
(2) あなたは、お子さんが、社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していると感じますか？	1	2	3 4
(3) あなたは、お子さんとともに、楽しく日々の生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4
(4) お住いの地域は、教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると感じますか？	1	2	3 4
(5) あなたは興味・関心のあることに取り組んでいると感じますか？	1	2	3 4
(6) お住いの地域は、良質な文化・芸術（演劇やコンサートなど）に接したり取り組んだりする機会に恵まれていると感じますか？	1	2	3 4
(7) お住いの地域は、身近にスポーツができる環境があると感じますか？	1	2	3 4
(8) お住いの地域は、生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？ ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3 4
(9) あなたは、地域の歴史や文化など、白河にしかない資源が豊富に残っていることを誇らしいと感じますか？	1	2	3 4
(10) あなたは、(1)から(9)までを総合して、充実した余暇や文化活動を楽しみながら、いきいきとした生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

選択項目

- 1 子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること
- 2 子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること
- 3 子どもとともに楽しく日々の生活を送れること
- 4 教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 5 興味・関心のあることに取り組めること
- 6 良質な文化・芸術に接したり取り組んだりする機会に恵まれていること
- 7 身近にスポーツができる環境があること
- 8 生涯にわたって学習できる環境が充実していること
- 9 白河にしかない資源が豊富に残っていること

次の質問にお進みください⇒

○都市基盤・環境の分野についておたずねします

問9 次の（１）から（８）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの１つに○を付けてください。（○はそれぞれ１つずつ）

	感 ま じ っ た な た い く	→	感 大 じ い る に
（１）あなたは、困っている人を見かけたときに、声を掛けたり協力したり、優しく接することができていると感じますか？	1	2	3 4
（２）お住いの地域では、外食（飲み会含む）やショッピングを楽しめると感じますか？	1	2	3 4
（３）お住いの地域は、出かける際の移動（公共交通機関、自動車、自転車、徒歩での移動）が便利だと感じますか？	1	2	3 4
（４）お住いの地域は、道路環境が充実していると感じますか？	1	2	3 4
（５）お住いの地域は、まちなみがきれいだと感じますか？	1	2	3 4
（６）お住いの地域は、身近に豊かな自然があると感じますか？	1	2	3 4
（７）お住いの地域は、ごみや騒音などの問題がなく、快適だと感じますか？	1	2	3 4
（８）あなたは、（１）から（７）までを総合して、暮らしやすい生活を送れていると感じますか？	1	2	3 4

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
（番号はそれぞれ１つずつ）

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 困っている人に優しく接することができること
- 2 外食（飲み会含む）やショッピングを地域で楽しめること
- 3 出かける際の移動が便利なこと
- 4 道路環境が充実していること
- 5 地域のまちなみがきれいなこと
- 6 身近に豊かな自然があること
- 7 ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること

〇コミュニティの分野についておたずねします

問11 次の（１）から（８）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの１つに〇を付けてください。（〇はそれぞれ１つずつ）

	感ま じっ た た く	→	感大 じ い る に
（１）お住いの地域には、気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気があると感じますか？	1	2	3 4
（２）あなたは、地域の行事やお祭りなどに参加し、地域の人たちとともに達成感や充実感を得ることができていると感じますか？	1	2	3 4
（３）あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	1	2	3 4
（４）あなたは、身近に頼れる人がいると感じますか？	1	2	3 4
（５）お住いの地域には、心地よい空間があると感じますか？	1	2	3 4
（６）お住いの地域には、性別による役割分担意識や偏見がないと感じますか？	1	2	3 4
（７）お住いの地域には、文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気があると感じますか？	1	2	3 4
（８）あなたは、（１）から（７）までを総合して、地域の方との充実したふれあいのある生活が送れていると感じますか？	1	2	3 4

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第１位から第３位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。（番号はそれぞれ１つずつ）

第１位 第２位 第３位

選択項目

- 1 気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気が地域にあること
- 2 地域の人たちとともに達成感や充実感を得られること
- 3 自分の役割があること
- 4 身近に頼れる人がいること
- 5 心地よい空間があること
- 6 性別による役割分担意識や偏見がないこと
- 7 文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気が地域にあること

○すべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分 野	概 要	記入欄 (順位)
安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	
健康・福祉・子育て	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービス、家庭における子育てや地域の子育て環境などについて	
産業・雇用	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	
教育・文化・生涯学習	子どもの知識・技能や社会性などの成長、余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着などについて	
都市基盤・環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、自然環境などについて	
コミュニティ	地域交流や自分の役割、心地よい居場所、多様性などについて	

問14 あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。（○は1つだけ）

感 ま じ っ た た い く		感 大 じ い る に	
1	2	3	4

○あなたご自身についてお答えください

最期に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。
これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひご回答ください。

問15 あなたの性別は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|-----|
| 1 | 男 | 2 | 女 | 3 | その他 |
|---|---|---|---|---|-----|

問16 あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|-----|
| 1 | 10代 | 2 | 20代 | 3 | 30代 |
| 4 | 40代 | 5 | 50代 | 6 | 60代 |
| 7 | 70歳以上 | | | | |

問17 あなたが現在お住いの地域はどこですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|------|---|------|
| 1 | 白河地域 | 2 | 表郷地域 |
| 3 | 大信地域 | 4 | 東地域 |

問18 あなたが白河市（旧表郷村・大信村・東村の年数を含む。）にお住いになって通算何年になりますか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|------------|---|-----------|
| 1 | 5年未満 | 2 | 5年以上10年未満 |
| 3 | 10年以上20年未満 | 4 | 20年以上 |

問19 あなたの就業形態は次のうちどれですか。（○は1つだけ）
※複数の職がある場合は、主となる方を選択してください。

- | | | | |
|----|------------|----|-----------------|
| 1 | 自営業主（農業）※1 | 2 | 自営業主（農業以外）※1 |
| 3 | 家族従事者※2 | 4 | 正規の職員・従業員 |
| 5 | 会社などの役員 | 6 | 労働者派遣事務所の派遣社員※3 |
| 7 | 学生 | 8 | パート、アルバイトなど※4 |
| 9 | 専業主婦（夫） | 10 | 無職 |
| 11 | その他（ ） | | |

※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人や自由業の人を指す。

※2 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指す。

※3 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指す。

※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含む。

問20 あなたの世帯全体の年間収入は、ボーナスを含めておよそどのくらいですか。
(○は1つだけ) ※社会保険料や所得税などを含めてお答えください。

- | | | | |
|---|----------------|---|---------------|
| 1 | 100万円未満 | 2 | 100万円～300万円未満 |
| 3 | 300万円～500万円未満 | 4 | 500万円～700万円未満 |
| 5 | 700万円～1000万円未満 | 6 | 1000万円以上 |

問21 あなたのお住いは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 持ち家(一戸建て) | 2 | 持ち家(集合住宅) |
| 3 | 借家(一戸建て) | 4 | 借家(集合住宅) |
| 5 | 寮・社宅 | 6 | その他() |

問22 あなたに配偶者はいますか。(○は1つだけ)

- 1 配偶者がいる(婚姻届の有無に関わらず、お答えください)
- 2 結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない
- 3 結婚したことはない

問23 あなたの家族構成は次のうちどれですか。(○は1つだけ)
※同居の状況についてお答えください。

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|---------------------------------|
| 1 | 一人暮らし | 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 二世世代家族
(自分と親
自分と子 など) | 4 | 三世世代家族
(自分と親と子
自分と子と孫 など) |
| 5 | その他() | | |

問24 お子さんはいますか。(○は1つだけ)
※同居・別居に関わらずお答えください。

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

- 問25 22歳以下のお子さんがいる方におたずねします。あなたのお子さんであてはまるものについて、人数を記入してください。
 ※同居・別居に関わらず、お答えください。
 （小学生が1人、中学生が1人の場合は、小学生の欄に「1」、中学生の欄に「1」を記入してください。）

	記入欄 (人数)
乳児 (1歳未満)	
幼児 (1歳から小学校入学前まで)	
小学生	
中学生	
高校生	
大学生	
社会人	

以上でアンケートは終わりです。
 ご協力いただき誠にありがとうございました。

下記①・②のいずれかの方法で、令和7年5月30日(金)までに、
 返信をお願いいたします。

①郵送で回答する場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへご投函ください。
 ※切手や差出人名は不要です。

②インターネットで回答する場合

以下のURL 又はQRコードからアクセスいただき、ご回答ください。
 ※インターネットで回答する場合は、郵送での調査票の返信は不要です。
 URL: <https://logoform.jp/f/6ycAh>



QRコード